



DVD [楽ナビ] マップ

DVD
楽ナビ

Type II Vol.3



安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



警告

自動車の運転中に地点登録・地名検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



注意

ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。

安全走行のために

⚠️警告

- 走行中に運転者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

走行中はナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。ルートの設定などの複雑な操作は、安全のため、走行中にはできないように設計されています。(操作しようとすると、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。)

操作はエンジンをかけたままで

エンジンを切って本機を操作すると、バッテリー消耗の原因になります。本機の操作はエンジンをかけたままで行ってください。

交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

目 次

はじめに

基本操作

検索

安全にお使いいただくために	2
安全走行のために	3
走行中はナビゲーションの操作をしない	3
交通規則に従って走行する	3
本日の見かた	7
本書の表記のしかた	7
ボタンの表記例	8
操作ボタン	8
操作タッチキー	8
ナビゲーションの基本操作	10
基本操作	10
リスト操作	12
ヒントポップアップについて	13
地図画面の見かた	14
現在地画面	14
スクロール画面	15
走行中に表示される画面	16
走行中の音声案内	16
サイドマップ表示	17
地図の操作	18
現在地画面を表示させる	18
地図を動かす	18
地図のスケールを変える	19
オートフリーズームについて	20
市街地図を表示させる	20
地図の表示方法を変える	21
有料道路の施設情報を見る	23
場所を探す	28
検索方法の種類	28
地図で探す	28
住所で探す	29
電話番号で探す	29
ジャンルリストで探す	30
ジャンルワードで探す	31
名称で探す	32
マップコードで探す	33
緯度経度で探す	33

登録した場所から探す	34
最近探した場所から探す	34
周辺施設を探す	34
お好み周辺検索で探す	36
検索 詳細情報を見る	37
ロゴマークまたは登録した場所のマークに合わせたとき	37
建物の形に合わせたとき	37
VICSマークに合わせたとき	38
目的地、立寄地、出発地のマークに合わせたとき	38
ルート探索 行き先までのルートを探索させる	40
他のルートを選ぶ	41
学習ルート探索	42
VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)	42
ルート探索 素早くルートを探索させる (クイックルート探索)	43
過去に探した場所ヘルートを探索させる (クイックルート探索)	43
自宅に帰るルートを探索させる	44
ルート確認 ルートを確認する	45
ルートプロフィールで確認する	45
ルート全体地図で確認する	45
設定地点リストで確認する	45
デモ走行で確認する	45
ルート編集 ルートを再探索させる	46
条件を変えてルートを探索させる	46
現在案内中のルートとは別のルートを探索させる	46
ルートを詳細に設定する	47
立寄地を追加する	47
乗り降りIC(インターチェンジ)を指定する	49
出発地を指定する	50
ルートの機能設定をする	50
ルートを消去する	51

ルート案内を開始する	52
ルート誘導・案内	53
ルート案内中の現在地画面	53
音声による誘導・案内	54
ルート案内中の操作と機能	57
ルートから外れてしまったときは、 自動的にルートを再探索します	57
次の案内地点が見えるスケールに 自動的に変更させる	57
状況に応じて新しいルートを 提案させる	57
次の案内地を確認する	58
ルート上の渋滞情報を案内させる	58
VICS情報を利用する	60
VICSとは	60
地図上でVICS情報を見る	62
渋滞情報を案内させる	64
図形・文字情報を見る	65
放送局を選ぶ	66
FM文字放送を見る	67
ハードウェア情報を見る	69
「センサー学習状況」選択時	69
「接続状態」選択時	70
ETC管理機能を使う (AVIC-DRV250/DRV220/DRV200)	72
利用履歴を確認する	72
指定日から最新利用日までの 利用料金を合算する	72
指定範囲の利用料金を合算する	73
メモリーナビモード詳細情報を見る (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)	74
マップクリップ™ (2次元バーコード)を使う	75
地点の登録	78
自宅を登録する	78
場所を登録する	79

登録地の編集	81
登録地の登録内容を変更する	81
登録地を消去する	83
その他のデータの編集	84
最近探した場所の履歴を消去する	84
ルートの学習内容を消去する	84
走行軌跡を消去する	85
ロゴマーク表示設定	88
ロゴマークを表示させる	88
ロゴマークを非表示にする	89
お好み周辺設定	90
お好み周辺検索のジャンルを 変更する	90
ホームエリア設定	93
ホームエリアを変更・確認・消去する (AVIC-DRV250/DRV220/ DRV150/DRV120)	93
機能設定	94
機能の設定を変更する	94
車両情報の設定を行う	103
ヒントポップアップ集の 設定を行う	104
調整・補正	105
音量を調整する	105
自車位置のずれを修正する	105
取付角度を設定する (AVIC-DRV220/ DRV200/DRV120/DRV100)	106
音声操作のポイント	108
発話を正しく認識させるには	108
キャラクターの案内	108
音声操作の流れと基本操作	109
お出かけメニューの音声操作	112
お出かけメニューの音声操作の 始めかた	112
住所で探す	112
電話番号で探す	112

ジャンルリストを探す	112	文字を削除する	125
ジャンルワードを探す	113	スペースを空ける	125
名称で探す	113	文字を挿入する	125
マップコードで探す	113	かな漢字変換できる記号	126
登録した場所から探す	113	故障かな?と思ったら	127
最近探した場所から探す	113	エラーメッセージと対処方法	129
自宅へ帰るルートを探索する	114	ナビゲーション	129
目的地の地図を見る	114	ETC	131
ルートを消去する	114	画面が動かなくなった場合は	132
お出かけメニューで発話できる		頻繁にシステムエラーが	
施設のジャンル	114	発生する場合は	132
都道府県名の読みかた	115	工場出荷状態に戻すには	133
施設の名称の読みかた	115	センサー/メモリーのリセットについて	134
周辺メニューの音声操作	116	センサー学習状態のリセットが	
周辺メニューの音声操作の始めかた	116	必要な場合	134
ジャンル名を発話して周辺施設を探す	116	センサー学習状態のリセットのしかた	134
周辺メニューで発話できる		ナビゲーションのしくみ	135
ジャンルの種類	117	現在地がわかるしくみ	135
「発話」ボタンを使った音声操作	118	測位の精度を高めるためのしくみ	135
音声操作の始め方	118	誤差について	136
基本操作の音声認識語	118	その他の情報	139
ルート操作の音声認識語	119	検索におけるデータベースについて	139
VICS情報の音声認識語	119	ルートに関する注意事項	140
その他の操作の音声認識語	119	VICS情報に関する注意事項	141
AV操作の音声認識語	120	オービスポイントについて	142
メモリーナビモード時のナビゲーションについて	(AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120) 122	シティマップ(詳細市街地図)	
メモリーナビモードとDVDナビ		収録エリアについて	142
モードの主な相違点	122	収録データベースについて	146
ホームエリアとは	123	索引	148
ルート周辺エリアとは	123	メニュー索引	148
メモリーナビモード時のオートルートについて	123	用語索引	150
文字の入力操作	124	地図記号一覧	155
文字の入力操作の流れ	124		
文字を入力する	124		
無変換、変換を行う	124		
文字入力を終了する	125		
漢字表から入力する	125		

本書の見かた

本書の表記のしかた

表記	意味
	注意マーク 本製品の操作および取り扱い上ご注意して頂きたい内容が記載されています。
	メモマーク 操作する上で注意すべきこと、便利な使いかたなどについて説明します。
	画面上のタッチキーを表します。 例：[確認]にタッチする
「　」ボタン	リモコンや本体に付いているボタンを表します。 例：「ナビ」ボタンを押す
(→　)	参照していただきたい本文タイトルやページなどを表します。 例：(→P16)
	続きマーク 右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。
AVIC-xxx/xxx	二つ以上の型番を省略表記。 例：AVIC-DRV250/AVIC-DRV220 →AVIC-DRV250/DRV220



- 本書で使っている画面例は、実際の画面と異なることがあります。
- 本書の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本機の画面等に表示される内容は、実際とは異なる場合があります。
- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ボタンの表記例

操作ボタン



「ナビ」ボタン



(お出かけ) ボタン



- 本体およびリモコンのイラストについては、『ナビスタート&AVブック』をご覧ください。

操作タッチキー



(ビュー) タッチキー



(広域) タッチキー



(詳細) タッチキー



(スケール) タッチキー



(発話) タッチキー



(お好み周辺検索) タッチキー



(周辺) タッチキー



(渋滞) タッチキー



(お帰り) タッチキー



(メニュー) タッチキー



- 画面全体の写真については、「地図画面の見かた」(→P14) をご覧ください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

マップ・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

基本操作



ナビゲーションの基本操作

基本操作

本機はタッチパネルとリモコンのどちらでも操作することができます。

タッチパネルで操作するときは、画面上のタッチキー（マークや項目など）にタッチします。リモコンで操作するときは、ジョイスティックを上下左右に操作して「決定」ボタンを押します。

- メモ** • 本書では、タッチキーまたはリモコンでの操作を説明する場合、「～を選ぶ」と表記しています。
• リモコン操作のみ操作が異なる場合は、「リモコン操作：○○」で表記しています。

■ タッチ操作とリモコン操作の違いについて

画面上に表示されるタッチキーのうち、いくつかのキーはリモコンで選ぶことはできません。その場合は次のボタンを押して操作します。

メニュー画面のタッチキー操作

タッチキー：リモコンボタン

終了 **決定**：「お帰り」ボタン

▼ **▲**：ジョイスティックを上下に操作する

△ **▽**：「周辺」・「渋滞」ボタン

地図画面のタッチキー操作

タッチキー：リモコンボタン

ビュー：「ナビ」ボタンを2秒以上押す

100m：「広域」または「詳細」ボタン

メニュー：「決定」ボタン

- メモ** • 一部リモコンでは操作できない機能があります。その場合は、タッチキーで操作してください。

■ お出かけメニューの操作

TVモニターやリモコンの（お出かけ）ボタンを押すと、行き先を探すのに便利なお出かけメニューを表示することができます。

1 **（お出かけ）ボタンを押す**



住所 (→P29)

電話番号 (→P29)

ジャンルリスト (→P30)

ジャンルワード (→P31)

名称 (→P32)

マップコード (→P33)

ルート消去 (→P51)

登録した場所 (→P34)

最近探した場所 (→P34)

自宅 (→P44)

■ ショートカットメニューの操作

現在地画面や場所を探した後に操作するメニューです。ルート探索や地点登録、詳細情報の表示などを行うことができます。

1 現在地画面またはスクロール画面でメニューにタッチするか、「決定」ボタンを押す

それぞれの状況に応じたショートカットメニューが表示されます。

現在地画面のとき



- | | |
|-----------|----------------|
| クイックルート探索 | (→P43) |
| 別ルート | (→P46)、(→P106) |
| ルート編集 | (→P47) |
| ここを登録する | (→P78) |
| 地図スクロール | (→P15) |
| サブメニュー | (→P11) |

スクロール画面のとき



- | | |
|---------|--------|
| ここへ行く | (→P40) |
| ここへ立寄る | (→P48) |
| 詳細情報を見る | (→P37) |
| ここを登録する | (→P78) |
| 地図スクロール | (→P15) |
| サブメニュー | (→P11) |

- メモ** • 地図スクロールを選ぶとスクロール画面(→P15)になります。

■ サブメニューの操作

情報の表示やデータの編集、各種設定などを行うことができます。

1 ショートカットメニューを表示する (→P11)

2 サブメニューを選ぶ

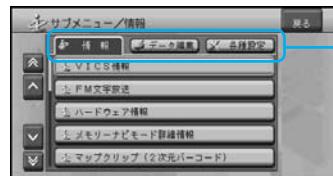
サブメニューが表示されます。



- メモ** • もう一度メニューにタッチしても、サブメニューを表示することができます。

3 表示させたいサブメニューのタブを選ぶ

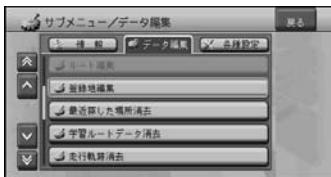
情報サブメニュー



- | | |
|--------------------|--------|
| VICS情報 | (→P60) |
| FM文字放送 | (→P67) |
| ハードウェア情報 | (→P69) |
| メモリーナビモード詳細情報 | (→P74) |
| マップクリップ (2次元バーコード) | (→P75) |

ナビゲーションの基本操作

データ編集サブメニュー



- ルート編集 (→P45)
- 登録地編集 (→P81)
- 最近探した場所消去 (→P84)
- 学習ルートデータ消去 (→P84)
- 走行軌跡消去 (→P85)

各種設定サブメニュー



- ロゴマーク表示設定 (→P88)
- お好み周辺設定 (→P90)
- ホームエリア設定 (→P93)
- 機能設定 (→P94)
- 調整・補正 (→P105)

リスト操作

メニュー操作中に表示されるリスト画面の共通操作について説明します。

■ 基本的なリストの操作



1行送り

リストを上下に移動します。

タッチ操作 : にタッチする

リモコン操作 : ジョイスティックを上下に操作する

ページ送り

一画面ずつ移動します。

タッチ操作 : にタッチする

リモコン操作 : 「周辺」・「渋滞」を押す

タブ送り

タブ付きリストでは選んだタブのリストに切り替わります。

タッチ操作 : タブ (例 : **各種設定**) にタッチする

リモコン操作 : ジョイスティックを左右に操作する

■ 50音タブの操作

行送りタッチキー 音送りタブ



行送り

リストを行送りすることができます。

(例 : あ→か→さ→た→な)

タッチ操作 : 行送りタッチキー (行 わ行) にタッチする

リモコン操作 : リモコンで行送りはできません。音送りの操作を行ってください。

音送り

リストを音送りすることができます。

(例：あ→い→う→え→お)

タッチ操作：音送りタブ(例：**あ**)にタッチする

リモコン操作：ジョイスティックを左右に操作する

並べ替えの操作



並べ替え を選ぶと、リストの表示を、並べ替えることができます。

並べ替える方法(50音順、距離順など)は、リストによって異なります。

- メモ** • リストによっては「並べ替え」が選べない場合もあります。

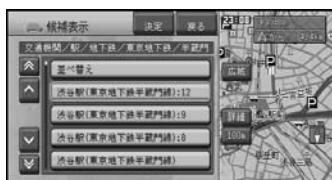
チェックリストの操作



チェックリストでは、項目を選ぶとチェックマークが表示され、選択中であることを示します。もう一度項目を選ぶとチェックマークが消え、選択が解除されます。

- メモ** • **全選択** を選ぶと、全ての項目にチェックマークが付きます。
- **全解除** を選ぶと、全ての項目のチェックマークを外します。
- チェックリストを終了するには、**決定** にタッチするか「お帰り」ボタンを押します。

■ サイドマップ画面の操作

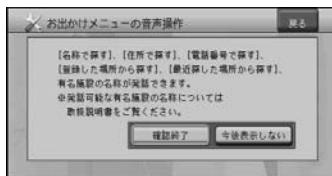


サイドマップ付きリスト画面では、リスト項目(施設名)にカーソルを合わせると、その施設周辺の地図がサイドマップに表示されます。

- メモ** • サイドマップの地図は、スケールを変更することができます。(→P19)

ヒントポップアップについて

本機では、操作中にその操作に関するヒントがポップアップ表示されることがあります。



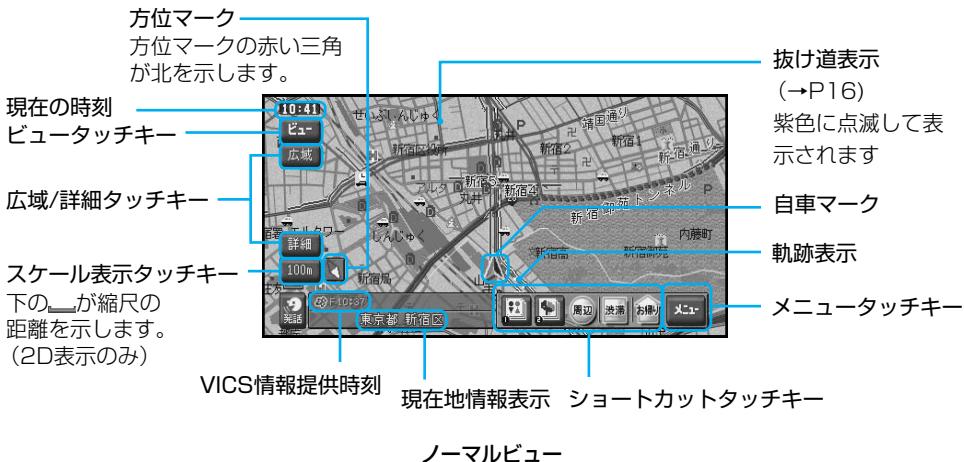
表示されるヒントポップアップは、画面の状況により異なります。

- メモ** • **今後表示しない** を選ぶと、次回からそのヒントポップアップを表示させなくすることができます。また表示しなくなったヒントポップアップを表示するように設定を戻すこともできます。(→P104)

地図画面の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車（自車）の現在地を表示する「現在地画面」と見たい場所の地図を表示する「スクロール画面」（→P15）があります。

現在地画面



- 本機を初めて使うときや、長期間使っていなかったときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。
- 軌跡表示は、今までに通った約230km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5km/h未満のときは赤、5km/h以上20km/h未満のときは橙の点で表示されます。
- 現在地情報表示は、地図スケール表示が10m～1kmスケールのときに都道府県と市区町村（政令指定都市では区まで）表示されます。2km以上の場合は表示されません。場所によっては表示されないところもあります。
- 現在地情報表示は、「市区町村名」以外にも「緯度経度」「走行道路名称」の切り替えができます。（→P94）「機能の設定を変更する」
- 現在の時刻は、GPS衛星からの情報に基づいて表示しています。時刻の変更はできません。
- 広域、詳細タッチキーは、100m（スケール表示）タッチキーを2秒以上タッチすることにより、表示/非表示を切り替えることができます。
- ショートカットタッチキーは、現在地画面のときにメニュー タッチキーまたはリモコンの「決定」ボタンを2秒以上押すごとに表示/非表示を切り替えることができます。

スクロール画面

スクロール画面は、地図を移動させたときに表示されます。「地図を動かす」(→P18)



- メモ**
- スクロール中は、画面の上下左右にスクロール中方面表示が表示されます。地図の縮尺が200mスケール以下では市区町村名が、500m～1kmでは都道府県名が表示されます。2km以上では表示されません。(場所によっては表示されない場合があります。)
 - スクロール画面は、2D(ノーマルビュー)に固定できます。また、スクロール方面表示はON/OFFできます。→「機能の設定を変更する」(P94)

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

走行中に表示される画面

■ 交差点に近づくと

交差点の手前300mに近づくと、場所により通過する交差点名と方面案内表示、さらに直進・右左折を案内するレーン情報が表示されます。また、地図上の進行方向300m先までの信号機を最大5カ所まで表示します。



■ 有料道路を走行すると

有料道路を走行すると、ハイウェイモード（→P23）になります（オートハイウェイモード）。

- メモ • オートハイウェイモードは「機能の設定を変更する」（→P94）でON/OFFできます。

■ 抜け道があると

抜け道は、紫色に点滅して表示されます。

- メモ • 収録エリア内の地図のスケールが200m以下の場合に表示されます。→「抜け道データについて」（P147）
• 抜け道表示は「機能の設定を変更する」（→P94）でON/OFFできます。

走行中の音声案内

運転の状況に応じて音声で案内を行います（セーフティインフォメーション）。

種類	案内例
有料道路注意地点・県境案内*	ここから5キロ先までは十分運転に注意してください。 この先、左からの合流があります。ご注意ください。 ○○県に入りました。
踏切案内*	この先踏切です。ご注意ください。
右左折専用レーン案内*	およそ300m先右折専用レーンがあります。ご注意ください。
リフレッシュ案内	そろそろ2時間になります。休憩しませんか？
ライト点灯案内	まもなく日がくれます。ライトの確認をしてください。

- メモ • 有料道路注意地点・県境案内は、有料道路を走行中のみ行われます。
• 踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、すべての踏切で案内されるわけではありません。
• 右左折専用レーン案内は、直進レーンが右折または左折専用レーンに変化する地点を案内します。ルート案内中でなくとも案内されます。
• 右左折専用レーン案内では、誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状と合わない場合があります。
• ※メモリーナビモード時は、案内中のルート上を走行中のみ案内されます。
• それぞれの案内については「機能の設定を変更する」（→P94）でON/OFFできます。

サイドマップ表示

地図画面の表示方法をハイウェイモードにしている場合や、場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側にサイドマップが表示されます。

- メモ** • サイドマップのスケールは変更できます。
→「地図のスケールを変える」(P19)

ハイウェイモード

ハイウェイモードでは、現在地の地図がサイドマップに表示されます。



情報画面

VICSの図形情報や文字情報画面、FM文字多重放送の受信画面では、情報画面とともに現在地の地図がサイトマップに表示されます。



リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、選ばれている項目の位置を示す地図がサイドマップに表示されます。サイドマップ上には、現在地または十字カーソル位置からの距離が表示されます。



候補表示画面

周辺検索などの候補表示画面では、リストにカーソルが合っている施設に矢印マークが付きます。



- メモ** • サイドマップ画面の操作については、「サイドマップ画面の操作」(→P13)をご覧ください。
- リストの基本的な操作については「基本的なリストの操作」(→P12)をご覧ください。

地図の操作

現在地画面を表示させる

1 「ナビ」ボタンを押す

現在地の地図を表示します。

押すと、自分の車の現在地と進行方向を示す自車マークが表示されます。



地図を動かす

地図上の見たい場所に地図を移動させます（スクロール）。

1 地図上の見たい場所を選ぶ

タッチパネルでは見たい方向をタッチし、リモコンでは見たい方向に操作します。



- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
- 走行中は、タッチ操作でスクロールすると、タッチした場所までスクロールし、リモコン操作でスクロールすると、表示中の地図の端まで（約画面半分）スクロールします。ただし詳細市街地図表示中はスクロールできません。
- ドライバーズビューでは、ウィンドウマップがスクロールします。

2 位置を微調整したい場合は **微調整** を選んでから微調整したい方向の矢印にタッチする

矢印を選ぶごとに地図が少しづつ動きます。



微調整 はノーマルビューのときだけ可能です。

リモコン操作では微調整を選択できません。



- 8方向矢印はもう一度 **微調整** を選ぶと消えます。

地図のスケールを変える

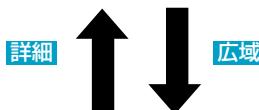
地図のスケールは10m～500kmの範囲で変えることができます。

- メモ** • 10mスケールは、詳細市街地図収録エリア内（→P142）のみ表示できます。それ以外のエリアでは、25mスケールまで表示できます。

■スケールを段階的に変える

1 広域・詳細にタッチするか、リモコンの「広域」・「詳細」ボタンを押す

タッチするたびに10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmのスケール表示が変わります。



スケールバー

現在のスケールの地図上の距離を示します。

- メモ** • 広域や詳細をタッチし続けると、タッチしている間、スケールが連続的に変化します（フリーズーム）。ただし、走行中およびメモリーナビモード時は、フリースームの操作はできません。

- メモリーナビモード時は、表示できるスケールが限定されます（→P122）。

■スケールを指定して変える

ダイレクトスケールタッチキーはタッチしたスケールで地図を表示します。

1 スケール表示タッチキーにタッチする



スケール表示タッチキー

2 表示したいスケールのダイレクトスケールタッチキーにタッチする

ダイレクトスケールキー



地図を2画面（ツインビュー）で表示している場合

左画面と右画面のスケールをそれぞれ操作することができます。

- メモ** • リモコンでは左画面のスケールのみ操作することができます。

オートフリーズームについて

オートフリーズームをONに設定すると、ルート案内中は、次の案内地点が地図に表示されるよう、地図のスケールが自動的に変化します。

- メモ • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- オートフリーズームは、「機能の設定を変更する」(→P94) でON/OFFできます。
 - オートフリーズームは、最大500m、最小50mの範囲内でスケールが自動的に変化します。
 - 次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されないことがあります。案内地点に近づくと、適切なスケールに変更されます。
 - オートフリーズーム中にスケール変更の操作をすると、オートフリーズームは一時停止します。オートフリーズームを再開させるには、現在地画面でスケール表示タッチキー(→P19)にタッチしてから、**オートフリーズーム**にタッチします。

市街地図を表示させる

詳細市街地図収録エリア(→P142)では、地図の縮尺が10m～50mの詳細な地図を表示させることができます。

ノーマルビューでの市街地図(シティマップ)

各施設の名称や細街路、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

- メモ • シティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(→P94) でON/OFFできます。



- メモ • メモリーナビモード時は、シティマップは表示できません。
- シティマップが表示できる地域と表示できない地域の境では、シティマップを表示できない領域は暗く表示されるため、地図が欠けたように見えることがあります、故障ではありません。



スカイビューでの市街地図(スカイシティマップ)

代表的なビルなどの建物が立体表示され、自車マークの手前にある場合は、道路やルート案内の道塗りが見えるように透かし表示されます。(自車マークの位置に近い場所に来ると、非表示になります。)

このほか、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。



- メモ**
- スカイシティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(→P94)でON/OFFできます。
 - メモリーナビモード時はスカイシティマップは使用できません。
 - 全ての建物が立体表示されるわけではありません。
 - スカイシティマップではスケールが50mまで、スカイビューでは200mまで登録した場所に設定した立体ランドマーク(3Dマーク)(→P82)が表示されます。

地図の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

1 ビューにタッチする

ビュー切り替えメニューが表示されます。



- メモ**
- 地図画面で「ナビ」ボタンを2秒以上押しても、ビュー切り替えメニューを表示することができます。

2 表示方法を選ぶ



- メモ**
- 「ノースアップスクロール」を選ぶと、「地図を動かす」(→P18)で地図を北上固定のままスクロールすることができます。
 - 「機能設定」を選ぶと、地図の機能設定を変更することができます。→「機能の設定を変更する」(→P94)

▼
選んだ表示方法で表示されます。



■ 表示方法の種類

ノーマルビュー（2D表示）

通常の地図(平面地図)で表示されます。



地域によって、スケールが10m~50mスケールの詳細な市街地図(シティマップ)が表示されます。



- メモ**
- メモリーナビモード時は、シティマップは使用できません。
 - シティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(→P94)でON/OFFできます。

地図の操作

スカイビュー（3D表示）

上空から見ているような地図を表示します。



地域によって、スケールが10m～50mスケールの立体的な市街地図（スカイシティマップ）が表示されます。



- メモ**
- メモリーナビモード時は、スカイシティマップは使用できません。
 - スカイシティマップの表示は、「機能の設定を変更する」（→P94）でON/OFFできます。

ドライバーズビュー（3D表示）

ドライバーの目線から見たような地図を表示します。



- メモ**
- メモリーナビモード時は、ドライバーズビューは使用できません。
 - 小画面で2Dの地図が表示されます（ウィンドウマップ）。ウィンドウマップの地図は、スケール変更やスクロールができます。
 - ウィンドウマップ表示は、「機能の設定を変更する」（→P94）でON/OFFできます。

ツインビュー（2画面表示）

右画面には現在地を表示したまま、左画面は地図スクロールやスケール変更することができます。詳細地図と広域地図を同時に見たいときに便利です。



- メモ**
- メモリーナビモード時は、ツインビューは使用できません。
 - 左画面の表示は、「機能の設定を変更する」（→P94）で2D/3Dに設定できます。

ハイウェイモード

有料道路走行時の専用画面です。
前方の有料道路施設までの距離や有料料金、通過予想時刻などが表示されます。
詳しくは「有料道路の施設情報を見る」（→P23）をご覧ください。



有料道路の施設情報を見る

ハイウェイモードでは、現在向かっているインター、エンジやサービスエリアまでの距離、および施設情報を確認できます。また、車の走行に合わせて、自動的に次の施設情報を切り替わります。本線上や分岐先の施設情報も、見ることが可能です。

- メモ** • メモリーナビモード時は、ルート案内中にのみ表示可能です。
- 一般道路から有料道路に入ると自動的にハイウェイモードに切り替わります（オートハイウェイモード）。
- 一部表示対象外の有料道路もあります。
- 手動でハイウェイモードに切り替えるには、有料道路走行中にビューカット替えメニュー（→P21）で「ハイウェイモード」を選びます。
- オートハイウェイモードは、「機能の設定を変更する」（→P94）でON/OFFできます。

■ ハイウェイモードの現在地画面



次の施設

先の施設

出口情報（ルート案内中のみ）

- メモ** • ハイウェイモードでは、それぞれの施設の種類（IC/PA/SA/JCT/ランプ/料金所）と施設名および現在地からの距離が表示されます。
- 次の施設には、施設のサービス情報と料金（IC/料金所の場合）が表示されます。
- 次の施設にタッチするか、「決定」ボタンを押すと、次の施設周辺の地図を表示させることができます。
- VICS情報を取得している場合は、VICS情報（→P25）が表示されます。
- ルート案内中は、出口情報や料金が表示され、有料道路出口のおよそ1km手前になると有料道路出口の案内が表示され、出口を通過すると自動的にハイウェイモードは解除されます。
- ビューカット替えメニュー（→P21）で他の地図表示に切り替えることもできます。
- 有料道路施設が近接しているときは、施設表示の自動カット替えが間に合わないことがあります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

■ 先の施設情報を見る

ハイウェイモード表示中は、施設を先送りさせて先の施設情報を見ることができます。

1 ▲・▼をタッチして表示させたい施設を選ぶ

リモコン操作：ジョイスティックを上下に操作する。



選択中の施設



- メモリーナビモード時は、最初に設定されたルート上の施設のみ、施設送りをすることができます。
- 先の施設にタッチして、その施設を選択することもできます。
- サイドマップには、常に自車位置周辺の地図が表示されます。
- 選択中の施設にタッチするか、「決定」ボタンを押すと、選択中の施設周辺の地図を表示させることができます。
- 「ナビ」ボタンを押すと、ハイウェイモードの現在地画面（→P23）が表示されます。

■ ジャンクションの分岐先の情報を見るには

1 ▲・▼でジャンクションを選び、ジャンクションにタッチする

リモコン操作：ジョイスティックを上下に操作してジャンクションを選び、「決定」を押す。



2 見たい分岐先を選ぶ



▼
分岐先の施設情報を見ることができます。



- メモ
- 地図表示 を選ぶと、ジャンクションがある地点の地図を表示します。確認後、戻る を選ぶと、分岐先を選ぶメニュー画面に戻ります。
 - メモリーナビモード時は、この機能は使えません。

■ サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

	ガソリンスタンド（各ガソリンスタンドのロゴマークが表示されます。例：出光興産）
	身障者用トイレ
	レストラン
	おみやげ屋
	休憩所
	仮眠所
	案内所
	シャワー
	コインランドリー
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス

メモ • 表示される情報は、8種類までです。9種類以上の情報がある場合は、上記の並んでいる順に表示され、9番目以降は表示されません。

■ 料金表示について

メモ

- 有料道路上でルートを設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です
- 料金表示は、「車両情報の設定を行う」(→P103) で設定された車両情報の設定内容（中型車、普通車、軽自動車）が考慮され表示されます。
- メモリーナビモード時のルート案内では、出口案内を行う施設の料金のみ表示できます。

■ VICS情報表示について

VICS情報を取得しているときは、施設間の距離を4等分して渋滞情報を色で表現します。渋滞情報が不明のときは白、順調なときは青、渋滞のときは赤、混雑はオレンジで表示します。



メモ

- 施設間で規制情報がある場合は、規制マーク (→P63) が表示されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

はじめに

基本操作

検索

ルート

マップ・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

検索



場所を探す

ナビゲーションの操作は場所（行き先、立寄地などの目的地）を探すことから始まります。目的地の地図を表示させることができれば、そこまでのルートを設定したり、詳細情報を見たりすることができます。

- メモ • 場所を探すと、探した場所が自動的に検索履歴に50件まで保存されます。保存された履歴は「最近探した場所から探す」(→P34)で使われます。
- 検索した場所によっては、表示された地図が目的地を中心としたピンポイントの地図ではない場合があります。その場合は、ピンポイントでない旨のメッセージが表示され、代表地点の地図が表示されます。
- 場所を検索したときに、十字カーソルから少し離れた場所に旗のマークが表示されることがあります。そのような施設の場合、スクロールせずに目的地に設定すると、表示されている旗のマークの位置が目的地に設定されます（駐車場ポイントリンク）。

検索方法の種類

場所を探す方法は、様々な状況に応じて探し出せるように、いろいろな方法が準備されています。

■ 地図を使って

- 地図で探す (→P28)

■ (お出かけ) ボタンを使って

- 住所で探す (→P29)
- 電話番号で探す (→P29)
- ジャンルリストで探す (→P30)
- ジャンルワードで探す (→P31)
- 名称で探す (→P32)
- マップコードで探す (→P33)
- 緯度経度で探す (→P33)
- 登録した場所から探す (→P34)
- 最近探した場所から探す (→P34)

■ または「周辺」ボタンを使って

- 周辺施設を探す (→P34)

■ お好み周辺検索を使って

- お好み周辺検索で探す (→P36)

地図で探す

地図上で直接探します。

1 地図をスクロールさせて、場所を探す (→P18)

十字カーソル（十字に交差している地点）を、探している場所に合わせます。



- メモ • **微調整** を選ぶと、表示される8方向の矢印をタッチするかジョイスティックを操作して、さらに細かく場所を特定することができます。

2 メニューにタッチする

リモコン操作：「決定」ボタンを押す
ショートカットメニューが表示されます。



以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P11) を参照してください。

住所で探す

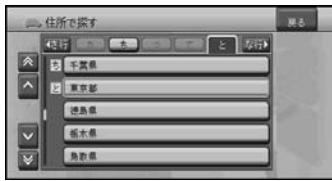
場所を住所で探すことができます。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 (お出かけ) ボタン→[住所] を選ぶ (→P10)

都道府県のリストが表示されます。

2 都道府県、市区町村名、地名を順に選ぶ



- メモ** • [主要部] を選ぶと、選んだ都道府県または市区町村の代表地点の地図を表示します。

3 番地、号を入力する



- メモ** • 番地、号を入力せず、[入力終了] を選ぶと、地名の代表地点の地図を表示します。
• 住所によっては、この画面が表示されない場合もあります。

4 [入力終了] を選ぶ

▼
入力した住所を中心とした地図がショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P11) を参照してください。

電話番号で探す

行き先の電話番号を入力して探すことができます。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 (お出かけ) ボタン→[電話番号] を選ぶ (→P10)

電話番号の入力画面が表示されます。

2 電話番号を入力する



▼
該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P11) を参照してください。

- メモ** • 電話番号を全桁入力すると自動的に検索を始めます。自動的に検索を開始しない場合は、[入力終了] を選びます。
• 市外局番と市内局番は必ず入力してください。
• 10桁まで入力できます (090、080、070、050で始まる電話番号は11桁まで入力できます)。
• ダイヤルQ2 (0990-〇〇)、携帯電話、IP電話、短縮ダイヤルは、対象外です。ただし、該当する電話番号が登録地点に登録されている場合は検索できます。
• タウンページに登録されているフリーダイヤル (0120-〇〇) は、検索できます。

ジャンルリストで探す

ジャンルリストから各種施設を探すことができます。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

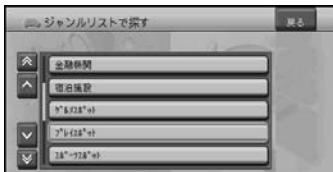
検索できるジャンル

- 交通機関
- 公共施設
- 金融機関
- 宿泊施設
- グルメスポット
- プレイスポット
- スポーツスポット
- 文化スポット
- 自動車関連施設
- 小売店
- 病院
- 教育施設
- その他
- テーマ

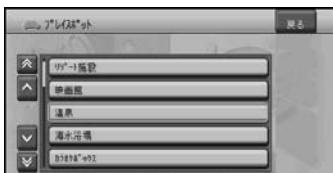
1 (お出かけ) ボタン→ ジャンルリストを選ぶ (→P10)

ジャンルのリストが表示されます。

2 探している施設のジャンルを選ぶ



3 目的の施設のジャンルを選ぶ



- メモ** • ジャンルによって、さらに細かく絞り込むことができます。

4 目的の施設をリストから探す



5 施設名を選ぶ

選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P11) を参照してください。

- メモ** • 施設を検索した場合、検索後はそのままスクロールさせずに目的地に設定してください。例えば高速道路上の施設を検索後にスクロールさせて目的地に設定すると、一般道路上が目的地になる場合があります。
- 自然を対象とした検索では、周囲に道路がないポイントが表示されることがあります。このような場所では、地図をスクロールして近くの道路上に目的地を設定してください。周囲に道路がない場所を目的地にすると、ルート探索できないことがあります。

■ テーマで探す

ジャンル検索の**テーマ**を選ぶと、レジャースポットや史跡など、テーマで探すことができます。

検索できるテーマ

- ・アウトドアレジャー
- ・雨の日のレジャー
- ・海辺の風景を楽しむ
- ・おすすめグルメ
- ・季節の風物詩
- ・季節の味覚を狩る
- ・ショッピングモールでお買い物
- ・身障者用トイレのある施設
- ・全国巡礼めぐり
- ・大自然の100選スポット
- ・日本一を探す
- ・ペットと楽しむ
- ・ミステリースポットで不思議体験
- ・夜景と星のきれいな場所
- ・歴史探訪

ジャンルワードで探す

ジャンルのキーワードを入力して、各種施設を探すことができます。

メモ • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1  (お出かけ) ボタン → **ジャンルワード** を選ぶ (→P10)
文字の入力画面が表示されます。

2 探したい施設のジャンルワードをひらがなで入力し、**候補表示** を選ぶ



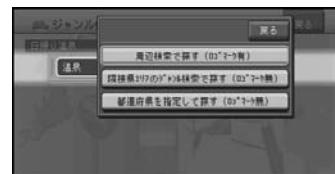
メモ • ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名称のジャンルワードを探すときも、ひらがなで入力します。

- 濁音(‘)や半濁音(‘)の入力は省略できます。また、促音(ょ)などは(よ)などで代用できます。
- 部分一致(入力した文字が含まれるジャンルワードを検索)では検索対象が多すぎる場合、絞り込みができるまでの間は、自動的に完全一致(入力した文字と完全に一致するジャンルワードを検索)での検索を行います。
- ある程度検索対象が絞り込まれると、自動的にリストが表示されます。
- 部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されています。

3 ジャンルワード→ジャンルの順に選ぶ



4 選んだジャンルの絞り込み方法を選ぶ



メモ • **[隣接県エリアのジャンル検索で探す(口コマーク無)]**は2kmスケール以上の広域地図から操作した場合は、検索できません。
• 表示される項目は、場合によって異なります。

つづく



はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

5 探している施設を選ぶ



選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作（→P11）を参照してください。

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

- メモ • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 (お出かけ) ボタン **名称** を選ぶ (→P10)

文字の入力画面が表示されます。

2 施設の名称をひらがなで入力して **候補表示** を選ぶ



ジャンル ジャンルによる絞り込みができます。

エリア 都道府県や市区町村などによる絞り込みができます。



- ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、全てひらがなで入力します。
- 名称はわかっている部分だけ入力して、検索することができます（キーワード検索）。
- 濁音（゛）や半濁音（゜）の入力は省略できます。また、促音（ょ）などは（よ）などで代用できます。
- 名前による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になるとジャンルやエリアでの絞り込みが可能になります。
- 検索方法は、最初は完全一致（入力した文字と完全に一致する施設を検索）で検索され、ある程度絞り込まれると、部分一致（入力した文字が含まれる場所をすべて検索）で検索されます。
- 部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されます。
- ある程度検索対象が絞り込まれると、自動的にリストが表示されます。

3 目的の施設をリストから探す



4 施設名称を選ぶ

選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作（→P11）を参照してください。

マップコードで探す

マップコードを入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- マップコードは、日本全国さまざまな場所の位置データを最大10桁(標準マップコードの場合)の数字で特定するものです。住所などでは特定することが困難な場所も、マップコードでは特定することができます。
- 本機は、最大10桁の数字で位置を特定する「標準マップコード」に対応しています。*マークと数字数桁を加えた「高精度マップコード(マップコードHR)」には対応していません。その場合は*マークより前の数字までを入力してください。
- 「標準マップコード」で特定できる位置は最大約30m四方の範囲があり、検索された位置はピンポイントではありません。
- マップコードに関することは、下記へお問い合わせください。

株式会社デンソー MCプロジェクト
電話番号 0566-61-4210

受付時間 10:00~12:00 13:00~16:00
(土・日、会社休日を除く)

ホームページ <http://www.e-mapcode.com/>

- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。



- 1 (お出かけ) ボタン→ **マップコード** を選ぶ (→P10)

マップコードの入力画面が表示されます。

- 2 **マップコードを入力する**

10桁目を入力すると自動的に検索を始め、該当する地点の地図を表示します。



- メモ** • 10桁に満たないマップコードで検索を始める場合は、**入力終了** を選びます。

該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P11) を参照してください。

緯度経度で探す

緯度経度を入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。

- メモ** • 緯度経度で検索できる範囲は、日本近辺です。
- 日本測地系に対応しています。

- 1 (お出かけ) ボタン→ **マップコード** を選ぶ (→P10)

マップコードの入力画面が表示されます。

- 2 **緯度経度を選ぶ**

緯度経度の入力画面が表示されます。



つづく



3 緯度経度を入力する

緯度経度の数値をすべて入力すると自動的に検索を始めます。

該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作（→P11）を参照してください。

登録した場所から探す

すでに登録されている場所から探すことができます。（登録地検索）

- メモ** • メモリーナビモード時にこの機能を使う場合、表示スケールに制限があります。

1 (お出かけ) ボタン→ 登録した場所 を選ぶ（→P10）

登録地のリストが表示されます。

2 目的の施設をリストから探す



3 登録地を選ぶ

選んだ登録地を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作（→P11）を参照してください。

- メモ** • **並べ替え** を選ぶと、リストの表示を、自車位置から近い順、よみ(50音順)、2Dマーク(選択リスト順)、呼出日時(新しい順)で並び替えることができます。

最近探した場所から探す

過去に検索した場所や目的地とした場所から探すことができます。

- メモ** • メモリーナビモード時にこの機能を使う場合、表示スケールに制限があります。

1 (お出かけ) ボタン→ 最近探した場所 を選ぶ（→P10）

2 目的の施設をリストから選ぶ



選んだ場所を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作（→P11）を参照してください。

- メモ** • 履歴のリストは最大50件まで登録され、それぞれ検索した曜日(月～金／土・日・祝日)で分類されます。**月～金**を選ぶと以前に月曜～金曜に検索した履歴が先頭表示され、**土・日・祝日**を選ぶと、土曜、日曜、祝日に検索された履歴が先頭表示されます(祝日データは2003年1月1日から20年間分収録されています)。

- リストには、検索履歴のマーク(青の虫ピン)または登録地の2Dマーク(例:ピンクの虫ピン)が表示されます。

周辺施設を探す

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やルート周辺、スクロール先周辺の施設を探すことができます。

- メモ** • メモリーナビモード時に、手順1の操作をすると、「ロゴマークを表示させる」(→P88)の手順3の画面が表示されます。

1 周辺にタッチする

リモコン操作：「周辺」ボタンを押す

2 探したいジャンルを選ぶ

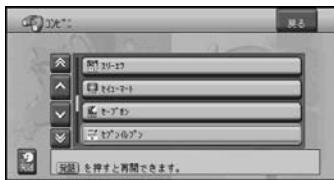


3 詳細選択を選ぶ



- メモ** • 全選択 を選ぶと そのジャンルのすべてのサブジャンルが選ばれます。

4 表示したいサブジャンルを選ぶ



5 目的の施設をリストから探す



- メモ** • お好み周辺 を選ぶと「お好み周辺検索で探す」(→P36) であらかじめ登録された3つのジャンルを同時に検索することができます。
• 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンド、ファミリーレストラン、ファスト

フードを検索すると、営業時間が考慮され、現在利用できる施設(例: ●)と利用できない施設(例: ■)が区別されて表示されます。(営業時間考慮検索)

- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- コンビニでは、酒(酒)・タバコ(■)を取り扱う店がわかるように表示されます。
- ファストフードでは、ドライブスルー(●)対応の店がわかるように表示されます。
- 、酒、■、●は一部表示されない施設もあります。
- 駐車場は、「車両情報の設定を行う」(→ P103) の「駐車制限」を考慮して検索されます。利用できない駐車場は(■)と表示されます。(実際の車両設定と異なる場合があります)
- 駐車場の詳細選択でデパート提携駐車場を検索することもできます。
- ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して検索します。自車の周辺で探す場合は自車周辺を選びます。
- ルート周辺で探す場合は、案内中のルート前方両側約200mから検索されます。自車周辺またはスクロール位置で探す場合は、自車位置または十字カーソルから四方約8km以内から検索されます。
- 検索後は地図にロゴマークが表示されます。ロゴマークを消去するには、手順2で結果消去 を選ぶか、車のエンジンスイッチをOFFにします。

6 施設名を選ぶ

選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P11)を参照してください。

お好み周辺検索で探す

あらかじめ2つのグループに登録した3つのジャンルを同時に検索することができます。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- お好み周辺検索には、あらかじめ (お好み周辺1) にトイレ、ガソリンスタンド、コンビニの施設が、 (お好み周辺2) にファミリーレストラン、ファーストフード、コンビニの施設が登録されています。お好み周辺1・2の施設の登録は、変更することができます (→P90)。

お好み周辺検索タッチキーで探す

- 1** (お好み周辺検索) タッチキーにタッチする



- 2** 表示したい施設を選ぶ



次の施設 次に近い施設を矢印と音声で案内します。

前の施設 ひとつ前に表示した施設を矢印と音声で案内します。

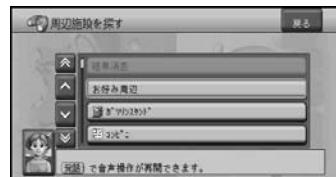
- メモ** • 表示されるロゴマークなどについては、「周辺施設を探す」(→P35) のメモを参照してください。

リモコン操作で探す

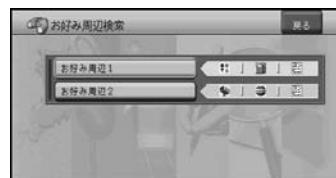
- 1** 「周辺」ボタンを押す



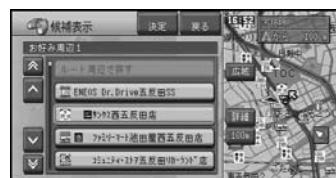
- 2** お好み周辺を選ぶ



- 3** お好み周辺のグループを選ぶ



- 4** 目的の施設をリストから探す



- メモ** • 表示されるロゴマークなどについては、「周辺施設を探す」(→P35) のメモを参照してください。

- 5** 施設名を選ぶ

選んだ施設を中心とした地図がショートカットメニューとともに表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P11) を参照してください。

詳細情報を見る

検索した場所や、地図上の詳細情報を見ることができます。

- メモ** • 施設によっては、詳細情報が無いものもあります。

1 場所を探す (→P28)

2 詳細情報を見る を選ぶ



- メモ** • 地図上でロゴマークなどに直接カーソルを合わせて、ショートカットメニュー(→P11)を表示させ、**詳細情報を見る**を選んで詳細情報を表示させることもできます。(→P37)



詳細情報が表示されます。



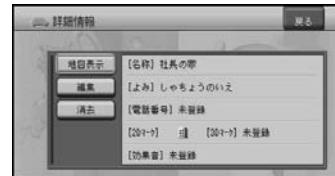
地図表示 地図画面が表示されます。

画像 登録されている画像が表示されます。

次ページ 次ページにページを切り替えます。

ロゴマークまたは登録した場所のマークに合わせたとき

例：登録地のマークの場合



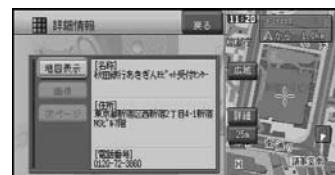
地図表示 地図画面が全画面で表示されます。

編集 登録されている情報を編集します。(登録地のみ)(→P81)

消去 登録地を消去します。

建物の形に合わせたとき

シティマップなどの詳細市街地図(→P20)のグレー以外の色で表示されている建物の形に十字カーソルを合わせてショートカットメニューを表示させ、**詳細情報を見る**を選べば、その建物の情報が収録されている場合は詳細情報が表示されます。



- メモ** • グレー以外の施設でも、詳細情報が収録されていない場合があります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

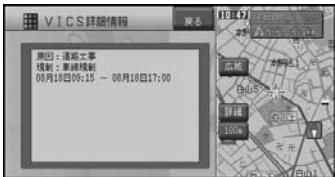
各種設定

音声操作

付録

VICSマークに合わせたとき

VICSの情報が表示されます。→「VICS情報マークの詳細を見る」(P64)



目的地、立寄地、出発地のマークに合わせたとき

十字カーソルを目的地、立寄地、出発地に合わせたときは、ルート確認ができます。→「ルートを確認する」(P45)

はじめに

基本操作

検索

ルート

マップ・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ルート



行き先までのルートを探索させる

検索した場所を「行き先」として設定すると、現在地から行き先までのルートが探索され、ルート確認画面が表示されます。

- メモ** • メモリーナビモード時は、ルート探索はできません。

1 場所を探して行き先を決める (→P28)

2 ここへ行くを選ぶ



- メモ** • 目的地の近くに有料道路があるときは、目的地が「一般道路」と「有料道路」のどちらに面しているか確認する画面が表示される場合があります。その場合はどちらかを選んでください。

3 ルートを確認する



案内開始 現在選ばれているルートで案内を開始します。(→手順4)

ルート確認 現在選ばれているルートを確認できます。(→P45)

他のルート 他のルートを選びます。(→P41)

詳細ルート 立寄り指定(→P47)、乗降IC指定(→P49)、出発地指定(→P50)ができます。

- • 最初に表示されるルートは、「ルート探索基準」(→P97)、「有料道路使用条件」(→P97)の探索条件に従ったルートになります。

- **詳細ルート** を選んで**出発地指定**以外を指定してルートを探索した場合は、**他のルート**を選ぶことはできません。
- **ルート確認** および **詳細ルート** が選べるようになるまで時間がかかる場合があります。

4 案内開始を選ぶか、走行を開始する



▼ 現在のルートで案内を開始します。(→P52)

ルート確認画面の見かた

探索条件
現在選ばれているルートの探索条件が表示されます。

IC表示（インターチェンジ）
利用する有料道路の最初のICと最後のICが表示されます。

メニュー表示



案内開始
 ルート確認
 他のルート
 詳細ルート

距離：選ばれているルートの総距離が表示されます。
所要時間：設定した平均車速による所要時間が表示されます。
料金：利用する有料道路の料金が表示されます。

ルート表示
現在選ばれているルートが概略表示されます。

- メモ**
- ルート確認画面は、ノースアップ (→P96) となります。
 - 料金表示は、「車両情報の設定を行う」(→P103) により設定された「有料道路料金区分」の料金で表示されます。
 - 料金非対応路線を含むルートの場合は、「*****」と表示されることがあります。
 - サービスエリアなどの有料道路施設を行き先とした場合、料金が表示されないことがあります。

他のルートを選ぶ

現在選ばれているルートとは異なる探索条件のルートを選ぶことができます。

- 1 ルート確認画面で **他のルート** を選ぶ
- 2 ①～⑥でルートを選んでから、**決定** にタッチする



- メモ**
- 最大6本の候補ルート中から選ぶことができます。(候補ルートが同じになる場合もあります)
 - 現在選ばれているルートの探索条件は画面に表示されます。

学習ルート探索

出発地、立寄地、目的地付近でよく使う道を考慮してルート探索を行います。

- モ
- 学習ルート探索は、「機能の設定を変更する」(→P94)でON/OFFできます。
 - 学習した道が必ず使われるとは限りません。
 - 学習ルートのデータを消去するには、「ルートの学習内容を消去する」(→P84)で消去できます。

VICS情報を考慮したルート探索（渋滞考慮ルート探索）

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮してルート探索を行います。

- モ
- 別売のビーコンユニットを接続している場合は、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞を考慮します。ビーコンユニットが接続されていない場合は、FM多重放送による規制情報のみ考慮します。
 - VICS情報が取得できないときなど、渋滞考慮ルート探索が行われないことがあります。
 - 必ずしも実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。
 - 渋滞考慮ルート探索は、「機能の設定を変更する」(→P94)でON/OFFできます。

素早くルートを探索させる（クイックルート探索）

過去に探した場所ヘルートを探索させる（クイックルート探索）

過去に探した場所へ、簡単な操作でルートを探索させることができます（クイックルート探索）。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。

1 地図画面で [メニュー] にタッチする リモコン操作：「決定」ボタンを押す



- メモ** • スクロール画面では [クイックルート探索] は表示されません。

2 クイックルート探索を選ぶ



3 行きたい場所を選ぶ



- メモ** • 履歴のリストは最大50件まで登録され、それぞれ検索した曜日（月～金／土・日・祝日）で分類されます。[月～金] を選ぶと、以前に月曜～金曜に検索した地点の先頭が表示され、[土、日、祝] を選ぶと土曜、日曜、祝日に検索された地点の先頭が表示されます。

- リストには、検索履歴のマーク（青の虫ピン）または登録地の2Dマーク（例：ピンクの虫ピン）が表示されます。

▼
以降の操作は「行き先までのルートを探索させる」（→P40）と同様の流れとなりますので参照してください。

はじめに

基本操作

検索

ルート探索

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

自宅に帰るルートを探索させる

自宅が登録されているときは、簡単な操作で自宅へ帰るルートを探索させることができます。

- メモ • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
- この機能を使うには、自宅が登録されている必要があります。→「自宅を登録する」(P78)

1



リモコン操作：「お帰り」ボタンを押す



自宅までのルートを1本だけ探し、案内が開始されます。

- メモ • 自宅が登録されていないときにお帰りにタッチするか、「お帰り」ボタンを押すと、自宅を登録する画面になります。
(→『ナビスタート&AVブック』)
- (お出かけ) ボタン→ **自宅** と操作することもできます。

ルートを確認する

ルートをいろいろな方法で確認することができます。

- メモ** • ルート確認画面（→P41）からも操作することができます。その場合は手順2から操作を続けてください。
• **デモ走行**は、ルート確認画面（→P41）からは操作できません。

1 走行画面で、**メニュー**→**ルート編集**を選ぶ



ルートプロフィール

ルートプロフィールで確認します。
(→P45)

ルート全体地図

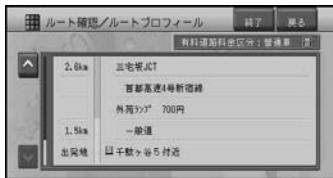
ルートを地図上で確認します。
(→P45)

設定地点リスト

設定地点リストで確認します。
(→P45)

ルートプロフィールで確認する

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路の料金（有料道路を使用する場合）などの情報を確認できます。



ルート全体地図で確認する

出発地から行き先までのルートを地図上に表示します。地図の縮尺を変えたり、スクロールさせてルートを確認できます。

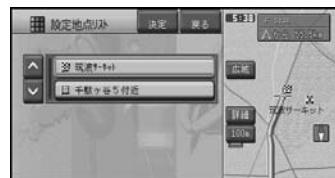


広域・**詳細** 地図の縮尺を変更できます。
(→P19)

微調整 地図のスクロールを微調整できます。
(→P18)

設定地点リストで確認する

案内中のルートの目的地、立寄地、出発地をリスト表示させて地図で確認することができます。



デモ走行で確認する



メモ • デモ走行は繰り返し走行します。デモ走行を終了させるには、手順2で**デモ走行**を選ぶか、**デモ中**にタッチして、**はい**にタッチします。

ルートを再探索させる

- メモ • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
• すでに通過した立寄地は、ルートを再探索しても考慮されません。

条件を変えてルートを探索させる

案内中のルートを、探索条件を変えて再探索させることができます。

- メモ • サブメニュー内の **データ編集** から **ルート編集** を選んで操作することもできます。

1 走行画面で、**メニュー → ルート編集** を選ぶ



2 ルート変更を選ぶ



3 有料回避で再探索を選ぶ



新しい探索条件により、ルート探索が開始されます。

- メモ • すでに有料道路回避で探索されている場合は、手順3で **有料標準で再探索** を選ぶことにより、有料道路優先で再探索を行います。

現在案内中のルートとは別のルートを探索させる

ルート上を走行中に、現在案内中のルートとは異なるルートを探索させることができます。

1 走行画面で、**メニュー → 別ルート** を選ぶ

- 2 新ルートまたは元ルートにタッチする
リモコン操作：「決定」ボタンで「新ルート」、「戻る」ボタンで「元ルート」が選ばれます。



- メモ • 料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかが有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。

- 別の候補ルートが無い場合は、この画面は表示されません。

- この画面のまま何も操作しないでしばらく走行するか、何らかの操作や割り込み等で別な画面に切り替わった場合は、「機能の設定を変更する」(→P94) の [別ルート探索自動選択] に従ったルートが選ばれます。工場出荷時は「元ルート」に設定されています。

- 一般道路と有料道路が並行している場合、手順1で **別ルート** を2秒以上選ぶと自車位置を一般道路または有料道路に切り替えてルートを再探索します。→「一般道路または有料道路へ自車位置を修正する」(P106)

▼ 選択されたルートで案内を開始します。

ルートを詳細に設定する

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
• ルート確認画面(→P41)の**詳細ルート**からも操作することができます。その場合は手順2から操作を続けてください。

立寄地を追加する

ルート上に立寄地を追加して、立寄地を経由するルートを案内させることができます。

- 1** 走行画面で、**メニュー** → **ルート編集** → **ルート変更** を選ぶ



- 2** **立寄地指定** を選ぶ



- 3** **追加** を選ぶ



削除 立寄地を削除できます。
(→P49)

立寄地送り 立寄地を通過済みにできます。
(→P48)

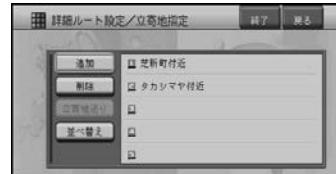
並べ替え 立寄地の並べ替えができます。
(→P48)

- 4** 立寄地の探しかたを選び、立寄地を選ぶ
(→P28)



- メモ** • 立ち寄る順番に指定します。
• 後から順番を並べ替えることもできます。
• さらに立寄地を追加するときは、手順3、4の操作を繰り返します。
• 立寄地は最大5カ所まで指定することができます。
• 乗り降りICを指定(→P49)した場合は、それぞれが立寄地として扱われます。

- 5** **終了** にタッチする



立寄地を通るルート探索が開始されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート編集

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ルートを詳細に設定する

■ 簡単な操作で立寄地を追加する

ルート案内中は、簡単な操作で次に立ち寄る立寄地をルートに追加することができます。

1 立寄地を探す (→P28)

2 メニュー → **ここへ立寄る** を選ぶ

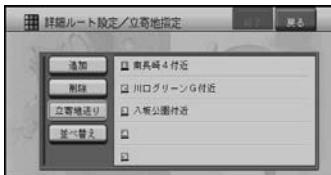


指定した立寄地を追加して、ルートが再探索されます。

■ 立寄地を通過済みにする

ルート案内中に次の立寄地を取り消すことができます。

1 立寄地指定画面 (→P47) で、**立寄地送り** を選ぶ

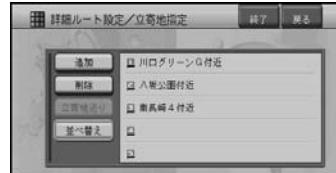


次の立寄地を通過済みとして、ルートが再探索されます。

■ 立寄地を並べ替える

立寄地に立ち寄る順番を、出発地からの距離順や任意の順番に並べ替えることができます。

1 立寄地指定画面 (→P47) で、**並べ替え** を選ぶ



2 並べ替える方法を選ぶ



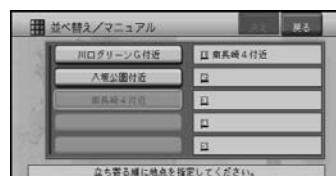
オート

前の立寄地から近い順に並べ替えられます

マニュアル

立ち寄る順番を指定する

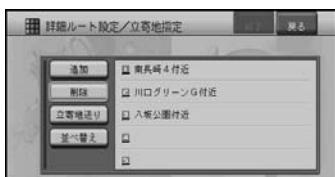
3 マニュアルを選んだ場合は、立ち寄る順に立寄地を選ぶ



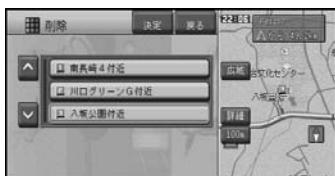
■ 立寄地を削除する

不要になった立寄地を削除することができます。

1 立寄地指定画面（→P47）で、**削除**を選ぶ



2 削除する立寄地を選び、**決定**にタッチするか「お帰り」ボタンを押す 削除確認画面が表示されます。



3 **はい**を選び、**終了**にタッチするか「お帰り」ボタンを押す

乗り降りIC（インターチェンジ）を指定する

有料道路を使うルートを設定した場合は、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。

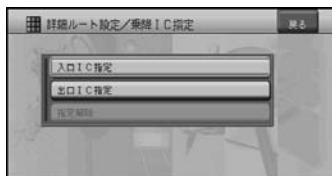
- メモ**
- 指定されたインターチェンジは、通常の立寄地として追加されます。
 - 指定できるインターチェンジは、ルートの全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。
 - ルートによっては、乗り降りIC指定ができない場合があります。

1 走行画面で、**メニュー** → **ルート編集** → **ルート変更**を選ぶ

2 **乗降IC指定**を選ぶ



3 **入口IC指定**または**出口IC指定**を選ぶ



- メモ**
- 指定後は、手順3で**指定解除**を選ぶと、**入口・出口**、**入口のみ**、**出口のみ**のいずれかを選択してインターチェンジの指定を解除することができます。

4 入口または出口となるインターチェンジを選ぶ



- メモ**
- ジャンクション (JCT) を選ぶと、違う有料道路のインターチェンジリストを表示します。

▼
指定したインターチェンジを通るルート探索が開始されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート編集

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

出発地を指定する

指定した出発地からルートを探索することができます。

1 走行画面で、**メニュー** → **ルート編集** → **ルート変更** を選ぶ

2 出発地指定 を選ぶ



メモ • 出発地がすでに指定されている場合は、**出発地指定解除** となります。

3 出発地を探す方法を選ぶ



ルート案内が開始されます。

ルートの機能設定をする

ルート探索時の条件や案内のしかたなどの機能設定を、機能設定の画面で行うことができます。

1 走行画面で、**メニュー** → **ルート編集** を選ぶ

2 機能設定 を選ぶ

機能設定の画面が表示されます。



メモ • 機能設定に関しては「機能の設定を変更する」(→P94) を参照してください。

ルートを消去する

案内中のルートが不要になった場合は、ルートを消去してルート案内を中止することができます。

- メモ** • ショートカットメニュー (→P 11) の **ルート編集** から操作することもできます。

1  (お出かけ) → **ルート消去** を選ぶ



2 確認メッセージが表示されるので、**はい** を選ぶ
案内中のルートを消去します。

はじめに

基本操作

検索

ルート編集

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ルート案内を開始する

ルートを探索してルートが決まつたら、
ルート案内を開始します。

1 ルート確認画面（→P41）から「案内開始」を選ぶか、走行を開始する



ルート案内が開始されます。

2 設定されたルート上を走行する

走行を開始すると状況に応じて画面と音声でルート案内を行います。目的地に近づくとルート案内は終了します。

- メモ • ルート案内を中止するには、ルートを消去します（→P51）

ルート誘導・案内

ルート案内中の現在地画面

案内中のルート



ルートインフォメーション

交差点案内表示

目的地までの道のり距離と
到着予想時刻

- メモ • 案内中のルートは、一般道路は緑色で有料道路は青色で道塗り表示されます。また、出発地付近、立寄地付近、目的地付近は細街路まで探索され、ピンク色で表示されます。場所によっては道塗りされない場合もあります。
- 到着予想時刻には、「機能の設定を変更する」(→P94) で設定した到着予想時刻速度と走行中の平均速度の内容がそれぞれ反映されます。またVICS情報も考慮されます。表示される時刻はあくまでも推測時刻で実際の到着時刻とは異なります。
- ルートインフォメーションには、次の案内地までの距離と曲がる方向および交差点名が表示されます。また、左側にさらにその先の案内地までの距離と曲がる方向が表示されます。交差点によっては、交差点名が“案内地”と表示される場合があります。
- 交差点案内表示には、次に通過する交差点名とレーン情報、案内看板が表示されます。交差点によっては情報が表示されない場合があります。
- レーン案内表示は、誘導中のレーンが緑色で表示されます。推奨レーンは緑色に白の矢印で表示されます。

- ルート案内については、「ルートに関する注意事項」(→P140) を参照してください。

案内地に近づくと

案内地の手前300m (有料道路は1km) に近づくと、ドライバーズビューとなり、交差点の曲がる方向や目印となる施設が表示されます。



- メモ • 「案内表示解除」にタッチすると表示が「案内地表示」に切り替わり、案内表示をやめることができます。再び案内表示したいときは、「案内表示」にタッチします。
- メモリーナビモード時は、拡大図になります。
- 交差点案内表示は、「機能の設定を変更する」(→P94) で拡大図に変更できます。
- 案内地に目印となる施設があった場合は、その施設を音声で案内します。また、交差点案内表示が「拡大図」の場合は、その施設の周りを▲マークで囲み、点滅表示します (ランドマークガイド)。

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

- 「交差点案内表示」の設定が「拡大図」(→P97)になっていても、ビューモードがドライバーズビューになっている場合には、交差点案内表示はドライバーズビューになります。

■ 都市高速の入り口に近づくと

ルート上の都市高速入口に近づくと、その場所の情報がイラスト表示されます。



- メモ
- メモリーナビモード時は、表示されません。
 - 一部の都市高速入口において、イラストが表示されないことがあります。
 - 都市高速入口の直前に案内地点がある場合には、イラストが表示されないことがあります。

■ 有料道路の分岐に近づくと

ルート上の有料道路分岐に近づくと、分岐と推奨レーンの情報が表示されます。



- メモ
- メモリーナビモード時は、表示されません。

■ 有料道路の入口や出口の料金所に近づくと

ETCユニット「ND-ETC3」(別売)を接続している場合、ETCの情報を受信したときは、ETCの利用可能/利用不可能と料金が音声案内され、料金は画面にも表示されます。

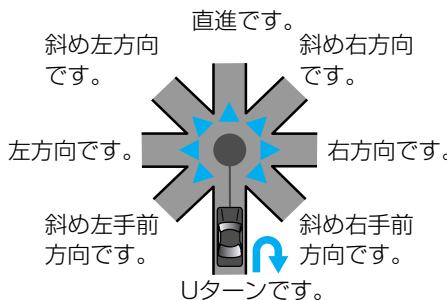
- メモ
- ETCの料金表示は、現在地表示の時のみ表示されます。

音声による誘導・案内

ルート走行中は、運転の状況や車の速度に応じて、きめ細かく音声案内が行われます。

■ 進行方向案内

進行方向(8方向)は、音声で下のように案内されます。



はじめに

基本操作

検索

ルート案内

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

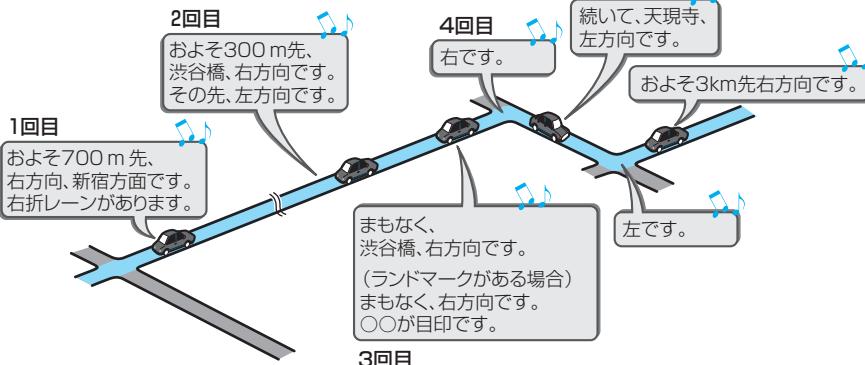
種類	案内例
側道案内	およそ〇〇m先、側道を左方向です。
レーン案内	およそ〇〇m先、右方向です。右折レーンがあります。
方面案内	およそ〇〇m先、左方向、練馬方面です。
有料道路入口・出口案内	およそ〇〇m先、〇〇インターチェンジ、左方向、入口です。
有料道路料金所案内	およそ〇〇km先、〇〇料金所です。
ランドマーク音声案内	まもなく左方向です。〇〇が目印です。
ETC情報案内	ETCが利用可能です。

- メモ**
- 右方向や左方向などの案内だけではうまく案内できない地点においては、走行すべきレーンなどを案内します。
 - 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
 - 本機のETC情報案内機能を利用するには、本機にETCユニット「ND-ETC3」(別売)を接続する必要があります。
 - ETC情報案内は、情報提供施設からの情報により案内が行われます。
 - メモリーナビモード時のガイド音声は、合成音声になります。
 - メモリーナビモード時は、固有名称（交差点、施設名称など）は案内しません。

■一般道路走行時の案内

車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、ガイド音声が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内も表示されます。

案内地点が連続しているとき



立寄地が近づいたら

立寄地の約500m手前に近づくと、“およそ500m先、立寄地点です。”と案内されます。

■ 有料道路を走行しているときは

ルート上の有料道路分岐の手前約2kmに近づくと、ルートの進行方向の方面名称を表示します。また都市高速・都市間高速ではイラストが表示されます。さらに、出口の料金所で料金とこれから進む方向が案内されます。

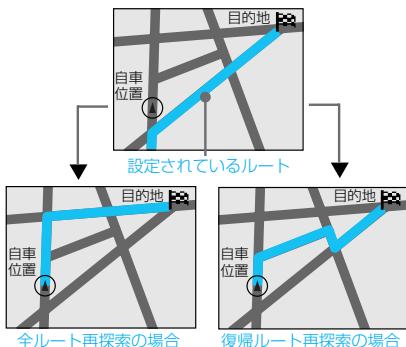
- メモ
- 料金案内では、有料道路に入る前にルート設定した入口から出口までの料金が案内されます。有料道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。
 - 料金表示は、中型車、普通車、軽自動車に切り替えられます。→「車両情報の設定を行う」(P103)
 - メモリーナビモード時は、イラスト表示はされません。

ルート案内中の操作と機能

ルートから外れてしまったときは、自動的にルートを再探索します

案内中のルートから約30m以上外れた場合、自動的にルートを再探索します（オートリルート）。

- メモ** • ドライバーが意図的にルートを外れたのか、道を間違えたのかを内部で判断し、全ルート再探索または復帰ルート再探索を行います（インテリジェントルート）。



- メモリーナビモード時は、ルート周辺エリア（ルートを中心に幅およそ10kmの範囲）内でのみオートリルートが行われます。その際、有料道路を適切に利用しないルートや進行方向とは逆向きのルートを案内する場合があります。その場合は地図ディスクを入れると自動的に全ルート再探索を行います。

次の案内地点が見えるスケールに自動的に変更させる

ルート案内中、次に向かう案内地点付近が地図で見えるよう、地図の縮尺を自動的に変更させることができます（オートフリーズーム）。

- メモ** • メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
• オートフリーズームはON/OFFできます。
→「機能の設定を変更する」(P94) 工場出荷時はOFFになっています。
• オートフリーズームは、広域側500m～詳細側50mのスケール内で自動的にスケールが変化します。
• 次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されないことがあります。

状況に応じて新しいルートを提案させる

新しいルートが見つかると、「新しい候補ルートが見つかりました」または「渋滞考慮オートリルートを行いました」と音声案内が流れ、新しいルートを表示します。



- メモ** • この画面の操作は、「現在案内中のルートとは別のルートを探索させる」(→ P46) を参照してください。
• ルート上に次のような情報があった場合に提案されます。
– 抜け道データにより、他に効率が良いルートが見つかった場合（抜け道考慮）。
– VICS情報により、渋滞情報や規制情報が見つかった場合（渋滞考慮）。

つづく



はじめに

基本操作

検索

ルート案内

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

- 「抜け道考慮」、「渋滞考慮」はそれぞれON/OFFできます。→「機能の設定を変更する」(P94)
- VICS用ビーコンユニットを接続しているときは、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞が考慮されます。VICS用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM多重放送による規制情報のみが考慮されます。
- 案内地付近や案内地が連続している場合は、働かないことがあります。
- 新しい候補ルートは、元のルートより所要時間、または距離が増加するルートが提示されることがあります。

次の案内地を確認する

ルートインフォメーション (→P53) の矢印にタッチすると、次の案内地の情報を音声で案内します。

ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生したVICSの渋滞・規制情報を地図や音声で案内させることができます。

- メモ
- VICS用ビーコンユニットを接続しているときは、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞が案内されます。VICS用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM多重放送による規制情報のみが案内されます。
 - VICS情報が取得できないときなどは働かないことがあります。
 - 音声では、例：“およそ3km先、1kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。”と案内されます。

■ 自動で案内させる

ルート上に発生した渋滞情報を自動的に音声で案内します（渋滞オートガイド）。

- メモ
- メモリーナビモード時は、この機能は使用できません。
 - 渋滞オートガイドは、「機能の設定を変更する」(→P94) でON/OFFできます。
 - 案内のルートが無い場合は、案内されません。

■ 手動で案内させる

ルート上に発生している渋滞情報を地図と音声で案内させることができます（渋滞チェック）。

1 ルート案内中に渋滞にタッチする

リモコン操作：「渋滞」ボタンを押す

▼
渋滞している場所の地図が表示され、渋滞状況が音声で案内されます。



- メモ
- メモリーナビモード時は、1画面での表示となります。
 - 手順1の操作を繰り返す毎に、5カ所先の渋滞場所まで順に案内させる事ができます。
 - 案内のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報のみを表示・案内します。

2 渋滞情報を確認したら「ナビ」ボタンを押す

▼
現在地画面に戻ります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

VICS・情報



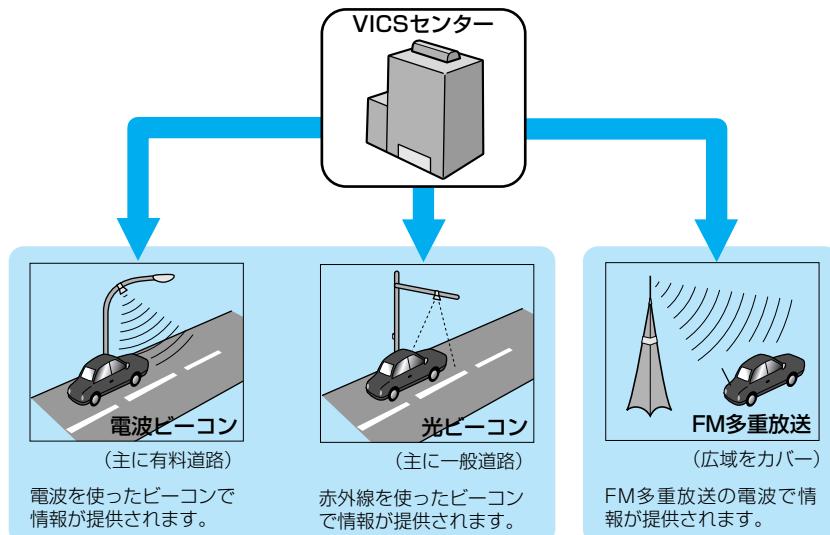
VICS情報を利用する

VICSとは

VICS (Vehicle Information & Communication System : 道路交通情報通信システム) とは1996年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることもできます。

■ VICS情報の提供方法

道路・交通に関するさまざまな情報は、一度VICSセンターに集められます。その後、次の3つの方法で、最新の道路交通情報（VICS情報）が提供されます。



ビーコンとは、道路脇に設置された、VICS情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信されます。

本機に別売のVICS用ビーコン受信機を接続すると、ビーコンによるVICS情報を受信できます。

本機に内蔵のVICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

 **VICS** は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

■ VICS情報の表示形態

VICS情報には、レベル1からレベル3までの3種類の表示形態があります。ドライバーはVICSセンターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

- 渋滞情報（順調情報も含む）
- 旅行時間情報
- 交通障害情報
- 交通規制情報
- 駐車場情報

レベル3：地図

ナビゲーションの地図上に、道路交通情報を表示します。



レベル2：簡易図形

簡単な地図イラストなどで、道路交通情報を表示します。



レベル1：文字

文字により、道路交通情報を表示します。



- メモ**
- 情報提供側の問題により文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。

地図上でVICS情報を見る

レベル3(地図)の表示形態では、VICSセンターから受信した道路交通情報を、渋滞の道塗りやVICS情報マークで地図上に表示します。

一般道路への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	オレンジ色に白い縁取り
順調	明るいブルーに白い縁取り

規制区間表示：黄色に黒い縁取り

通行止め：黒

有料道路への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	オレンジ色に青い縁取り
順調	明るいブルーに青い縁取り

規制区間表示：黄色に黒い縁取り

入口閉鎖・通行止め：黒



VICS情報提供時刻表示

F	FM多重情報によるVICS情報提供時刻
B	ビーコン情報によるVICS情報提供時刻
橙色	情報を受信してから5分未満の状態
青	情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態
--- : ---	情報を受信していない、または受信後30分以上経過した状態（受信開始時、または情報が受信できなくなつて30分以上経過した場合、VICS情報は消去される）



- 車のACCをON(エンジンをかける)にした後、受信したVICS情報を表示するまで時間がかかる場合があります。
- 希望するエリアの放送が受信できていないときは、「放送局を選ぶ」(→P66)を参照して、希望するエリアの放送局に切り替えてください。
- VICS情報提供時刻表示は、地図に表示されるデータの中で最新のものを表示しています。
- メモリーナビモードでのVICSレベル3表示は、ルート周辺エリア(ルートを中心に幅およそ10kmの範囲)およびホームエリア内で表示可能です。なお、渋滞・混雑などの矢印表示は100mスケール以下、VICS情報マークは1kmスケール以下で表示されます。
- 渋滞情報表示は、「機能の設定を変更する」(→P94)でON/OFFできます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

VICS情報マークの種類

VICS情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。メニューの操作でVICS情報マークの詳細を見ることも可能です。

	大型通行止め		故障車
	作業		路上障害
	チェーン規制		凍結
	進入禁止		入口制限
	通行止め・閉鎖		事故
	工事中		入口閉鎖
	片側交互通行		対面通行
	車線規制		徐行
	速度規制（数字は制限速度）		気象
	行事		災害
	区間旅行時間		火災
	原因なし		駐車場閉
	駐車場（空き：青色、混雑：オレンジ色、満車：赤色、不明：黒色）		

「VICS情報提供時刻表示」の内容

本機にVICS用ビーコンユニットが接続されている場合は、FM多重放送とビーコンのVICS情報の両方の提供時刻が同時に表示されます（ビーコンの提供時刻は、レベル3：地図情報を受信して少し経つと更新されます）。

ナビゲーションのみ（VICS用ビーコンユニットが接続されていない場合）で利用する場合は、FM多重放送によるVICS情報提供時刻が表示されます（約5分ごとに更新されます）。

一度に受信・表示できる情報について

VICS用ビーコンユニットが接続されていない場合

FM多重チューナーの設定を「VICS」にしてください。→「機能の設定を変更する」（P94）

「FM多重」に設定すると、FM多重チューナーはFM文字多重放送の情報だけを受信するため、VICS情報を見ることができません。
VICS用ビーコンユニットが接続されている場合

ビーコンによるVICS情報とFM多重放送によるVICS情報が同時に表示されます。
ただし、同じ道の情報がビーコンとFM多重放送の両方から提供されたときは、新しい情報が表示されます。

提供時刻の表示に時間がかかるときは

「放送局を選ぶ」（→P66）を参照して、受信中の放送局の受信感度を確認してください。

2つの放送エリアにまたがって走行しているときは

本機では、現在地周辺のVICS情報（道塗り情報）を残しておきながら、別のエリアのVICS情報（隣接する都道府県など）を表示できるので、県境など放送エリアをまたがって走行しても必要な情報を逃さず見ることができます。

■ VICS情報マークの詳細を見る

画面上に表示されているVICS情報マークの詳細な情報をることができます。

1 VICSマークにカーソルを合わせて、 メニュー → 詳細情報を見る を選ぶ



2 表示したい情報を選ぶ

情報が複数ある場合は、リスト表示されます。



- メモ • 情報が1つしかない場合は、この画面は表示されません。

VICS情報マークの詳細な情報が表示されます。



■ ビーコン情報の自動表示

VICS用ビーコンユニットを接続している場合、受信したビーコン情報の図形または文字情報を自動的に約10秒間表示します(ビーコン即時表示)。

戻るを選んですぐに消すこともできます。



- メモ • 交差点案内表示中は、ビーコン文字図形情報は表示されません。
• ビーコン即時表示は、「機能の設定を変更する」(→P94)でON/OFFできます。

■ 緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に表示します。

■ 渋滞情報を案内させる

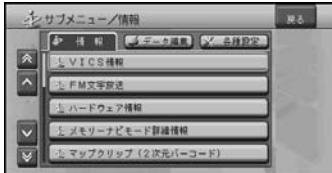
自車位置周辺またはルート上のVICSの渋滞・規制情報を地図や音声で案内させることができます(渋滞チェック)。

- メモ • 詳しくは、「ルート上の渋滞情報を案内させる」(→P58)をご覧ください。

図形・文字情報を見る

VICSの図形情報や文字情報を表示させることができます。

1 メニュー → サブメニュー → VICS情報を選ぶ



2 表示させたい情報を選ぶ



3 FM情報 または ビーコン情報を選ぶ



FM情報

图形情報 レベル2（簡易図形）の広域情報を表示します。

文字情報 レベル1（文字）の情報を表示します。

センター情報

VICSセンターからの情報を表示します。

ビーコン情報

图形情報 レベル2（簡易図形）の限定情報を表示します。

文字情報 レベル1（文字）の限定情報を表示します。

- メモ** • **ビーコン情報** は、VICS用ビーコンユニットが接続されていて、情報があるときに選択できます。

4 見たい情報の番号を選ぶ

メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



画面の見かた

目次 目次ページを表示することができます。

前ページ / 次ページ またはジョイスティックを左右に操作

表示する情報を切り替えます。

番号 番号に対応した情報を表示することができます。

次へ 番号を6番以降へ切り替えます。

先頭 先頭のページを表示します。

最終 最後のページを表示します。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

放送局を選ぶ

VICSの放送局は、状況に応じて選ぶことができます。

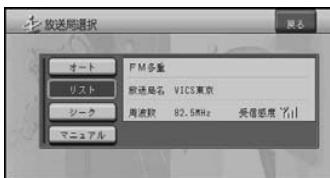
1 メニュー → サブメニュー → VICS情報

を選ぶ

2 放送局選択 を選ぶ



3 放送局を探す方法を選ぶ



オート 自車位置に応じてVICS放送局が自動的に選択されます。

リスト 放送局リストから選びます。

シーク **[+]** **[-]** を選んで、周波数の自動チューニングを行います。受信可能な放送局を受信したところで止まります。

マニュアル

[+] **[-]** を選んで、周波数を変化させます。

放送局の受信感度の確認について

VICSメニュー画面では、受信中の放送局名、周波数、受信感度などが表示されます。



選局方法

(オート/リスト/シーク/マニュアル)

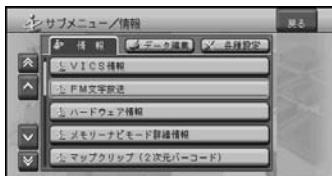
受信感度は、バーが多いほど受信感度が良好となります。バーが2本以下の場合、受信に時間がかかったり受信できないことがあります。

FM文字放送を見る

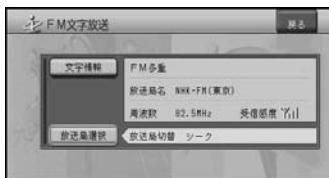
FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)を受信して、交通情報やニュースなど、さまざまな情報を見ることができます。

■ 放送局を選ぶ

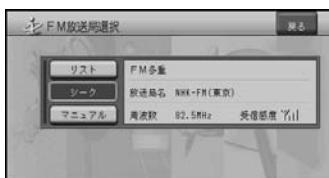
1 メニュー → サブメニュー → FM文字放送を選ぶ



2 放送局選択を選ぶ



3 放送局の選択方法を選ぶ



リスト 放送局リストから選びます。

シーク **+/-** を選んで、周波数の自動チューニングを行います。受信可能な放送局を受信したところで止まります。

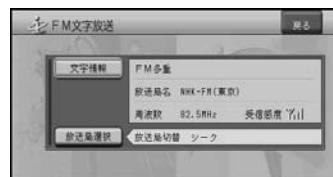
マニュアル

+/- を選んで、周波数を変化させます。

- メモ**
- FM文字放送の放送局は、VICSの放送局とは別に記憶されます。
 - リストは、自車位置に近い放送局だけが表示されます。放送局によっては、十分な受信感度が得られない場合があります。

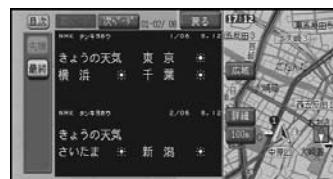
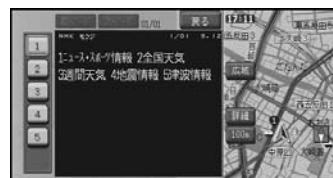
■ 番組を見る

1 メニュー → サブメニュー → FM文字放送 → 文字情報 を選ぶ



2 見たい情報を選ぶ

次に表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



画面の見かた

目次 目次ページを表示することができます。

前ページ / 次ページ またはジョイスティックを左右に操作

表示する情報を切り替えます。

番号 番号に対応した情報を表示することができます。

番号を6番以降で切り替えます。

先頭 先頭のページを表示します。

最終 最後のページを表示します。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

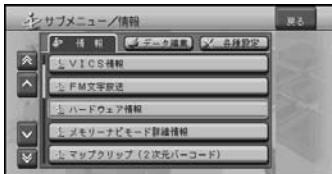


- VICS情報表示中にFM文字多重放送を受信すると、放送内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。また、FM文字多重放送を表示後に再びVICS情報を表示する際も同様に時間がかかることがあります。
- FM文字多重放送を表示中はVICS情報は更新されません。

ハードウェア情報を見る

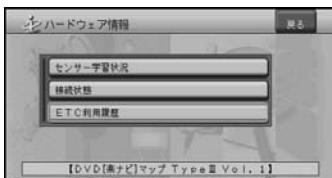
走行中の状態や各機器や信号の接続状態など、ハードウェアに関する情報を表示させることができます。

1 メニュー→サブメニュー→ハードウェア情報を選ぶ



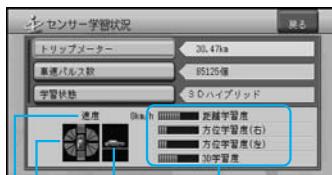
2 見たい情報を選ぶ

情報画面が表示されます。



「センサー学習状況」選択時

センサーの学習状況を画面上で確認できます。



傾斜計 距離/方位/3D学習度
前後G/回転速度計
速度

速度/トリップメーター/車速パルス数

現在本機が認識している速度、トリップメーター、車速パルス数の積算が表示されます。

メモ • トリップメーターまたは車速パルスを選ぶと積算された数字をリセットすることができます。

学習状態

現在の走行モード（3Dハイブリッドモード、簡易ハイブリッドモード）、または「センサー初期学習中」が表示されます。

メモ • 学習状態を選ぶと、学習状態をリセットしてよいかの確認画面が表示されます。
はいを選ぶと、学習状態をリセットすることができます。

• ナビゲーション本体またはハイダウェイユニット（AVIC-DRV250/DRV150の場合）の取付位置または取付角度を変更した場合や、別な車両に載せ替えた場合は学習状態のリセットを行ってください。

• 学習状態のリセットを行うと、取付角度の設定（→P106）も出荷時に戻りますので、再設定してください。

前後G/回転速度計

現在本機が認識している前後Gの強さをバーで、左右の回転速度を扇で表示します。

傾斜計

現在本機が認識している登り坂、下り坂を表示します。

距離/方位/3D学習度

距離・方位（左右方向の回転）・3Dに関して、どの程度学習されているかを表示します。バーが端までいっぱいになると学習の度合いが最高になります。

- !** • 走行状態の確認は必ず同乗者が行い、運転者は運転に専念してください。
- 速度表示をスピードメーターの代わりにしないでください。車のスピードメーターと、食い違っていることがあります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

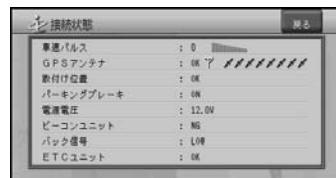
付録



- 電源コードの車速信号入力(ピンクリード線)が接続されていない場合、簡易ハイブリッドモードとなり、トリップメーターおよび車速パルス数は算出しません。
- 学習度およびトリップメーター、車速パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態によっては、積算しない場合があります。
- センサー未学習状態では、トリップメーター、車速パルス数以外の表示は意味を持ちません。
- 本機は、タイヤの外周の変化を自動的に検知し、センサー学習を補正するシステムを装備しております。そのため、タイヤを交換したあとやチェーンを装着したときには一時的に距離学習の学習度が下がる場合がありますが、故障ではありません。
- 傾斜(3D)学習度が表示されないときは、車速パルスが正しくカウントされていません。電源コードの車速信号入力(ピンクリード線)が正しく接続されていないことが考えられます。車速信号入力の接続を確認してください。

「接続状態」選択時

本機に接続されている各機器や配線が、正しく接続されているかを確認することができます。



車速パルス

現在本機が認識している車速パルスの数が表示されます。停車中の場合は「0」が表示されます。車を走行させると、速度に応じて“ピッ”という発信音がして、数字とともに変化します。車速パルスの確認は、安全な場所で、低速(時速5km程度)で行ってください。

GPSアンテナ

GPSアンテナの接続状態と受信状態を確認できます。

OK: 正しく接続されていれば [OK] が、未接続の場合には [NG] が表示されます。

: 右側に表示されるアンテナマークで GPS衛星の電波がどの程度の強さで受信されているかを示しています。バーの数が多いほど受信感度は良好です。バーの数が少ないときは、GPSアンテナの設置場所を電波の受信しやすい車のルーフやトランクリッドなどに変えてみてください。

車内に取り付けているときは、必ず金属シートを使用してください。

: 右側に表示される衛星マークで、現在補足できているGPS衛星の個数が確認できます。測位に使っている衛星は橙色、受信中の衛星は黄色、電波を受信できない衛星は黒色でそれぞれ表示されます。最大8個まで表示されます。

取付け位置

ナビゲーション本体またはハイダウェイユニット (AVIC-DRV250/DRV150の場合) の取り付け状態を確認できます。必ずエンジンをかけた状態で停車して確認してください。

停車時に [NG (振動)] が表示された場合は、測位の精度が悪くなります。車の振動が少ない位置にしっかりと取り付けて、停車時に [OK] が表示されるのを確認してください。また走行後に [NG (取付け角)] が表示された場合は、取り付け角度が許容範囲外です。取付け角度 (→P106) を変更し、走行後に [OK] が表示されるのを確認してください。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキ線の接続状態を確認できます。ブレーキペダルを踏んで、パーキングブレーキをかけ直してください。パーキングブレーキを解除すると [OFF]、かけ直すと [ON] が表示されます。

電源電圧

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンアイドリング時に11~15 Vの範囲にないときは、電源コードの接続状態を再度確認してください。なお、表示誤差(±0.5 V程度)があるため、この表示は参考値です。

ビーコンユニット

ビーコンユニットの接続状態を確認できます。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [NG] が表示されます。

バック信号

バック信号入力の接続状態が表示されます。シフトレバーを「R」(リバース)の位置にすると [HIGH] と [LOW] の表示が入れ替わります。ブレーキペダルを踏んだままシフトレバーを操作し、正しく表示されることを確認してください。

この接続は、車の前進/後退を判断するためのものです。バックランプのリード線の「シフトレバーをリバース位置にしたときに電圧が変化するリード線」に接続してください。

※ 接続しないと前進後退を正しく検知できないことがあるため、自車位置がずれる場合があります。

※ バックカメラを利用するときは必ず接続してください。接続しないと、バックカメラ映像に切り替わりません。

ETCユニット

ETCユニットの接続状態を確認できます。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [NG] が表示されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ETC管理機能を使う

(AVIC-DRV250/DRV220/DR200)

本機に対応したETCユニットを接続すると、ETC管理機能を使うことができます。ETCユニットの操作については、ETCユニットの取扱説明書をご覧ください。

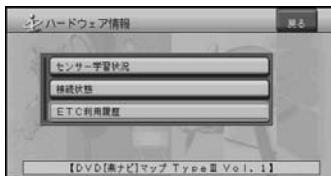
- メモ • ETC (Electronic Toll Collection) とは、現在有料道路の料金所で行われている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いに代わる、新しい料金収受システムです。

利用履歴を確認する

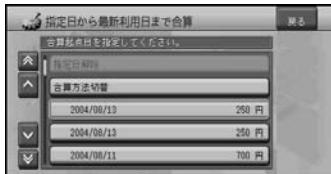
ETCカードが差し込まれている場合、新しい利用履歴から100件分を確認できます。

- 1 メニュー → サブメニュー → ハードウェア情報 を選ぶ

- 2 ETC利用履歴 を選ぶ



▼
利用履歴が表示されます。



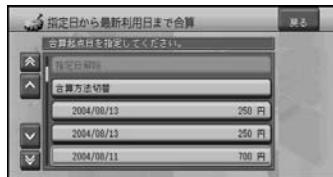
- メモ • ETCカードが挿入されていないと“ETCカードが挿入されていません”と表示されます。

指定日から最新利用日までの利用料金を合算する

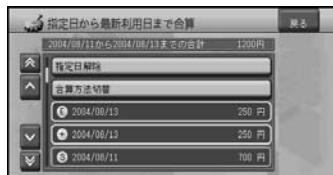
- 1 メニュー → サブメニュー → ハードウェア情報 → ETC利用履歴 を選ぶ

利用履歴画面が表示されます。

- 2 リスト中から計算を始めたい日付の項目を選ぶ



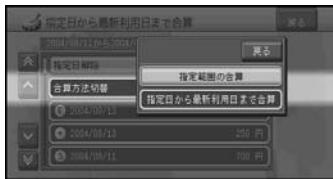
▼
指定日から最新利用日までの料金が表示されます。



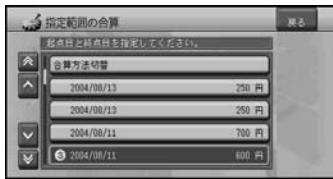
- メモ • S は合算開始日、E は合算終了日を表し、その間は + が表示されます。
• 指定日解除 を選ぶか、S が表示されている日付けを選ぶと指定日が解除されます。
• 現在選ばれている合算開始日以外の日付けを選ぶとその日が合算開始日になります。
• ここで指定した合算開始日は、車のACCをOFF（エンジンを切る）にしても記憶されています（前回使用したときの履歴と異なるカードを挿入したときなどは消えことがあります）。

指定範囲の利用料金を合算する

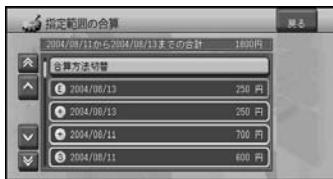
- メニュー → サブメニュー → ハードウェア情報 → ETC利用履歴 を選ぶ
利用履歴画面が表示されます。
- 合算方法切替 → 指定範囲の合算 を選ぶ



- 合算開始日と合算終了日を順に選ぶ



▼
指定範囲の料金が表示されます。



- メモ**
- S は合算開始日、E は合算終了日を表し、その間は + が表示されます。
 - 指定日解除 を選ぶと、指定日は解除されます。
 - S または E が表示されている日付を選ぶと、それぞれの指定日が解除されます。
 - 手順2で 指定日から最新利用日まで合算 を選ぶか、接続状態画面に戻ると指定日から最新利用日までの合算方法に戻ります。

ETCに関するお問い合わせ先

ETCの概念、計画、または提供される情報に関することは、下記へお問い合わせください。

国土交通省

TEL 03-5253-8111 (代)

日本道路公団ハイウェイガイド

TEL 03-3506-0333 (代)

受付時間 9:00~18:00

(土・日・祝日休)

首都高速道路公団 管理部営業課

TEL 03-3539-9345

阪神高速道路公団業務部営業管理課

TEL 06-6252-8121 (代)

本州四国連絡橋公団業務部営業課

TEL 078-291-1048

受付時間 9:00~17:30

(土・日・祝日休)

また、以下のホームページでもETCに関する情報を見ることができます。

国土交通省道路局ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/road/>

国土交通省道路局ITSホームページ

[http://www.mlit.go.jp/road/ITS-j.html/](http://www.mlit.go.jp/road/ITS-j.html)

日本道路公団ホームページ

<http://www.jhnet.go.jp/>

首都高速道路公団ホームページ

<http://www.mex.go.jp/>

阪神高速道路公団ホームページ

<http://www.hepc.go.jp/>

本州四国連絡橋公団ホームページ

<http://www.hsba.go.jp/>

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

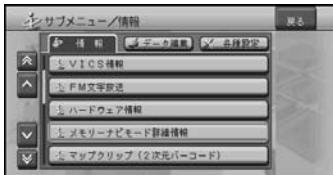
付録

メモリーナビモード詳細情報を見る

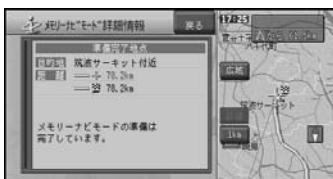
(AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)

ルート探索後に自動的に読み込まれる
ルート周辺エリアの準備状況（準備完了
地点と現在地からの距離）を確認するこ
とができます。

1 メニュー→サブメニュー→メモリーナ
ビモード詳細情報を選ぶ



▼
詳細情報が表示されます。



目的地 目的地名称が表示されます。

距離 上段の  は、データを読み込んだ地点までの距離が表示され、サイドマップにはその地点の地図が表示されます。（メモリーナビモード時のルート案内は、その地点まで案内が可能です）
下段の  は、目的地までの距離が表示されます。

メモ

- 画面の  または 、メモリーナビモード時の  にタッチしても詳細情報を表示させることができます。

マップクリップ™(2次元バーコード)を使う

2次元バーコード(QRコード)を携帯電話で読み取るだけで、本機で探した場所と同じ場所の地図を携帯電話で見ることができます。たとえば、駐車場から目的地までの距離が少し離れている場合にこの機能を使って地図を持ち出せば、携帯電話に表示されている地図を見ながら行きたい場所までスムーズに行くことができます。

- メモ**
- ドコモ、au、ボーダフォンの携帯電話でご利用いただけます。2次元バーコードの読み取りに対応していない機種もあります。2次元バーコード読み取りの操作手順は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
 - 2次元バーコードで読み取った地図1画面のみの閲覧は無料です(通信費はお客様負担となります)。
 - 有料会員の方は、地図の縮尺変更や移動ができます。

NTTドコモ	iMapFan (アイマップファン) 月額300円(税込み315円) ※地図1画面の閲覧は無料
au	ケータイ地図MapFan 月額300円(税込み315円) ※地図1画面の閲覧は無料
ボーダフォン	ケータイ地図MapFan 月額300円(税込み315円) ※地図1画面の閲覧は無料

地図サービス提供：インクリメントP(株)

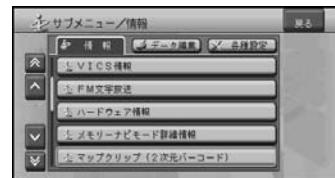
- **MapFan (i Map Fan)、ケータイ地図MapFan**(ケータイ地図MapFan)とは？

携帯電話で利用できる地図サイトです。日本全国の詳細な地図を見たり、グルメやコンビニ、公共施設などのスポット情報や、トイレ、駐車場、毎月のイベント情報を検索できます。

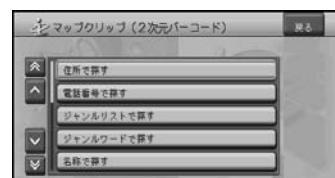
※ iモード、EZweb、Vodafone live! の公式メニュー内に登録されています。

- 「マップクリップ」はインクリメントP(株)にて商標登録申請中です。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- 「マップクリップ」のサービスは、予告なく変更・中断・中止される場合があります。

1 メニュー → サブメニュー → マップクリップ(2次元バーコード)を選ぶ



2 場所を探す方法を選んで、場所を探す



3 目的の場所にカーソルを合わせて決定を選ぶ



- メモ**
- 「マップクリップ」では、ここでカーソルを合わせた場所付近の地図が携帯電話に表示されます。現在地ではなく目的地付近の地図を携帯電話に持ち出したい場合は、目的地にカーソルを合わせてから「決定」を選んでください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

4 広域 詳細 を選んで地図のスケールを決める



- メモ • 携帯電話には、ここで選択したおおよそのスケールで地図が表示されます（場所によっては、縮尺スケールなどが変更になることがあります）。
- フリースーム（→P19）はできません。

5 携帯電話で2次元バーコードを読み取る



- メモ • 大 小 を選ぶと、バーコードの大きさを変更できます。読み取りやすい大きさを選んでください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

登録・編集



地点の登録

自宅や友人宅などの覚えておきたい場所を登録しておくと、ルート設定などの操作が簡単になります。

- メモ • 自宅を除き、最大100カ所まで登録できます。
• 登録した場所の地点名称などが自動的に登録されます。施設名や周辺の地域などの代表地名が特にない場合は、登録した時刻が名前になります。
• 登録地の名称やマークは変更することができます。→「登録地の編集」(P81)

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、簡単な操作で自宅へのルートが設定できます。→「自宅に帰るルートを探索させる」(P44)

- メモ • 安全のため、自宅の登録は必ず停車中にパーキングブレーキを引いて行ってください。

1 「自宅に車を止め、メニュー → ここを登録する」を選ぶ

- メモ • 地図が現在地画面になっていないときは、「ナビ」ボタンを押してから操作してください。
• 自宅以外に居るときは、「場所を探す」(→P28) を参照して自宅の場所を探してください。

2 「自宅」で登録するを選ぶ



- メモ • すでに自宅が登録されている場合は、「自宅は既に登録されています。上書きしますか?」と表示されますので、よろしければ「はい」を選択します。

- 自宅が登録されていない場合で、すでにホームエリアが登録されている場合は、自宅の名称入力画面が表示される場合があります。その場合は名称を確認後、**力終了** を選択します。



3 「はい」を選ぶ



4 ◀▶▲▼ でエリアを決め、決定を選ぶ

エリアを動かさない場合は、自宅を中心として周囲約30km平方がホームエリア (→ P93) として設定されます。



- メモ • ホームエリアの範囲は、ジョイスティックでスクロールすることもできます。
• 自宅が登録されていないときは、お出かけメニュー (→P10) の **自宅** を選ぶか、**お帰り** タッチキーヤ「お帰り」ボタンでも自宅を登録することもできます。
• 自宅を新規に登録すると、「自宅」という名前と「じたく」という読みが自動的に入力されます。
• 自宅登録した地点には、自宅マークが設定されます。

- 自宅が登録された後タッチキーまたは「お帰り」ボタンを操作したり、お出かけメニューの**自宅**を選ぶと、自宅までのルート探索が始まります。
- 通常の登録地として登録した地点を自宅に変更することができます。→「登録地の登録内容を変更する」(P81)
- 自宅の位置を変更できます。→「登録地の登録内容を変更する」(P81)

場所を登録する

探した場所やドライブで訪れた場所を登録しておくと、次回そこへ行くときに簡単にルートを探索することができます。また、登録した場所に近づくと自動的に音を鳴らしたり、立体ランドマークを登録することもできます。

1 場所を探す (→P28)

探した場所の地図上にショートカットメニューが表示されます。

- メモ** • 現在地を登録したいときは、現在地画面で**メニュー**にタッチします。

リモコン操作：「決定」ボタンを押す。

2 ここを登録する を選ぶ



- メモ** • 走行中は地点が登録され、地図画面に戻ります。以降の手順は行えません。

3 この地名で登録する を選ぶ

地名が表示されます。



4 入力終了 を選ぶ



- メモ** • ジャンルリストもしくはジャンルワードなどで呼び出した施設などを登録する場合、その施設に電話番号のデータがあれば、自動的にその番号が登録されます。

- 登録地の名称等は、後で編集することができます。→「登録地の編集」(P81)

■用意されている名称で登録する

場所を登録する際、そこの地名ではなく「実家」「おばあちゃんの家」「彼女の家」といった名前で登録できます。登録時に選択した名称とそれに応じたマークが付きます。よみも自動的に登録されます。

- 1 「場所を登録する」(→P79) の手順1～2の操作を行い、登録する場所を決める

2 項目を選ぶ

次の名称で登録できます

○○の部分は手順3で入力した文字になります。

「会社」で登録する 「会社」

「実家」で登録する

「○○の実家」または「実家」

「友達の家」で登録する

「○○の家」または「友達の家」

「おじいちゃんの家」で登録する

「○○のおじいちゃんの家」または「おじいちゃんの家」

「おばあちゃんの家」で登録する

「○○のおばあちゃんの家」または「おばあちゃんの家」

「おじさんの家」で登録する

「○○のおじさんの家」または「おじさんの家」

「おばさんの家」で登録する

「○○のおばさんの家」または「おばさんの家」

「田舎」で登録する

「○○の田舎」または「田舎」

「ふるさと」で登録する

「○○のふるさと」または「ふるさと」

「彼女の家」で登録する

「○○の家」または「彼女の家」

「彼氏の家」で登録する

「○○の家」または「彼氏の家」

3 名前や地名などを入力する



4 入力終了 を選ぶ



■ お好みの名前を付けて登録する

場所を登録する際、お好みの名前を付けて登録できます。

- 1 「場所を登録する」(→P79) の手順1～2の操作を行い、登録する場所を決める

2 名前をつけて登録する を選ぶ

3 名前（名称）を入力する



4 入力終了 を選ぶ



登録地の編集

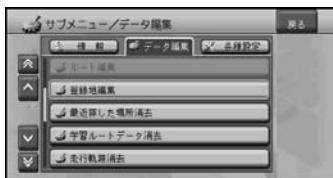
登録地に関する情報（名称、よみ、電話番号、マーク、効果音、位置）を変更したり、登録地を消去したりすることができます。

- メモ** • 自宅として登録された登録地は、「よみ」は変更できません。

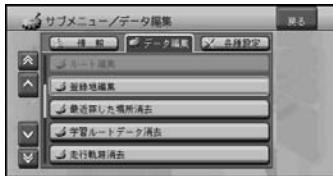
登録地の登録内容を変更する

登録時に設定された内容を変更することができます。

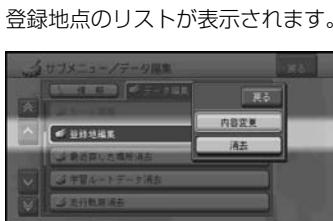
- 1** メニュー → サブメニュー → データ編集（タブ）を選ぶ



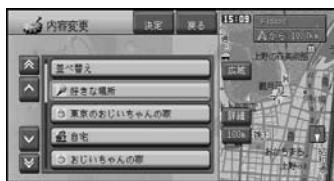
- 2** 登録地編集 を選ぶ



- 3** 内容変更 を選ぶ



- 4** 登録内容を変更したい地点を選ぶ



- 5** 変更したい項目を選ぶ



名称 変更したい名称を全角で20文字（半角で40文字）まで入力できます。

よみ 音声操作で登録地を呼び出すときの「よみ」を入力します。よみは全角で20文字まで入力できます。

電話番号 電話番号を入力します。電話番号を設定しておくと、電話番号からその場所を検索できるようになります。

2Dマーク 地図上に表示される登録地の2Dマークを変更します。

3Dマーク スカイビューなどの3D地図で200m以下スケールにしたときに表示される登録地の3Dマークを変更します。→「3Dマーク（立体ランドマーク）の大きさと向きを設定する」（P82）

効果音 登録地に近づいたときに鳴らす効果音を設定できます。

位置修正 登録地の位置を修正します。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

つづく >>

6 終了にタッチするか、「ナビ」ボタンを押す

▼
地図画面に戻ります。

- メモ
- 音声操作を使用しないときは、よみの設定は不要です。
 - よみには、「ん〇〇」「っつ〇〇」などの日本語として発声できないよみや、「げんざいち」となどの音声認識語と同じよみは付けないでください。誤動作の原因になります。
 - 3Dマークが表示されない500m以上のスケールでは、2D地図と同じマークが表示されます。
 - 3Dマークを狭いエリアに数多く登録すると、3D地図表示のスクロールなどの反応が遅くなります。

■ 登録した場所の名称を地図上に表示させる

2Dマークリスト上のマークを選択すると、マークに加え登録した場所の名称も地図上に表示されます。(プライベートマッピング)



■ 3Dマーク（立体ランドマーク）の大きさと向きを設定する

3Dマークリスト上のマークを選択すると、3Dマークの大きさと向きが設定できます。

1 3Dマークリスト上から変更したいマークを選ぶ



2 縮小、左回転、右回転、拡大にタッチして、3Dマークの大きさと向きを設定して、決定を選ぶ



- メモ
- ジョイスティックを左に操作すると左回転、右に操作すると右回転することができます。「詳細」ボタンを押すと縮小、「広域」ボタンを押すと拡大することができます。

▼
変更した登録地のマークの大きさと向きが保存され、登録内容表示画面に戻ります。

3 終了にタッチするか、「お帰り」ボタンを押す

▼
登録地の登録内容が変更されます。

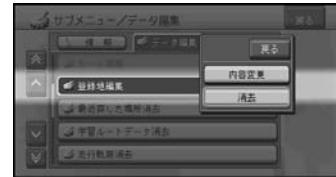
■ 効果音の鳴りかた

- 効果音の設定された登録地が自車から500m以内に近づくと、効果音が鳴ります。
- 自車から500m以内に登録地が複数ある場合は、最も近い場所の効果音が鳴ります。終了すると、次に近い場所の効果音が鳴ります。
- 効果音が鳴っているときに「戻る」ボタンを押すと、効果音が止まります。
- 登録地の効果音よりも、ETC、ルート、VICSの音声案内が優先されます。
- いったん効果音が鳴ると、30分経過するか、本機の電源を入れ直さないと(エンジンをかけ直さないと)同じ場所の効果音は鳴りません。
- あいさつ**を選ぶと、時刻によって音が変わります。

登録地を消去する

不要になった登録地を消去します。

- 1 メニュー → サブメニュー → データ編集(タブ) を選ぶ
- 2 登録地編集 → 消去 を選ぶ



- 3 消去したい登録地を選ぶ

選ばれた登録地にはチェックマークが付きます。



- 4 決定にタッチするか、「お帰り」ボタンを押す
確認画面が表示されます。

- 5 はいにタッチする

▼
登録地が消去されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

その他のデータの編集

最近探した場所の履歴を消去する

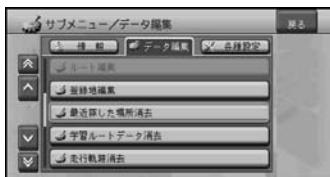
場所を探すと、探した場所が自動的に検索履歴に50件まで保存されています。

検索履歴の内容を消去することができます。

1 メニュー → サブメニュー → データ編集（タブ）を選ぶ

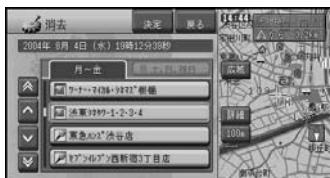
2 最近探した場所消去 を選ぶ

検索履歴のリストが表示されます。



3 消去したい履歴を選ぶ

選ばれた履歴にはチェックマークが付きます。



- メモ
- リストには、検索履歴のマーク（青の虫ピン）または登録地の2Dマーク（例：ピンクの虫ピン）が表示されます。

4 決定 にタッチする

確認画面が表示されます。

5 はい を選ぶ

▼
検索履歴が消去されます。

ルートの学習内容を消去する

本機はふだん使用する道を学習しており、ルート設定では学習した道を優先的に探索します。

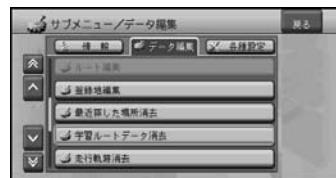
→「学習ルート検索」(P42)

したがって、他に効率のよい道が見つかっても、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときは、ルートの学習内容をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。

1 メニュー → サブメニュー → データ編集（タブ）を選ぶ

2 学習ルートデータ消去 を選ぶ

確認画面が表示されます。



3 はい を選ぶ

▼
学習ルートが消去されます。

走行軌跡を消去する

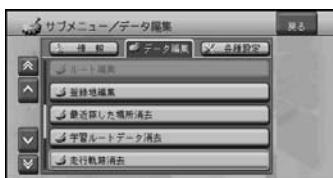
地図画面に表示される走行軌跡を消去することができます。

1 メニュー → サブメニュー → データ編集

(タブ) を選ぶ

2 走行軌跡消去 を選ぶ

確認画面が表示されます。



3 はい を選ぶ

▼
走行軌跡が消去されます。

- メモ** • 走行軌跡を自動的に消去させることもできます。→「機能の設定を変更する」(P94)

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

はじめに

基本操作

検索

ルート

マップ・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

各種設定



ロゴマーク表示設定

ロゴマークを表示させる

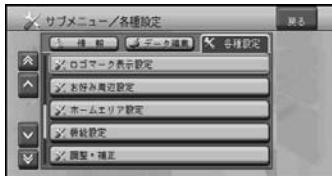
さまざまな施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。

ロゴマークは、通常のDVDナビモードで設定1と設定2の2つのグループ（例えば銀行と郵便局を設定1のグループ、コンビニとガソリンスタンドを設定2のグループに等）に、メモリーナビモードで1つのグループを登録することができます。

メモリーナビモード時のロゴマーク表示（非表示）設定は、メモリーナビモードに切り替えてから設定を行ってください。

1 メニュー → サブメニュー → 各種設定（タブ）を選ぶ

2 ロゴマーク表示設定 を選ぶ



3 設定1、設定2、メモリーナビモード時は「メモリーナビ」の各タブを選ぶ



- メモ**
- DVDナビモード中にロゴマークを表示させるには、DVDナビモード中に **設定1** または **設定2** を選んでください。
 - メモリーナビモード中にロゴマークを表示させるには、メモリーナビモード中に **メモリーナビ** を選んでください。

4 表示させたいロゴマーク（ジャンル）を選択



- メモ**
- 選択されている施設はランプが点灯します。

5 全選択 または 詳細選択 を選ぶ



- 全選択**　すべての関連施設が表示される
詳細選択　施設がさらに分類表示される
全解除　選択した施設がすべて解除される

- メモ**
- **詳細選択** を選んだときは、さらに分類表示されたリストが表示されます。
 - 最大100種類まで選択できます。

6 ロゴマークを表示させたい施設を選ぶ



▼
選ばれた施設のランプが点灯し、引き続き選ぶことができます。

- メモ**
- 再度施設を選ぶと、ランプが消灯し、選択が解除されます。
 - 他の施設を選ぶには、戻るを選んでロゴマーク表示設定画面に戻り、手順4～6を繰り返してください。

7 終了にタッチする

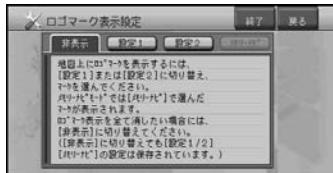
▼
地図画面に戻ります。
選択した施設のロゴマークが表示されます。

ロゴマークを非表示にする

ロゴマーク表示設定で表示させたロゴマークを非表示にすることができます。
メモリーナビモード時のロゴマーク表示（非表示）設定は、メモリーナビモードに切り替えてから設定を行ってください。

■ ロゴマークを非表示にする

- 1 メニュー → サブメニュー → 各種設定（タブ）を選ぶ
- 2 ロゴマーク表示設定 → 非表示（タブ）を選び、終了にタッチする



- メモ • 非表示の設定は、DVDナビモード時とメモリーナビモード時でそれぞれ別々に記憶されます。モードを切り替えてモード毎に設定を行ってください。

■ 非表示にしたロゴマークを表示する

- 1 メニュー → サブメニュー → 各種設定（タブ）を選ぶ
- 2 ロゴマーク表示設定を選ぶ
- 3 設定1・設定2、メモリーナビモード時はメモリーナビを選ぶ



- メモ • DVDナビモード中にロゴマークを表示させるには、DVDナビモード中に 設定1 または 設定2 を選んでください。
• メモリーナビモード中にロゴマークを表示させるには、メモリーナビモード中に メモリーナビ を選んでください。

- 4 終了にタッチする



▼
手順3で選んだグループのロゴマークが表示されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

お好み周辺設定

お好み周辺検索のジャンルを変更する

お好み周辺検索には、あらかじめ次の施設が登録されています。

(お好み周辺1) :

トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ（トイレ関係）

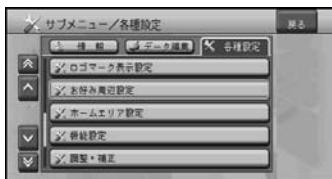
(お好み周辺2) :

ファミリーレストラン、ファストフード、コンビニ（食事関係）

お好み周辺検索に登録されている施設は、好みに応じて変更することができます。

1 メニュー → サブメニュー → 各種設定（タブ）を選ぶ

2 お好み周辺設定 を選ぶ



3 お好み周辺1 または お好み周辺2 を選ぶ



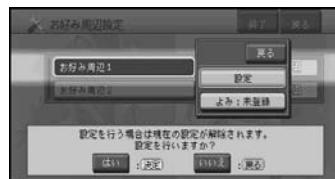
4 設定 を選ぶ



- メモ • よみ : 未登録 を選ぶと、音声操作の際にお好み周辺1または2を呼び出すことができるよみを登録することができます。詳しくは「お好み周辺検索のよみを登録する」(→P92) を参照してください。

5 はい にタッチする

リモコン操作：「決定」ボタンを押す



- メモ • お好み周辺1または2が設定なし（未設定）の場合は、この画面は表示されません。

6 リストからジャンルを選ぶ



7 全選択 または 詳細選択 を選ぶ



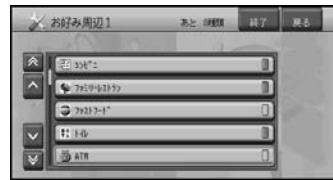
全選択 すべての関連施設が表示されます。
詳細選択 施設がさらに分類表示されます。



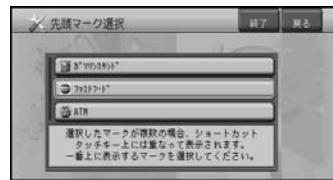
全解除 選択した施設がすべて解除されます。

- メモ**
- 選ばれたジャンルは、右側のランプが点灯します。ランプは、**詳細選択** で1つ以上選択した場合も点灯します。
 - ジャンルは複数選択することができます。違うジャンルを続けて指定したいときは、手順6~7の操作を繰り返します。
 - 画面には、さらに選択できる種類の数が表示されます。**好み周辺1**、**好み周辺2**にはそれぞれに3種類まで登録することができます。
 - ジャンルを指定しないで**終了** を選ぶと、設定なし（未設定）になります。

8 終了にタッチする

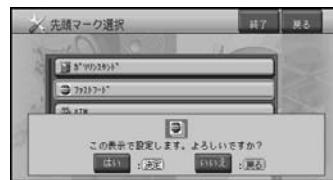


9 お好み周辺タッチキーとして表示させたいロゴマーク（ジャンル）を選択



- メモ** 手順9で何も選ばずに、**終了** にタッチするとリストの先頭にあるロゴマークが選択され、手順11の画面になります。

10 はいにタッチする



11 終了にタッチする



▼
指定したジャンルが、「好み周辺1」または「好み周辺2」に設定され、最初に選んだジャンルのアイコンが好み周辺タッチキーに表示されます。

■ お好み周辺検索のよみを登録する

お好み周辺検索のよみを登録しておくと、音声操作の際にそのよみでもお好み周辺検索1または2を呼び出せるようになります。

- 1 メニュー → サブメニュー → 各種設定
(タブ) を選ぶ
- 2 お好み周辺設定 を選ぶ
- 3 お好み周辺1 または お好み周辺2 を選ぶ
- 4 よみ：未登録 を選ぶ



- メモ • すでによみが登録されている場合は、未登録の部分に現在のよみが表示されます。

- 5 よみを入力し 入力終了 を選ぶ



- メモ • 全角で20文字まで登録できます。
• ここでよみを登録しても、音声認識語である“お好み周辺1”または“お好み周辺2”でも呼び出すことができます。
• 「ん〇〇」「っ〇〇」など日本語として発声できないよみは付けないでください。
• 「げんざいち」など、音声認識語（→ P118）と同じよみは付けないでください。誤動作の原因になります。

- 6 終了にタッチする

ホームエリア設定

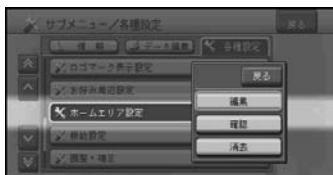
ホームエリアを変更・確認・消去する(AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)

ホームエリアとは、自宅付近など良く利用する地域の地図データなどをあらかじめ本機のメモリに読み込んでおくエリアの事を言います。必要に応じて、旅行先などを中心に設定することもできます。

- 1 メニュー → サブメニュー → 各種設定 (タブ) を選ぶ
- 2 ホームエリア設定 を選ぶ



- 3 編集 を選ぶ



確認 現在設定されているホームエリアが確認できます。

消去 現在設定されているホームエリアを消去します。

- 4 場所を探す (→P28)

- 5 決定 を選ぶ



6 ◀▶▲▼でエリアを決め、決定 を選ぶ



メモ • ジョイスティックを操作して、スクロールすることもできます。

ホームエリアのデータが転送され、ホームエリアが設定されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

機能設定

用途や好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

ナビゲーションの設定項目は、機能ごとに次の4つのメニューに分類されています。

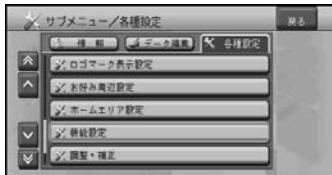
- ・ 地図表示 (→P95)
- ・ ルート・案内 (→P97)
- ・ VICS (→P99)
- ・ その他 (→P100)

機能の設定を変更する

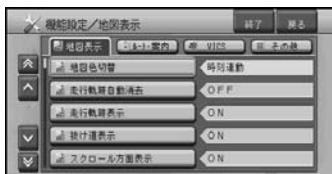
地図表示の機能設定を変更するには、以下のようにします。

1 メニュー → サブメニュー → 各種設定
(タブ) を選ぶ

2 機能設定 を選ぶ



3 変更したい機能を選ぶ



4 設定内容を選ぶ



5 設定を終了する場合は、**終了** にタッチするか「お帰り」ボタンを押す



▼
設定を終了します。

■ 設定内容の詳細

*は購入直後の設定です。

■ [地図表示]

地図色切替

地図の配色が切り替わるタイミングを設定します。

- [時刻連動]* 日没/日出時刻連動で画面の配色が切り替わります。
- [昼色固定] 常に昼画面のままです。
- [夜色固定] 常に夜画面のままです。

走行軌跡自動消去

走行軌跡を消去するタイミングを設定します。

- [自宅付近] 自宅が登録されている場合および自宅から100m以内の地点で、車のACCをOFF（エンジンを切る）になると走行軌跡が自動的に消去されます。
- [電源オフ時] 車のACCをOFF（エンジンを切る）になると、走行軌跡が自動的に消去されます。
- [OFF]* 走行軌跡の自動消去はしません。

走行軌跡表示

走行軌跡を地図上に表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 実際の走行に沿って、走行軌跡が表示されます。
- [OFF] 走行軌跡は表示されません。

抜け道表示

抜け道を地図上に表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 抜け道が表示されます。
- [OFF] 抜け道は表示されません。

スクロール方面表示

地図をスクロールさせている間、画面の上下左右に方面を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* スクロール中、方面案内が表示されます。
- [OFF] 方面案内は表示されません。

2D（ノーマルビュー）固定スクロール

スクロール時の画面をノーマルビュー固定にするかどうかを設定します。

- [ON] スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
- [OFF]* スクロール中、画面をノーマルビューに固定しません。

現在地情報の表示（メモリーナビモードを除く）

現在地表示の内容を設定します。

- [市区町村名]* 現在地を市区町村名で表示します。
- [走行道路名] 現在走行中の道路名を表示します（道路名がない場合は、市区町村名を表示します）。（メモリーナビモードを除く）
- [緯度経度] 現在地を緯度経度で表示します。
- [OFF] 現在地表示がOFFになります。

2D（ノーマルビュー）地図方位

ノーマルビュー表示時の地図方位を設定します。

- [ヘディングアップ]* 進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
- [ノースアップ] 常に北が上になるように地図が表示されます。

シティマップ（メモリーナビモードを除く）

詳細市街地図収録エリアを100mスケールより詳細な地図で表示した際、市街地図を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 市街地図が表示されます。
- [OFF] 通常の地図が表示されます。

スカイシティマップ（メモリーナビモードを除く）

市街地図をスカイビューなどの3D地図で表示した際、建物を立体的に表示するかどうかを設定します。（シティマップがONのときのみ、選択できます。）

- [ON]* 市街地図の建物が立体的に表示されます。
- [OFF] 市街地図の建物が平面的に表示されます。

ドライバーズビューウィンドウマップ（メモリーナビモードを除く）

ドライバーズビューのとき、画面内に地図画面（ウィンドウマップ）を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 画面の左側にウィンドウマップが表示されます。
- [OFF] ウィンドウマップは表示されません。

ツインビュー左画面（メモリーナビモードを除く）

ツインビューのとき、左画面の地図の表示方法を設定します。

- [2D（ノーマルビュー）] 2D（ノーマルビュー）表示にします。
- [3D（スカイビュー）]* 3D（スカイビュー）表示にします。地図方位は自動的にヘディングアップ表示となります。

オートハイウェイモード

有料道路に入った場合、自動的にハイウェイモードの地図を表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 有料道路で自動的にハイウェイモードにします。
- [OFF] ハイウェイモードにはしません。現状の地図表示モードを維持します。

■ [] ルート・案内]

オートフリーズーム（メモリーナビモードを除く）

現在地と次の案内地点（または目的地）を常に画面内に表示しながら、自動的にズームアップするかどうかを設定します。

[ON] オートフリーズームが機能します。

[OFF]* オートフリーズームは機能しません。

交差点案内表示（メモリーナビモードを除く）

ルート案内時、交差点に近づいた際に表示される案内図の種類を設定します。

[ドライバーズビュー]* 交差点付近を立体的に表現した案内図で表示します。
(メモリーナビモードを除く)

[拡大図] 平面的な交差点拡大図を表示します。

道のり・到着予想時刻表示

ルート設定時に表示される距離・到着予想時刻の対象となるポイントを設定します。

[目的地]* 目的地までの距離と到着予想時刻を表示します。

[立寄地] 次の立寄地までの距離と到着予想時刻を表示します。

到着予想時刻速度（一般道）

一般道走行時の、到着予想時刻を計算する際の基準となる速度を設定します。

[20km/h] 平均速度20km/hとして到着予想時刻を計算します。

[30km/h]* 平均速度30km/hとして到着予想時刻を計算します。

[40km/h] 平均速度40km/hとして到着予想時刻を計算します。

到着予想時刻速度（有料道）

有料道路走行時の、到着予想時刻を計算する際の基準となる速度を設定します。

[60km/h] 平均速度60km/hとして到着予想時刻を計算します。

[80km/h]* 平均速度80km/hとして到着予想時刻を計算します。

[100km/h] 平均速度100km/hとして到着予想時刻を計算します。

ルート探索基準

ルートを探索させる際の基準を設定します。

[推奨]* おすすめの基準でルートを探索します。

[距離優先] 距離を優先してルートを探索します。

[幹線優先] 幹線道路の通行を優先してルートを探索します。

有料道路使用条件

ルートを探索させる際の有料道路の使用条件を設定します。

[標準]* おすすめの基準でルートを探索します。

[回避] 有料道路を使用しない条件でルートを探索します。

フェリー航路使用条件

ルートの探索条件を設定します。探索されるルートの本数に関係なく、ここで設定が有効になります。

- [標準]* フェリー航路を標準的な基準で採用します。
- [優先] フェリー航路を優先的に採用します。
- [回避] フェリー航路を回避したルートを探索します。

学習ルート探索

ルート探索時、よく通る道をルートの一部として使うかどうかを設定します（→P42）。

- [ON]* 学習ルート探索が機能します。
- [OFF] 学習ルート探索は機能しません。

渋滞考慮ルート探索

VICS情報の渋滞情報や規制情報を考慮して、ルートを探索するかどうかを設定します（→P42）。

- [ON]* 渋滞を考慮したルートが探索されます。
- [OFF] 渋滞情報を考慮する必要がないときに指定します。

抜け道考慮オートリルート（メモリーナビモードを除く）

ルート案内中に、抜け道を利用する新ルートが見つかった場合に、抜け道を考慮した候補ルートを自動的に探索します。

- [ON]* 抜け道を考慮した比較画面を表示します。
- [OFF] 抜け道考慮オートリルートは働きません。

抜け道考慮オートリルート自動選択（メモリーナビモードを除く）

抜け道考慮オートリルート動作時に、何も操作しないときにどのルートを選ぶかを設定します。
(抜け道考慮オートリルートがONのときのみ、選択できます。)

- [元ルート]* 何も操作しないと自動的に元ルートを選択します。
- [新ルート] 何も操作しないと自動的に新ルートを選択します。

渋滞考慮オートリルート（メモリーナビモードを除く）

VICS情報の渋滞情報や規制情報を考慮して、自動的にリルートを行うかどうかを設定します（→P57）。

- [ON]* 渋滞を考慮したオートリルートが機能します。
- [OFF] 渋滞を考慮したオートリルートはしません。

渋滞考慮オートリルート自動選択（メモリーナビモードを除く）

渋滞考慮オートリルート動作時に、何も操作しないときにどのルートを選ぶかを設定します。（渋滞考慮オートリルートがONのときのみ、選択できます。）

- [元ルート]* 何も操作しないと自動的に元ルートを選択します。
- [新ルート] 何も操作しないと自動的に新ルートを選択します。

別ルート探索自動選択（メモリーナビモードを除く）

別ルート探索時に、何も操作しないときにどのルートを選ぶかを設定します。

- [元ルート]* 何も操作しないと自動的に元ルートを選択します。
- [新ルート] 何も操作しないと自動的に新ルートを選択します。

VICS

渋滞オートガイド

ルート案内時、ルート上の渋滞情報を自動で音声案内させるかどうかを設定します。

- [ON]* ルート上の渋滞情報を自動で音声案内します。
- [OFF] ルート上の渋滞情報を自動では音声案内しません。

VICS情報表示対象道路

渋滞情報を表示する道路を設定します。

- [有料道・一般道]* VICS情報をもとに、渋滞している有料・一般道路を表示します。
- [有料道のみ] VICS情報をもとに、渋滞している有料道路のみを表示します。
- [一般道のみ] VICS情報をもとに、渋滞している一般道路のみを表示します。
- [表示しない] 渋滞表示はされません。

渋滞情報表示

渋滞情報を表示する対象道路に道塗り表示するかどうかを設定します。(VICS情報表示対象道路が「表示しない」のときは選択できません。)

- [ON]* VICS情報をもとに、渋滞している道路を道塗り表示します。
- [OFF] VICS情報の渋滞表示はしません。

順調表示

交通状況が順調なことを示す「順調表示」を行うかどうかを設定します。(VICS情報表示対象道路が「表示しない」渋滞情報表示がOFFのときは選択できません。)

- [ON] VICS情報をもとに、交通が順調な道路を道塗り表示します。
- [OFF]* VICS情報の順調表示はしません。

規制表示

「渋滞情報表示」で道塗り表示を設定した道路に対する交通規制のVICS情報マークと規制区間を表示するかどうかを設定します。(VICS情報表示対象道路が「表示しない」のときは選択できません。)

- [ON]* 交通規制の情報マークと規制区間を表示します。
- [OFF] 規制のマークおよび規制区間表示はしません。

駐車場情報マーク表示

駐車場の空き状況に関するVICS情報マークを表示するかどうかを設定します。(VICS情報表示対象道路が「表示しない」のときは選択できません。)

- [ON]* 駐車場の満空情報をマークで表示します。
- [OFF] VICS情報の駐車場表示はしません。

区間旅行時間表示

区間旅行時間に関するVICS情報マークを表示するかどうかを設定します。(VICS情報表示対象道路が「表示しない」のときは選択できません。)

- [ON]* 旅行時間をマークで表示します。
- [OFF] VICS情報の旅行時間表示はしません。

渋滞チェック表示

- [渋滞]にタッチ、または「渋滞」ボタンを押したときに表示するレベルの設定をします。メモリーナビモード時は、ルート沿いデータ内にある情報を表示します。
- [地図]* 案内中のルート上にある渋滞箇所を地図表示します。
- [図形] 図形表示（レベル2）します。

ビーコン即時表示（ビーコン受信機装着時）

受信したビーコンの情報をすぐに表示するかどうかを設定します。この設定はVICS用ビーコン受信機を接続時のみ有効です。

- [文字・図形]* ビーコン情報を文字表示（レベル1）と図形表示（レベル2）のどちらかで案内します。都市高速や一般道路の走行時はこの設定が便利です。
- [図形] ビーコン情報を図形表示（レベル2）のみで案内します。都市間高速の走行時はこの設定が便利です。
- [OFF] ビーコン情報の案内はしません。

FM多重チューナーの設定

内蔵のFM多重チューナーの使いかたを設定します。

- [VICS]* VICS情報の受信に使います。
- [FM多重] FM文字放送の受信に使います。

【 その他】

車両情報（メモリーナビモードを除く）

本機を搭載した車両の情報を設定します。→「車両情報の設定を行う」(P103)

- [有料道路料金区分] [中型車] [普通車]* [軽自動車] から選びます。
- [駐車制限（車種）] [3ナンバー] [RV] [ミニバン・1BOX] から選びます。
複数選択が可能です。
- [駐車制限（車両寸法）] [長さ (L)] [幅 (W)] [高さ (H)] 各々を選んで寸法を入力します。
- [設定解除] [はい] [いいえ] から選びます。[はい] を選ぶと設定内容を解除します。

AV画面への割り込み

AV画面表示中に交差点案内表示やビーコン情報を割り込ませて表示するかどうか設定します。

- [交差点案内表示/ビーコン]* 割り込み表示します。
- [交差点案内表示] 交差点案内表示のみ割り込み表示します。
- [OFF] 割り込み表示しません。

有料道注意地点・県境案内

危険箇所や合流地点、県境で音声案内するかどうかを設定します。

- [ON]* 案内します。
- [OFF] 案内しません。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

踏切案内

踏切で音声案内するかどうかを設定します。

- [ON]* 案内します。
- [OFF] 案内しません。

右左折専用レーン案内

直進レーンが右折または左折専用レーンに変化する地点を音声案内するかどうかを設定します。

- [ON]* 案内します。
- [OFF] 案内しません。

リフレッシュ案内

2時間連続使用で音声案内するかどうかを設定します。

- [ON]* 案内します。
- [OFF] 案内しません。

ライト点灯案内

夕暮れのタイミングで音声案内するかどうかを設定します。

- [ON]* 案内します。
- [OFF] 案内しません。

メニュー音声操作

メニュー表示時、音声認識による操作を自動でするかしないかを設定します。

- [オート]* 自動的に音声認識を開始します。
- [マニュアル] にタッチ、または「発話」ボタンを押すと音声認識を開始します。

ショートカットタッチキー

ショートカットタッチキーを表示するかどうかを設定します。

- [ON]* ショートカットタッチキーを表示します。
- [OFF] ショートカットタッチキーを表示しません。

メモ • 現在地画面でリモコンの「決定」ボタンを2秒以上押すまたはメニューに2秒以上タッチするごとに、ON/OFFすることもできます。

広域・詳細タッチキー

広域・詳細タッチキーを常時地図画面上に表示するかどうかを設定します。

- [ON]* 広域・詳細タッチキーを表示します。
- [OFF] 広域・詳細タッチキーを表示しません。

メモ • 地図画面で縮尺表示タッチキーを押し続けても、ON/OFFすることができます。

ヒントポップアップ

操作中に表示されるヒントポップアップの内容を確認したり、表示設定を変更したりすることができます。→「ヒントポップアップ集の設定を行う」(P104)

[すべて表示]* すべてのヒントポップアップを表示します。

[すべて非表示] すべてのヒントポップアップを表示しません。

[通し番号のついたヒントポップアップタイトル]

選んだヒントポップアップタイトルの内容を確認できます。

オービスピント（オービスROM利用時）

道路上にあるオービスピントを案内するかどうかを設定します。

[全ポイント]* すべての道路で、オービスピントが案内されます。

[有料道のみ] 有料道路走行中のみ、オービスピントが案内されます。

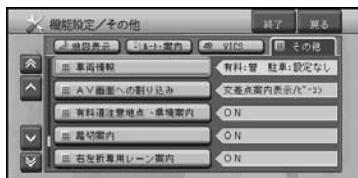
[一般道のみ] 一般道路走行中のみ、オービスピントが案内されます。

[OFF] オービスピントは、案内されません。

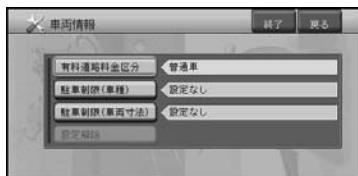
車両情報の設定を行う

本機を搭載した車両の情報を設定します。この情報により、有料道路の料金表示（案内）や、周辺検索の駐車場検索が行われます。

- 1 メニュー → サブメニュー → 各種設定（タブ）を選ぶ**
- 2 機能設定 → その他（タブ）→ 車両情報を選ぶ**



- 3 設定したい項目を選ぶ**
各設定画面が表示されます。



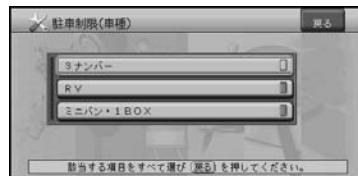
有料道路料金区分

有料道路を設定します。



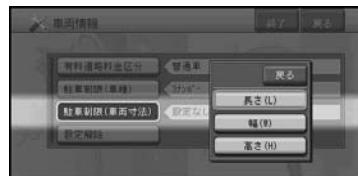
駐車制限（車種）

車種を設定しておくと、周辺検索で駐車場を検索したときに車種制限を考慮して検索されます。設定終了後は戻るを選択します。

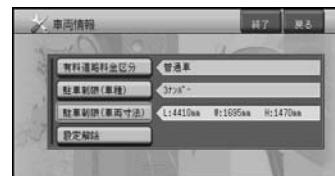


駐車制限（車両寸法）

車両寸法を入力しておくと、周辺検索で駐車場を検索したときに車両寸法を考慮して検索されます。各項目を選択すると寸法入力画面が表示されます。設定終了後は戻るを選択します。



- 4 終了 を選ぶ**



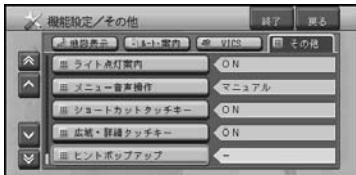
▼
車両情報の設定を終了しました。

- メモ • 設定解除 → はい を選ぶと、設定項目を工場出荷時に戻す事ができます。

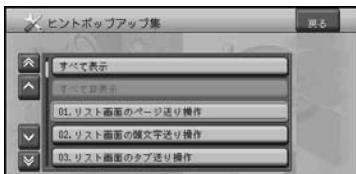
ヒントポップアップ集の設定を行う

ヒントポップアップ集では、通し番号のついたヒントポップアップタイトルを選択することにより、実際に表示されるヒントポップアップの内容を確認したり、表示設定を変更したりすることができます。

- 1 メニュー → サブメニュー → 各種設定 (タブ) を選ぶ
- 2 機能設定 → その他 (タブ) → ヒントポップアップ を選ぶ



- 3 設定したい項目を選ぶ



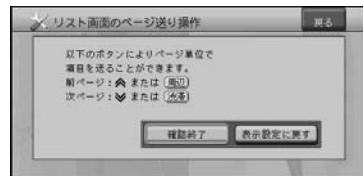
すべて表示

すべてのヒントポップアップを表示します。

すべて非表示

すべてのヒントポップアップを表示しません。

▼
ヒントポップアップが表示され、内容を確認することができます。



確認終了

ヒントポップアップ画面を閉じ、ヒントポップアップ集のリスト画面に戻ります。

今後表示しない

表示しているヒントポップアップ画面を次回から表示させないように設定します。

表示設定に戻す

表示しているヒントポップアップ画面を次回から表示するように設定します。

調整・補正

音量を調整する

ナビゲーションの音声案内の音量と操作音とのバランスを設定することができます。

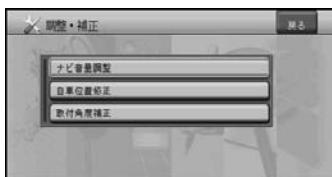
1 メニュー → サブメニュー → 各種設定

(タブ) を選ぶ

2 調整・補正 を選ぶ



3 ナビ音量調整 を選ぶ



4 ナビ音量または操作音バランスの +、- にタッチする



メモ • ジョイスティックを上下左右に操作して設定することもできます。

5 終了にタッチする

▼
音量が設定されます。

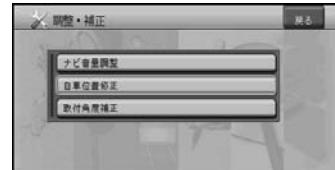
自車位置のずれを修正する

■ 修正位置と角度を指定して修正する

自車位置がずれた場合は、修正することができます。自車位置修正は必ず停車させて行ってください。

1 メニュー → サブメニュー → 各種設定
(タブ) を選ぶ

2 調整・補正 → 自車位置修正 を選ぶ



3 地図をスクロールさせて修正する場所にカーソルを合わせ、決定 を選ぶ



4 左右の回転矢印にタッチして自車の向きを調整する



メモ • ジョイスティックを左右に操作して、回転することもできます。

つづく

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

5 終了にタッチする

リモコン操作：「決定」ボタンを押す



自車位置と向きが修正されます。

■ 一般道路または有料道路へ自車位置を修正する

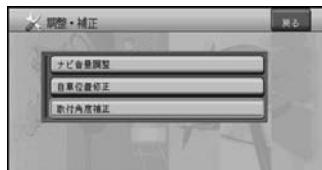
一般道路と有料道路が並行している道路を走行中に、異なる種別の道路へ自車位置がマップマッチングしてしまった場合は、正しい種別の道路に自車位置を修正することができます。

1 メニュー → 別ルート を2秒以上選ぶ

異なる種別の道路へ自車位置が修正されます。

メモ • 自車位置修正ができない場合もあります。**取付角度を設定する (AVIC-DRV220/DR200/DRV120/DR100)**

運転席側（左右方向）に5度以上（最大10度）傾いたコンソールにナビゲーション本体を取り付けた場合は、本来の性能を発揮するために取付角度の設定を行ってください。

1 メニュー → サブメニュー → 各種設定（タブ）を選ぶ**2 調整・補正 → 取付角度補正 を選ぶ****3 向きを選ぶ**

位置を補正して、調整・補正画面に戻ります。

- メモ**
- センサー学習の学習状態をリセット（→ P69）すると、取付角度設定が「センター」に戻りますので、再度取付角度の設定を行ってください。
 - 取付角度設定は、車速パルス接続時（3Dハイブリッドモード時）のみ機能します。

はじめに

基本操作

検索

ルート

マップ・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

音声操作



音声操作のポイント

音声で操作するときは、本機に発話を正しく認識させる必要があります。以下のポイントに留意しながら操作してください。

発話を正しく認識させるには

カーステレオの音量を下げる

発話以外の音があると、認識されにくくなったり、誤認識の原因になります。例えば、ラジオからの音声が、音声認識語と誤認識されることも考えられます。

音声認識語を正しく発音する

音声認識語を正しく、はっきりと発話してください。にごらない音をにごって発話すると、正しく認識されない原因になります。また、読みかたのルール（音声認識語）に従わない発話も正しく認識されないことがあります。

自動車の窓は閉めておく

風切り音や外の騒音などは、発話を正しく認識できない原因になるため、自動車の窓は必ず閉めてください。

はっきりと明瞭に発話する

早口になつたり、口ごもつたりしないように、はっきりと明瞭に発話してください。マイクが適切な位置に取り付けられていれば、大きな声を出す必要はありません。

音声案内中は発話しない

本機から案内の音声や応答メッセージが出ているときは、発話しないでください。

- メモ
- ナビゲーションのメニューを表示しているときなどは、音声操作を受け付けない場合があります。
 - TVモニターの設置位置などにより、TVモニター内蔵のマイクでは音声がうまく認識されない場合は、音声認識用マイク「CD-VM10」（別売）をお使いください。

- パイオニア製ミューント端子付きIPバスメインユニットをお使いの場合は、発話すると自動的に音量を下げることができます。詳しくは『ナビスタート&AVブック』の「AV機能設定を行う」を参照してください。
- 画面オフにしている時は、音声操作はできません。
- AVIC-DRV250/DRV150の場合、モニター収納時は音声操作はできません。

キャラクターの案内

音声操作できる状態になると、キャラクターが表示され、発話するタイミングを案内します。

- メモ
- 季節や日時によってキャラクターのコストュームが変わります。

■発話するタイミング

“ピッ”と音が鳴ってキャラクターがマイクを差し出してから発話してください。

キャラクターがマイクを差し出していくないときやキャラクターが表示されていないときは、にタッチするか、「発話」ボタンを押すと、発話できる状態になります。



この状態のときに発話してください。



この状態のときに発話しても認識できません。

操作に慣れるまでは、安全な場所に停車して、発話のタイミングをつかむ練習をしてください。

- メモ
- キャラクターが表示されているときは、キャラクターにタッチしても「発話」ボタンと同じ動作をします。

音声操作の流れと基本操作

以下の操作を行うと、音声操作を開始できます。本機では、次の音声操作が用意されています。

行き先を探すとき

(お出かけ) ボタンを押す

→「お出かけメニューの音声操作」(P112)

周辺施設を探すとき

(周辺) にタッチするか、「周辺」ボタンを押す

→「周辺メニューの音声操作」(P116)

音声認識コマンドを直接発話して操作するとき

(発話) にタッチするか、「発話」ボタンを押す

→「発話」ボタンを使った音声操作」(P118)

- メモ • スクロール画面で **メニュー** にタッチするか、「決定」ボタンを押したときも音声操作が可能です。→「メニュー名称の発話について」(P111)
- メニュー画面での音声操作は、自動で行わないように設定することもできます。
→「機能の設定を変更する」(P94)

■ 音声操作例

ここでは、お出かけメニューから行き先を住所で探す（例：東京都目黒区目黒1丁目）方法について説明します。

1 (お出かけ) ボタンを押す

- メモ** • “ピッ”と音が鳴ってキャラクターがマイクを差し出したら、発話できる状態になります。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“住所”と発話する



- メモ** • 本機が応答メッセージを返している間でも、キャラクターにタッチするか「発話」ボタンを押すと発話できます。（応答メッセージが中断されて、“ピッ”と音が鳴ります。）

3 “ピッ”と音が鳴ったら、“東京都目黒区”と発話する



- メモ** • 都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

つづく



4 “ピッ”と音が鳴ったら、“目黒1丁目”と発話する



- メモ • 町名と丁目を分けて発話することもできます。

5 “ピッ”と音が鳴ったら、“ここへ行く”と発話する



目的地までのルートが探索されます。

- メモ • すでにルートが設定されている場合は、手順5の操作後に“発話またはお出かけボタンを押すとルートを探索します。”とアナウンスされます。その場合は「発話」ボタンを押すか、にタッチするとルートが探索されます。
- 音声操作でルートを探索した場合は、探索されるルートは1本となります。
- ルートを消去する場合は「発話」ボタンを押して“ルート消去”と発話した後「発話」ボタンを押します。

■ 操作手順の表記について

本書では、左記のような音声操作の流れを説明するときは、音声認識語は“ ”で囲み
● (お出かけ) → “住所” → “東京都目黒区”
→ “目黒1丁目” → “ここへ行く”
と表記しています。

- メモ • ナビゲーションの状態によっては、本書の手順どおりにならない場合があります。また、操作途中で問い合わせのアナウンスがされる場合があります。その場合はアナウンスに従って操作を続けてください。

■ 音声操作中のリモコン操作について

一部、音声では操作できない機能があります。そのようなときは、“ここからは、タッチキーまたはリモコンで操作してください。”とアナウンスされますので、それ以降はリモコンで操作を続けてください。

■ メモリーナビモード時の音声操作について

メモリーナビモード時は機能に制限があるため、音声操作でも操作できる機能に制限があります。そのような場合は“現在この機能は使えません。”とアナウンスされます。

■ メニュー名称の発話について

音声操作中に“メニュー名称が発話できます。”とアナウンスされた場合は、その画面に表示されているメニュー名称を発話することができます。

ショートカットメニュー（スクロール画面）の音声操作

“ここへ行く”	現在のカーソル位置を目的地として新規にルートを探索できます。
“ここへ立ち寄る”	現在のカーソル位置に最初に立ち寄る立寄地を追加します。ルート案内中でない場合は、操作できません。
“詳細情報を見る”	現在のカーソル位置の詳細情報が表示されます。
“ここを登録する”	現在のカーソル位置を登録します。
“地図スクロール”	スクロール画面が表示されます。
“サブメニュー”	サブメニューが表示されます。

周辺検索では、次のメニュー名称も発話することができます。

“自車周辺” または “ルート周辺”	周辺施設を探す方法を切り替えます。(ルート案内中のみ)
“次の施設”	次の施設が表示されます。
“前の施設”	前の施設が表示されます。

■ 音声操作の注意点

発話が誤認識されたとき

間違った言葉に認識されてしまったときは、「戻る」ボタンを押して発話し直してください。

- メモ
- 誤認識された言葉は次の候補から外されるため、同じ認識語に誤認識されることはありません。
 - 「戻る」ボタンを押さずに“違う”または“戻る”と発話して、直前の発話を取り消すこともできます。

直前の操作に戻りたい場合

“違う”または“戻る”と発話してください。直前の画面に戻り、発話待ちの状態になります。

操作を途中でやめたい場合

“中止する”と発話してください。

- メモ
- 「お帰り」ボタンを押しても、音声操作を中止できます。

ETCの音声案内が流れたら

音声操作中にETCの音声案内が流れると、音声認識はいったん中断され、発話が受け付けられない状態になります。(キャラクターのイラストが一時的に縮小表示されます) ETCの音声案内が終了すると、音声操作が可能な状態に戻ります。キャラクターが表示されたら、または「発話」ボタンで音声操作を続けてください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

お出かけメニューの音声操作

お出かけメニュー（→P10）では、メニュー名称を発話することができます。また、直接施設名称を発話できるなど、お出かけメニュー独自の便利な機能も用意されています。

お出かけメニューの音声操作の始めかた

（お出かけ）ボタンを押し、“ピッ”と鳴つたら音声認識語（メニュー名称や施設名称など）を発話します。



-  • メニュー名称以外にも、“ルート消去”や“目的地の地図を見る”も発話できます。
- 「住所」、「電話番号」、「ジャンルリスト」、「ジャンルワード」、「名称」、「マップコード」、「自宅」は、メモリーナビモード時は機能しません。
- 「発話」ボタンを押して、“お出かけ”と発話してもお出かけメニューが表示されます（→P119）。

住所で探す

住所で探します。

操作例：

（お出かけ）→ “住所” → “東京都目黒区” → “目黒1丁目” → “ここへ行く”

-  • 都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。
- 住所名で“主要部”と発話すると、そこまで発話した代表地点を表示します。
- 政令指定都市では、市と区を分けて発話できますが“○○市”的に“主要部”を発話することはできません。区まで発話してください。
- 住所名と丁目を続けて発話することもできます。
- 郡名は省略して発話してください。

電話番号で探す

電話番号で探します。

操作例：

（お出かけ）→ “電話番号” → “03-3494” → “1111” → “ここへ行く”

-  • “-”や“()”は発話しません。
- 市外局番と市内局番を分けて発話することもできます。

ジャンルリストで探す

ジャンルリストを表示させます。以降の操作はリモコンで行います。

操作例：

（お出かけ）→ “ジャンルリスト” → （以降はリモコンで操作します。）

ジャンルワードで探す

ジャンルワード入力画面を表示させます。以降の操作はリモコンで行います。

操作例：

-  (お出かけ) → “ジャンルワード”
→ (以降はリモコンで操作します。)

名称で探す

施設名称を発話して探します。

操作例：

-  (お出かけ) → “成田空港” → “ここへ行く”

- メモ**
- お出かけメニューで“名称”または“名称で探す”と発話しても同じ操作ができますが、“名称”は省略することができます。
 - 施設名称に“へ行く”を付けて“成田空港へ行く”と発話することもできます。名称に加えて発話できる言葉は、“～へ行く”以外に、“～へ立ち寄る”、“～の地図を見る”があります。
 -  (お出かけ) → “千葉県” → “成田空港”などと最初に都道府県名を発話して、地域を絞り込むこともできます。
 - 発話できる施設のジャンルについては、「お出かけメニューで発話できる施設のジャンル」(→P114)をご覧ください。

マップコードで探す

お出かけメニューで“マップコード”または“マップコードで探す”と発話します。マップコード入力画面が表示されますので、以降はリモコンで操作します。

操作例：

-  (お出かけ) → “マップコード”
→ (以降はリモコンで操作します。)

登録した場所から探す

お出かけメニューで“登録した場所”と発話します。

操作例：

-  (お出かけ) → “登録した場所”
→ “会社” → “ここへ行く”

メモ

- “ ”は省略することができます。
- よみ(→P81)が入力されている登録地が対象となります。
- 停車中は、発話できるよみが一覧表示されます。
-  (お出かけ)ボタンを押した後に、登録した場所のよみに“～へ行く”を付けて“会社へ行く”などと発話することもできます。よみに加えて発話できる言葉は、“～へ行く”以外に、“～へ立ち寄る”、“～の地図を見る”があります。

最近探した場所から探す

お出かけメニューで“最近探した場所”と発話します。

操作例：

-  (お出かけ) → “最近探した場所”
→ “会社” → “ここへ行く”

メモ

- 音声操作で検索可能なジャンルを過去に検索し、最近探した場所のリストに残っている場所が検索の対象になります（最新のものから25件）。
- よみとして認識されるのは20文字までです。
- 停車中は、発話できるよみが一覧表示されます。
- 最近探した場所のよみに“～へ行く”を付けて“会社へ行く”などと発話することもできます。

自宅へ帰るルートを探索する

操作例：

 (お出かけ) → “自宅”

- メモ • 「発話」ボタンを押して、“自宅へ帰る”と発話しても同様の操作が行えます。
- 自宅が登録されていない場合は、この機能は操作できません。

目的地の地図を見る

目的地周辺の地図を見ることができます。

操作例：

 (お出かけ) → “目的地の地図を見る”

ルートを消去する

ルートを消去することができます。

操作例：

 (お出かけ) → “ルート消去”

お出かけメニューで発話できる施設のジャンル

■ 隣接県の隣接県まで認識可能なジャンル

例えば、現在地が東京都の場合、東京都に隣接する埼玉県、神奈川県、千葉県、山梨県に隣接する県にある施設（例：長野県にある“長野駅”）まで発話することができます。

駅名（例：○○駅）、
高速施設（例：○○インターチェンジ）、
キャンプ場（例：○○キャンプ場）、
動物園（例：○○動物園）、
植物園（例：○○植物園）、
水族館（例：○○水族館）、
公園（例：○○公園）、
競馬場（例：○○競馬場）、
競輪場（例：○○競輪場）、
競艇場（例：○○競艇場）、
オートレース場（例：○○オートレース場）、
プラネタリウム・天文台（例：○○プラネタリウム）、
野球場（例：○○球場）、
プール（例：○○プール）、
博物館（例：○○博物館）、
美術館（例：○○美術館）、
カー用品店（例：オート○○○○店）、
牧場（例：○○牧場）、
ホール（例：○○ホール）、
展示場（例：○○展示場）、
峠（例：○○峠）、
灯台（例：○○灯台）、
温泉（例：○○温泉）、
海水浴場（例：○○海水浴場）

■ 全国で認識可能なジャンル

次のジャンルの施設名称は、全国の施設を発話することができます（例：“成田空港”）。

フェリーターミナル（例：○○フェリー発着所）、
空港（例：○○空港）、
遊園地（例：○○遊園地）、
リゾート施設（例：○○リゾート）、
ゴルフ場（例：○○カントリークラブ）、
スキー場（例：○○スキー場）、
名所・旧跡（例：○○庭園）、
城・城跡（例：○○城）、
宿泊施設^{*1}（例：○○ホテル）

※1 ホテル、ビジネスホテル、旅館の一部

都道府県名の読みかた

都道府県名を発話するときは、名称をそのまま発話するのが原則ですが、“千葉県”と発話しても「滋賀県」や“佐賀県”などに認識されてしまうときは、“関東の千葉県”などと、地方名を都道府県名の前に付けて発話することもできます。

地方名 都道府県名

北海道の～ 北海道

東北の～ 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、
山形県、福島県

関東の～ 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、
千葉県、東京都、神奈川県

信越の～ 新潟県、長野県

中部の～ 新潟県、富山県、石川県、福井県、
山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、
愛知県

北陸の～ 富山県、石川県、福井県

東海の～ 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿の～ 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、
兵庫県、奈良県、和歌山县

中国の～ 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、
山口県

四国の～ 徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州の～ 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、
大分県、宮崎県、鹿児島県

沖縄の～ 沖縄県

施設の名称の読みかた

施設の名称を発話するときは、正式名称で発話するのが原則ですが、「東京国際空港」と「羽田空港」のように、通称が広く一般に使われている場合は、下記リストの施設に限りどちらで発話しても受け付けられます。

正式名称（通称）

オホーツク紋別空港（紋別空港）

根室中標津空港（中標津空港）

新千歳空港（千歳空港）

札幌空港（丘珠空港）

大阪国際空港（伊丹空港）

関西国際空港（関空）

新東京国際空港（成田空港）

東京国際空港（羽田空港）

臼杵港（新臼杵港）

徳島港（徳島阪神）

広島宇品港（宇品港）

東京ディズニーランド（ディズニーランド）

東京都恩賜上野動物園（上野動物園）

東京ディズニーシー（ディズニーシー）

ユニバーサルスタジオジャパン（ユニバーサル
スタジオ）

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

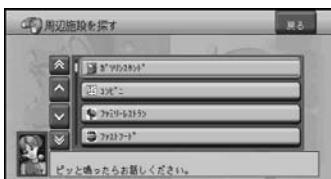
付録

周辺メニューの音声操作

周辺メニュー（→P34）では、ジャンル名を発話することができます。また、“セブンイレブン”などの法人名（サブジャンル名）を発話して探すこともできます。

周辺メニューの音声操作の始めかた

「周辺」ボタンを押し、“ピッ”となったらジャンル名を発話する。



- メモ
- 周辺にタッチするか、「発話」ボタンを押して、“周辺”と発話しても周辺メニューが表示されます。
 - スクロール画面でメニューにタッチするか、「決定」ボタンを押して“周辺”と発話しても周辺メニューが表示されます。
 - メモリーナビモード時に「周辺」ボタンを押すと、ロゴマーク表示設定の画面が表示されます。以降の操作は「ロゴマーク表示設定」（→P88）を参照してください。

ジャンル名を発話して周辺施設を探す

周辺メニューでは、ジャンル名や法人名（サブジャンル名）を発話して探します。

■周辺施設を探す

操作例：

「周辺」→ “コンビニ”

検索を開始した地点に一番近い施設に矢印マークが付きます。



次の施設 次の施設を探します。

前の施設 前の施設を探します。

- メモ
- 「発話」ボタンを押して、“次の施設”または“前の施設”と発話して操作することもできます。
 - ルート案内中で現在地画面のときは、ルート周辺を優先して探します。ルート周辺で見つからなかった場合は自車周辺で探します。
 - 目的の施設が探せたらメニュー名称（→ P111）を発話して操作を続けるか、「お帰り」ボタンを押して終了します。
 - 地図上には、探したジャンルのロゴマークが表示されます。
 - ジャンル名の代わりに、“お好み周辺1”または“お好み周辺2”と発話してお好み周辺検索（→P119）のジャンルを呼び出すこともできます。また、お好み周辺検索に登録したよみ（→P92）で発話することもできます。

■目的地周辺の施設を探す

操作例：

「周辺」→“目的地周辺のコンビニ”



以降の操作は、「周辺施設を探す」(→P116) を参照してください。

■探したジャンルのロゴマークを消去する

地図上に表示されたロゴマークを消去します。

操作例：

「周辺」→“結果消去”

周辺メニューで発話できるジャンルの種類

周辺メニューでは、ジャンル名やサブジャンル名または法人名を発話できます。

ジャンル名または法人名（サブジャンル名）を発話できるジャンル

例1：“コンビニ”または“セブンイレブン”

例2：“病院”または“外科”

ガソリンスタンド、コンビニ、ファミリーレストラン(またはファミレス)、ファストフード、駐車場、カー用品店(またはカー用品)、カーディーラー(またはディーラー)、スーパー、家電店(または電器屋)、ディスカウントストア(またはディスカウンター)、デパート(または百貨店)、衣料品店(または洋服屋)、スポーツ用品店(またはスポーツ用品)、ATM、都市銀行(または銀行)、地方銀行、第2地方銀行、その他金融機関、レンタカー、おもちゃ屋(またはおもちゃ店)、ホームセンター、薬局、公共施設、グルメスポット(またはグルメ、しょくじ)、宿泊施設、教育施設、プレイスポット、スポーツスポット(またはスポーツ)、文化スポット、自動車関連施設、小売店(またはおみせ)、病院

ジャンル名のみのジャンル

駅、道の駅、トイレ

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

「発話」ボタンを使った音声操作

「発話」ボタンを使うと、さまざまな音声操作を行うことができます。

音声操作の始め方

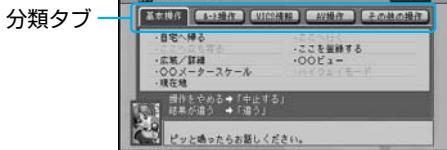
■ [音声]にタッチするか、「発話」ボタンを押して、「ピッ」となったら音声認識語を発話する。

操作例：

「発話」→ “スカイビュー”

■ ボイスヘルプ画面について

停車中に「発話」ボタンを押すと、ボイスヘルプ画面が表示され、ボイスヘルプ画面に表示される音声認識語を参考に操作を行うことができます。



分類タブ

- モ • 走行中は、「発話」ボタンを押したあとに、「ボイスヘルプ」と発話すると、音声認識語をアナウンスします。希望の音声認識語が見つかったらアナウンス中でも「発話」ボタンを押して音声認識語を続けることができます。
- ボイスヘルプ画面の分類タブにタッチするか、分類タブの名称を発話すると、タブを切り替えることができます。

基本操作の音声認識語

自宅へ帰るルートを探索する

“自宅へ帰る”

カーソル位置を目的地にしてルートを探索する

“ここへ行く”

カーソル位置に立ち寄るルートを探索する

“ここへ立ち寄る”

現在地またはカーソル位置を登録する

“ここを登録する”

地図スケールを変更する

“詳細”または“広域”

“メーター”

“○○mスケール”(例：“200mスケール”)

- モ • 現在変更できるスケール(→P19、P122)の内10m～5kmスケールが発話できます。

地図の表示方法を変更する

“ノーマルビュー”、“スカイビュー”、

“ツインビュー”、“ドライバーズビュー”、

“ハイウェイモード”

ルート操作の音声認識語

条件を変えてルートを再探索する

“推奨”、“距離優先”、“幹線優先”、
“別ルート”、“有料標準”、“有料回避”、
“フェリー標準”、“フェリー優先”、
“フェリー回避”

ルートを確認する

“ルートプロフィール”
“次の案内”

立ち寄り地を先送りする

“立寄地送り”

ルートを消去する

“ルート消去”

有料道路または一般道路に自車位置を修正する

“自車位置修正”

メモ • “自車位置修正”は、ルート案内中以外でも操作可能です。

VICS情報の音声認識語

VICS情報を見る

ビックスエフエム
“VICSFM图形情報”、“VICSFM文字情報”、
“ビーコン图形情報”、“ビーコン文字情報”

VICS放送局を変更する

“VICS放送局” → [放送局名]（例：“VICS 東京”）

渋滞情報を確認する

“渋滞チェック”

その他の操作の音声認識語

軌跡を消去する

“軌跡消去”

お出かけメニューを表示する

“お出かけ”

周辺メニューを表示する

“周辺”

ノースアップのスクロールモードにする

“ノースアップスクロール”

ロゴマークの表示/非表示を切り替える

“ロゴマーク表示”、“ロゴマーク表示設定1”、
“ロゴマーク表示設定2”、“ロゴマーク非表示”

お好み周辺検索を行う

“お好み周辺1”または“お好み周辺2”

メモ • 「お好み周辺1」または「お好み周辺2」に登録したよみ(→P92)も発話できます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

AV操作の音声認識語

■ AV共通操作

ソースを切り替える

“TVにする”、“DVDにする”、“CDにする”、“^{ディーブイディー}MP3にする”、“^{シーディー}メモリーCDにする”、“^{エムピースリー}MP3にする”、“ラジオにする”、“^{エフエム}AMにする”、“^{エフエム}FMにする”、“交通情報にする”、“^{ブティーアール}VTRにする”、“^{エムディー}MDにする”、“マルチCDにする”、“^{いち}エクスター^{ル1}にする”、“^にエクスター^{ル2}にする”

- ソースの切り替えは、お使いの製品に存在するソース名のみ発話できます。切り替えられる状態になっていないソースには切り替えられません。
- 各ソース毎の操作は、そのソースに切り替わっているときのみ操作できます。

AVソースをオフにする

“ソースオフ”

ナビ画面とAV画面を切り替える

“画面切り替え”

■ テレビの操作

“次のチャンネル”、“前のチャンネル”、[放送局名]（例：“フジテレビ”）、“○○チャンネル”（例：“6チャンネル”）

■ DVDビデオの操作

“チャプターアップ”、“チャプターダウン”
“タイトルアップ”、“タイトルダウン”

■ CDの操作

“トラックアップ”、“トラックダウン”

■ MP3の操作

トラック（ファイル）操作

“トラックアップ”、“トラックダウン”

フォルダー操作

“フォルダーアップ”、“フォルダーダウン”

■ マルチCDの操作

トラック操作

“トラックアップ”、“トラックダウン”

ディスク操作

“ディスクアップ”、“ディスクダウン”、
“○枚目にする”

■ メモリーCDの操作

トラックの操作

“トラックアップ”、“トラックダウン”、“トラックを探す”、[トラック名]（例：“東京夜景”）、“○曲目を聴く”

プレイリストの操作

“プレイリストアップ”、“プレイリストダウン”、“プレイリストを探す” → [プレイリスト名]（例：“マイベスト”）

再生グループの切り替え

“グループ切り替え”

■ ラジオの操作

“前の放送局”、“次の放送局”、[放送局名]
(例：“TBSラジオ”)

はじめに

基本操作

検索

ルート

マップ・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

付録



メモリーナビモード時のナビゲーションについて (AVIC-DRV250/DRV220/DRV150/DRV120)

メモリーナビモードとDVDナビモードの主な相違点

地図表示関連

- ノーマル、スカイビュー、ハイウェイモードのみの表示となります。
- イジェクトボタンを2秒以上押して地図ディスクを取り出すと、メモリーナビモード時にハイウェイモードに切り替わりません。
- ドライバーズビュー表示からメモリーナビモードに切り替えた場合は、ノーマルビューになります。
ツインビュー表示からメモリーナビモードに切り替えた場合は、左画面のビューになります。
メモリーナビモードからDVDモードに切り替えた場合は、メモリーナビモード時にビューを切り替えていなければ、DVDナビモードで表示していたビューとなり、ビューの切り替えを行っていた場合は、同じビューで表示します。
- フリーズーム(→P20)は行えません。
- 立体ランドマークは表示されません。
- 通過交差点名称は表示されません。
(ルート上の交差点名称は表示されます。)
- 登録地点立体(3D)マークは表示できません。
- 交差点案内は拡大図のみとなります。
- 都市高速の入口や、都市高速ジャンクション手前のイラストが表示されません。
- VICS情報のレベル3表示および抜け道表示は、ルート周辺エリア、ホームエリア内のみ100mスケール以下で表示します。
- 表示できるロゴマークが異なります。
- 地図の表示可能スケールは以下のようになります。
ホームエリア内 : 50m、100m、500m、1km、2km、5km
ルート周辺エリア内(ルート案内中) : 50m、100m、2km、5km
- メモリーナビモードに切り替えたとき、メモリーナビモードにはないスケール表示だった場合は、最も近いスケールになります。
例 : DVDナビモード : 100mスケール
メモリーナビモード :
100m(ホームエリア内)
2km(ホームエリア外)

- メモリーナビモードでは、自車位置が登録されたホームエリアの端やシティマップの端になると、地図が欠けたように表示されます(スクロール時も同様です)。これは読み込まれたデータの端を示していて、故障ではありません。



そのまま走行やスクロールを続けてエリアを出ると、表示していた縮尺が上位(広域)のものに切り替わります。引き続き同じ縮尺で走行やスクロールを行いたい場合は、地図ディスクを挿入し、DVDナビモードに切り替えてご使用ください。

機能関連

- ガイド音声の音質が、合成音声となります。また固有名詞は案内されません。
- ルート探索は、オートリルートのみ行えます。
- 使用できる検索機能は「登録した場所」からの検索、「最近探した場所」からの検索のみとなります。
- デモ走行機能は使用できません。
- ハイウェイモードでの料金表示は出口のみとなります。また到着予想時刻にVICS情報は考慮されません。
- ホームエリア外でも、ルートが設定されていてルート周辺のデータが読み込まれている場合は、マップマッチング(→P136)されますが、ルートを外れたまましばらく走行すると、マップマッチングできなくなる場合があります。
- メモリーナビモード時は漢字変換できません。

また上記の機能に関するメニュー操作、音声操作はできません。

上記はDVDナビモードとの主な相違点です。上記以外にも相違点やメモリーナビモード特有の動作や制限事項があります。

ホームエリアとは

ホームエリアとは、自宅付近など良く利用する地域の地図データなどをあらかじめ本機のメモリに読み込んでおくエリアの事を言います。ホームエリアでは、メモリーナビモード中に次のことができます。

- 50m/100m、500m/1km、2km/5kmスケールの地図表示
- 抜け道表示（100mスケール以下）
- ロゴマークの表示
- VICSレベル3表示（矢印表示は100mスケール以下）

メモ • ホームエリアの端付近は、VICSレベル3表示ができない領域があります。

ルート周辺エリアとは

ルート周辺エリアとは、ルート設定したときに、自動的にルート周辺の地図データなどが本機のメモリに読み込まれるエリアのことを言います。ルート周辺エリアでは、メモリーナビモード中に次のことができます。

- <ルートを中心幅およそ20kmの範囲>
- 50m/100m、2km/5kmスケールの地図表示
 - 抜け道表示（100mスケール以下）
 - ロゴマークの表示

- <ルートを中心幅およそ10kmの範囲>
- VICSレベル3表示（矢印表示は100mスケール以下）
 - オートリルート
 - ルート上ハイウェイデータの表示
 - ルート案内

メモ • メモリーナビモード中は、オートリルートしてもルート周辺エリアは更新されません。

- メモリーナビモード中は、ルートを中心幅およそ10kmを超えた領域では、50m/100mスケールの地図表示が表示されいても、VICSレベル3表示、オートリルート、ルート案内はされませんのでご注意ください。
- オートリルート時には、渋滞情報を考慮します。

メモリーナビモード時のオートリルートについて

メモリーナビモード時のオートリルートは、地図ディスクを使用したオートリルートよりも、元のルート上のより近い場所に戻る案内をする仕組みになっております。このため、メモリーナビモード時にルートを外れて走行すると、以下のような案内をすることがあります。

- ナビゲーションが案内している有料道路の入口を利用しないように走行すると、有料道路を一旦降りて再度乗り直すルートを案内する。
- ナビゲーションが案内している有料道路の出口以外で有料道路を降りると、再度有料道路を利用するルートを案内する。
- ナビゲーションが案内している有料道路の入口を利用しないように走行すると、適切な入口を利用しないルートを案内する。
- ナビゲーションが案内するルートとは反対方向に走行すると、車の進行方向とは反対方向のルートを案内する。

上記のような案内が不適切と思われるときには、地図ディスクをご使用ください。地図ディスクをセットすると、自動的に現在地から目的地までのルートを設定しなおします。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

文字の入力操作

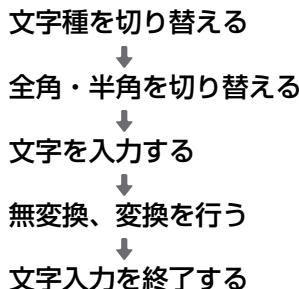
場所の名前や電話番号などを登録するときは、文字や数字を入力する必要があります。

ここでは、メニュー操作中に表示される、文字または数字の入力画面の操作のしかたについて説明します。

- モ
- 英字、数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号が利用できます。
 - ただし、文字の入力を必要とする項目によっては、使用できる文字の種類が制限されることがあります。例えば、登録地の「よみ」の場合、カタカナ入力以外は選べません。

文字の入力操作の流れ

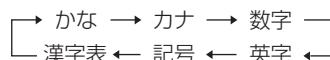
一般的な文字の入力操作の流れは、次のようになります。



■ 文字種を切り替える

1 入力切替を選ぶ

「**入力切替**」を選ぶごとに文字種が以下のように切り替わります。



■ 全角・半角を切り替える

カタカナ、英字、数字、記号の全角または半角を選びます。

1 全/半角を選ぶ

「**全/半角**」を選ぶごとに全角と半角が切り替わります。

英字では**大/小文字**で、大文字と小文字を切り替えることができます。

文字を入力する

1 入力したい文字を選ぶ



ひらがな、カタカナの入力では、文字を入力した後に**小文字**を選ぶことにより、入力した文字を濁音（例：は→ば）や半濁音（例：は→ぱ）、小さい文字（つ→っ）を入力することができます。

無変換、変換を行う

ひらがなをそのまま入力したり、漢字に変換することができます。

1 メモリーナビモード時は漢字変換できません。

1 ひらがなを入力する場合は「無変換」、漢字を入力する場合は「変換」を選ぶ

2 ひらがなを変換する場合は、候補から漢字を選ぶ

選んだ漢字が入力されます。

文字入力を終了する

1 文字入力を終了する場合は、**入力終了**を選ぶ

メモ • 戻るを選んでも入力内容は記憶されます。



漢字表から入力する

JIS第二水準漢字の一覧表から漢字を入力します。

1 漢字表に切り替える

→「文字種を切り替える」(P124)

2 入力したい漢字を選ぶ

選んだ漢字が入力されます。



メモ • 漢字表横の <・> を選ぶと、前のページまたは次のページが表示されます。

文字を削除する

1 一字削除 を選ぶ

選ぶごとに、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。



メモ • 画面右上の <・> を選んで、削除したい文字の右側にカーソルを移動してから削除するとその文字を削除することができます。

スペースを空ける

1 スペース を選ぶ



文字を挿入する

1 画面右上の <・> を選んで、文字を挿入したい場所の右側にカーソルを移動させる

カーソルの左側に文字を挿入することができます。



メモ • カーソルは、同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。

文字の入力操作

かな漢字変換できる記号

この読みで 変換すると	この記号が入力できます
おなじ	\ バ > ド // 全 ャ
こめじるし	※
せくしょん	§
げた	=
ゆうびん	〒
ど	℃
せっし	℃
えん	¥
どる	\$
せんと	¢
ぽんど	£
ぱーせんと	%
ゆえに	⋮

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。

→『ナビスタート&AVブック』、「リセットのしかた」

それでも直らないときは

『ナビスタート&AVブック』、「お客様登録とアフターサービス」をお読みになり修理を依頼してください。

■ 自車位置を測位できない、測位誤差が大きい

原因	処置
簡易ハイブリッドシステムになっている。	簡易ハイブリッドシステムは3Dハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3Dハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。
GPS受信感度が低い。	GPSアンテナの感度を確認(→P70)して、GPSアンテナの位置を変更してください。
車速パルスが正しく入力されていない。	接続状態画面(→P70)で、接続を確認してください。
ナビゲーション本体がしっかり固定されていない。	接続状態画面で「取付け位置」の項目を確認してください。
ホームエリア外でメモリーナビモード動作している。	地図ディスクを使用してください。

■ TVモニターに映像が映らない

原因	処置
画面オフになっている。	■■■(画面オフ)ボタンを押してONにしてください。

■ テレビやビデオの映像が映らない

原因	処置
パーキングブレーキをかけていない。	安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてください。

■ 映像が暗い

原 因	処 置
日没時刻が過ぎた。	夜間でも見やすいように、時刻に連動して、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。
車内の温度が低い。	液晶画面は、周囲の温度が低いと暗くなることがあります。ヒーターで車内の温度を上げてください。

■ 誤差が大きくなつた

原 因	処 置
テレビの56chを受信している。	テレビのチャンネルを変えるか、TVをOFFにしてください。
3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをリセットして（→P69）、学習をやり直してください。

エラーメッセージと対処方法

ナビゲーション

メッセージ	処置
探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
目的地が遠すぎるため、探索できませんでした。	途中に立寄地を設定してください。
目的地が近すぎるため、探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
通行規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
時間規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先または出発地付近に案内対象道路がないため探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先または出発地付近につながる道路がありません。	目的地または出発地の位置を変えてください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

エラーメッセージと対処方法

メッセージ	原因	処置
DVD-ROMディスクに傷、汚れがあります。ディスクを確認して下さい。	ディスクが傷ついていたり、汚れている。	ディスクを取り出し、傷や汚れがないか確認してください。汚れがある場合、柔らかい布で拭いてください。
DVD-ROMに異常があります。販売店にご相談下さい。	ドライブ不良が1時間以内に3回発生した。	販売店にご相談ください。
高温のため動作できません。安全な場所に移動して、エンジンを切って、しばらくしてからかけなおしてください。	ナビゲーション本体の内部温度が高くなつた。	内部温度が下がるまでお待ちください。ヒーター吹き出し口の近くなど、高熱になるところに設置していないことを確認してください。
FMデータの受信待ちです。ビーコンデータの一部が取得できていません。	FM多重放送によるVICS情報がそろっていない。 ビーコンデータが不完全。	データが更新されるまで、しばらくお待ちください。
ビーコンが接続されていません。	VICS用ビーコン受信機の接続が正しくない。	ビーコン受信機の接続を確認してください。
現在は情報がありません。	ビーコンからのVICS情報を取得していない。	ビーコンからのVICS情報が更新されるまで、しばらくお待ちください。
システムエラーが発生しました。	本機が正しく動作できない。	画面の指示に従って対処してください。

ETC

エラーNo.	メッセージ	原因	処置
エラー01	ETCエラー01 ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。
エラー02	ETCエラー02 ETCカードのデータが読み出せませんでした。	[ETCカード挿入時] 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。 [利用時] 料金所にて車両の停止が案内(表示)される場合があります。	再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はお買上げの販売店にご相談ください。
エラー03	ETCエラー03 挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はETCカード発行者(クレジットカード会社など)にご相談ください。
エラー04	ETCエラー04 ETC車載機が故障しています。	本機の故障です。	お買上げの販売店にご相談ください。
エラー05	ETCエラー05 挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はお買上げの販売店にご相談ください。
エラー06	ETCエラー06 料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	本機と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買上げの販売店にご相談ください。
	ETCエラー06 ETCが登録されていません。	セットアップ(車両情報の登録)が行われていません。	お買上げの販売店にてセットアップを行ってください。
エラー07	ETCエラー07 料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	本機と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買上げの販売店にご相談ください。
エラー09	ETCエラー09 ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	お買上げの販売店にご相談ください。
エラー10	ETCエラー10 ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	お買上げの販売店にご相談ください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

画面が動かなくなった場合は

安全な場所に停車し、一度車のACCをOFF（エンジンを切る）の状態まで戻してから再度エンジンをかけて本機の電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、ナビゲーション本体のリセットボタンを押してください。

頻繁にシステムエラーが発生する場合は

頻繁にエラーが発生しナビゲーションの電源が切れるときは、ナビゲーション本体のメモリーに不適切な内容が記録された恐れがあります。このような場合は、次の操作を行ってナビゲーション本体のメモリーをクリアしてください。（ナビゲーションが自動で行う場合があります。）

エンジンをかけて本機の電源が入りオープニング画面が表示されてから次のメッセージが表示されるまで「発話」ボタンを押し続ける。

[本体メモリーを全てクリアします。よろしいですか？] とメッセージが表示されます。

はい にタッチすると、本体メモリーをクリアします。

- メモ** • この操作を行うと、登録地点や本機の設定など、記憶させた内容はすべて消去されますのでご注意ください。センサーの学習内容のみ消去されません。

工場出荷状態に戻すには

エンジンをかけて本機の電源が入りオープニング画面が表示されてから次のメッセージが表示されるまで「発話」ボタンを押し続ける。

[本体メモリーを全てクリアします。よろしいですか?]とメッセージが表示されます。

はいにタッチすると、本体メモリーをクリアします。

センサー学習以外のすべての設定、データが消えて工場出荷状態に戻ります。

センサー学習を消すには、センサー学習状況画面で**トリップメーター**、**車速パルス数**、**学習状態**のリセットを行ってください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

センサーメモリーのリセットについて

古くなったタイヤを新しいタイヤと交換したり、夏用のタイヤと冬用のタイヤを交換するなど、タイヤを交換した場合でも、自動的にセンサー学習を再学習するシステムを装備していますので、センサーメモリーをリセットする必要はありません（走行状態によっては時間がかかる場合があります）。

- メモ • 「ND-PG1」接続時に、タイヤを交換した場合は、自動的にセンサー学習の補正ができませんので、手動でリセットを行ってください。
- 悪路（雪道など）を走行し、スリップした場合、自動でセンサー学習を再学習し直すことがあります。

センサー学習状態のリセットが必要な場合

- 本機の設置場所を変更した場合
- タイヤを変更した後、しばらく経っても距離誤差が補正されない場合
- 測位の誤差が大きくなった場合
- 「ND-PG1」接続時にご使用の際、タイヤを交換した場合

センサー学習状態のリセットのしかた

学習メモリーのリセットは「センサ学習状況」画面で行います。→「ハードウェア情報を見る」(P69)

■ センサー学習とは

本機の3Dハイブリッドセンサーは、走行状況（距離／方位／傾斜（3D））を検知して、その結果を学習しています。したがって走行を重ねるごとに測位の精度が高くなります。センサーが学習した結果は、本機に内蔵されているセンサーメモリーに蓄積されます。

- メモ • センサー学習状況の確認方法については、「ハードウェア情報を見る」(→ P69) を参照してください。

ナビゲーションのしくみ

現在地がわかるしくみ

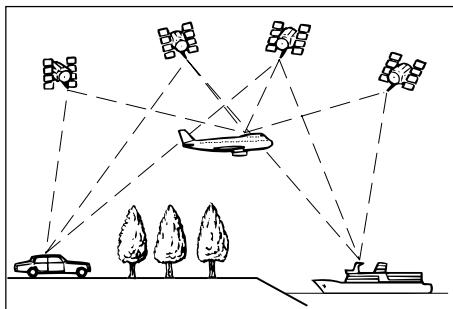
本機では、現在地（自車位置）を測位する方法としてGPSに加え、自立航法による測位が可能です。

■ GPSによる測位

GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。

GPS衛星は、地球の周り高度21,000kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。

GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。



種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できる
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位する。高度は測位できないため、3次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる

■ 自立航法による測位

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、走った距離を車の車速パルスから、曲がった方向を振動ジャイロセンサーで、路面の傾斜を傾斜計（Gセンサー）で、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

GPSと自立航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自立航法による現在地のデータを常に組み合わせているため、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなても、自立航法により測位を続けることができます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPSと自立航法を組み合わせると、GPS測位により自立航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

測位の精度を高めるためのしくみ

■ 3Dハイブリッドセンサーの役割

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、自立航法全体の測位精度を高めるために、高精度ハイブリッドシステムで活用されています。

高精度3Dハイブリッドシステム

車速パルスが入力されているときは、3Dハイブリッドセンサーによって高度差を検出できるため、高精度な測位が可能になります。（高精度3Dハイブリッドシステム）また、車速パルスの利用が困難な外国車やディーゼル車などでは、車速パルス発生機「ND-PG1」（別売）を接続することにより、3Dハイブリッドシステムを実現できます。（車種によっては、「ND-PG1」を接続できないこともあります。）

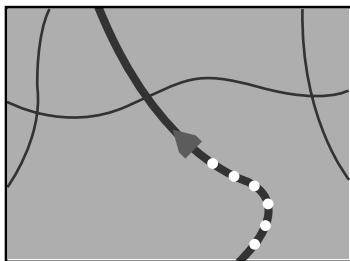
簡易ハイブリッドシステム

車速パルスが入力されないときは、簡易ハイブリッドシステムで測位します。簡易ハイブリッドシステムでは、3D ハイブリッドシステムに比べて精度が低くなります。道路の傾斜の影響を受けやすいため、長いトンネルや地下駐車場などでの GPS が長い間受信できない状況では、誤差が大きくなることがあります。

マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



本機では、GPSと自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。

- **モード**
- シティマップで道路が表示されていても、その道路をルート探索またはその道路にマップマッチングできない場合があります。

誤差について

次のような状況のときは、誤差が大きくなることがあります。

GPS測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられて受信できなかったり、GPSによる測位ができないことがあります。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2層構造の高速道路
の下



高層ビルの群衆地帯



密集した樹木の間

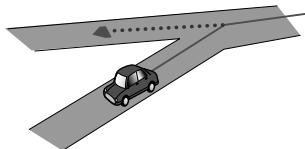
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - 車載のテレビで56チャンネル (UHF) を受信している。
 - GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
- GPSアンテナにベンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。また、アンテナに雪が積もると感度が低下しますので除雪してください。

GPS衛星自体による誤差

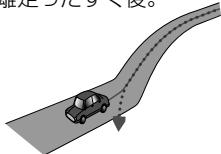
- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することができます。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 捕捉(受信)できる衛星の数が少ないと、2次元測位となり、誤差が大きくなります。

その他の誤差について

角度の小さなY字路を走った場合。



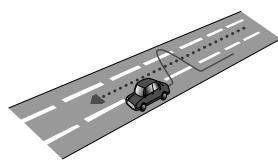
直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。



蛇行運転をした場合。



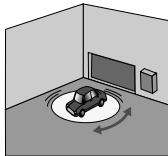
勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。



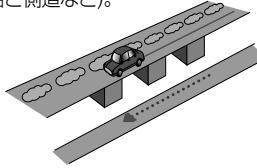
駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



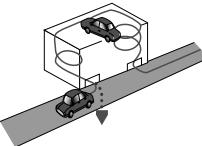
ヘアピンカーブが続いた場合。



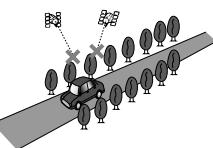
道路が近接している場合(有料道路と側道など)。



立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



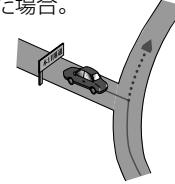
GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。



ループ橋などを通った場合。



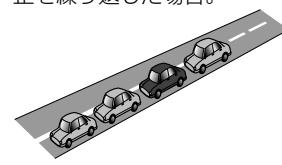
地図情報にはない新設道路を走った場合。



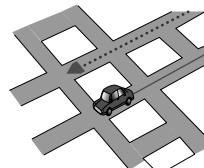
フェリーや車両運搬車などで移動した場合。



渋滞などで低速で、発進や停止を繰り返した場合。



碁盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。
- 扁平率や径の異なるタイヤに交換して間もない場合。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

有料・高架道路での誤差について

有料道路を乗り降りするときや、高架道路、立体交差の道路を走行するときは、勾配を検知して距離補正を行います。勾配データが収録していない道路では、補正されないため誤差が大きくなることがあります。

低速時の自車位置精度について

車種によっては時速数km程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。その様な車種では、渋滞中や駐車場（地下駐車場など）で時速数km程度の低速走行が続くと、自車位置が正確に表示されないことがあります。

その他の情報

検索におけるデータベースについて

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

タウンページデータについて

- NTTタウンページをもとに位置データを整備していますが、もとのデータそのものが間違っている場合もあります。また、住所番地が広大な場所や、もとのデータからは該当施設を特定できない場所では、指定了した地区の代表地点が表示されます。
- 正確な位置に表示されない場所を目的地としてルートを設定したときは、その施設から離れた場所が最終の案内地になる場合があります。

自然物に関するデータについて

- 施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

季節の味覚スポット検索のデータについて

- 実際の農園と離れた場所が表示されることもあります。そのような場合は、その農園を管理している施設が表示されます。

電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとして、「タウンページ」約1000万件のデータと、訪問宅（個人宅）の約3700万件のデータが収録されています。
- 訪問宅（個人宅）の電話番号データに収録されていない場合は、町村丁目レベルの代表地点が表示されます。

営業時間考慮周辺検索について

- 営業時間を考慮するのはATM・駐車場・コンビニ・ファミリーレストラン・ファーストフード・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日には対応していません。また、一部の店舗は対応していない場合があります。
- 2003年1月1日から20年分のカレンダー休日データを収録しています（2003年1月1日調査時点）。
- 営業時間データは、日をまたがないようにデータ収録されているため、閉店が0時をすぎる場合であっても、0時として収録されています。
- 24時間営業は24時間の営業で収録されています。

ロゴマーク表示について

- ロゴマークが表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様



- ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。
 - 運転するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
 - なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。
-
- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
 - ルート探索は100mスケールの地図に表示される道路を対象としています。シティマップにだけ表示される道路は対象となりません。
 - 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
 - フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
 - フェリー航路については、全てのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。
 - 冬期通行止めなどにより通行できない道路を探索すると、エラーメッセージが表示されます。
 - 設定されているルートで使用されている入口／出口によっては、乗り降りIC（インターチェンジ）指定の操作ができない場合があります。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに設定してみてください。
- 渋滞考慮ルート、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが6本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点*」付近に立寄地を設定してみてください。

*「大きな交差点」とは、細街路（100mスケールでグレー表示の細い道）以外の道どうしの交差点です。

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見えることがあります。

音声案内について

- オートリルートの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。ただし、その地点が右折などで案内が必要な場合は、通常の案内を行います。
- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口」と「料金」は音声案内されないことがあります。
- ランドマーク音声案内は、交差点によっては行われない場合があります。

交差点拡大図について

- 2D交差点拡大図は、交差点とその約150m手前の地点を結んだ線が上になるように表示されます。道路形状によっては、ヘディングアップにならない場合があります。
- 第1案内地点の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

ルート候補選択画面での有料道路料金について

- 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、その道路（またはフェリー航路）の料金は合計料金に含まれません。
- 料金計算ができないルートの場合は、「＊＊＊＊」と表示されます。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探索したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

オートリルートについて

目的地、立寄地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引く場合があります。

抜け道について

細街路の抜け道はルート探索時に優先して使用されることはありません。また、抜け道考慮オートリルートの対象なりません。

VICS情報に関する注意事項

FM多重放送について

- VICSセンターからのFM多重放送を使用したVICS情報は、NHK-FMのFM多重放送の電波によって提供されます。
- 一定周期で情報が更新されるため、情報が集まるまで時間がかかります。
- 放送時間は、放送局によって異なります。VICSセンター情報などで確認してください。

ビーコンについて

- 有料道路の高架下の一般道路を走行中に、有料道路のビーコンを受信することができます。
- ビーコンアンテナの前に金属など遮蔽物を置かないでください。
- 大型車と並走しているときなどに、ビーコンを受信できない場合があります。

VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは、(財) VICSセンターへお問い合わせください。

電話受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く）

電話番号：0570-00-8831（ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になります）

PHSからは（東京）03-3592-2033

（大阪）06-6209-2033

FAX受付時間：24時間

FAX番号：03-3592-5494（全国）

また、VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは下記のホームページでご覧いただけます。

URL：<http://www.vics.or.jp/>

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

オービスポイントについて

オービスROM「CNAD-OP05」（別売）を利用すると、全国599カ所のオービスポイントとねずみ取り目撃ポイント168カ所の情報を画面（オービスポイントのみ）と音声の両方で案内させることができます。

■オービスポイントを表示させるには

オービスポイントのマークを画面に表示させるには、「オービスポイント」の設定を「全ポイント」、「有料道のみ」、「一般道のみ」のいずれかにしてください。

→「機能の設定を変更する」（P94）



- オービスROMには、株式会社三栄書房のSSR委員会が確認したポイントのデータが収録されています。
- オービスポイントの表示は、スケールが2km以下の地図上に表示されます。
- ロゴマーク（→P37）の場合とは異なり、オービスポイントの詳細情報を表示させることはできません。

シティマップ（詳細市街地図） 収録エリアについて

本ディスクには、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

整備面積95%以上（337都市）

多賀城市、新町、玉村町、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、岩槻市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、上福岡市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、伊奈町、吹上町、大井町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、玉川村、川島町、吉見町、鳩山町、大里町、江南町、川本町、騎西町、南河原村、川里町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、鷺宮町、杉戸町、松伏町、庄和町、千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、沼南町、酒々井町、印旛村、本埜村、大網白里町、九十九里町、成東町、山武町、蓮沼村、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町、日の出町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

整備面積50%以上（93都市）

名取市、七ヶ浜町、利府町、富谷町、伊達町、水戸市、古河市、取手市、五霞町、上三川町、大胡町、吉岡町、赤堀町、明和町、大泉町、深谷市、越生町、小川町、岡部町、市原市、長柄町、秦野市、松田町、津久井町、富山市、小杉町、大門町、寺井町、豊富村、双葉町、岐阜市、各務原市、平田町、坂祝町、兼山町、浜松市、三島市、焼津市、伊豆長岡町、蒲原町、雄踏町、岡崎市、豊川市、豊田市、犬山市、美浜町、四日市市、多度町、東員町、河芸町、御薗村、野洲町、安土町、五個荘町、愛知川町、近江町、城陽市、木津町、岸和田市、高槻市、貝塚市、茨木市、泉佐野市、泉南市、島本町、河南町、姫路市、加古川市、三木市、猪名川町、御所市、高取町、明日香村、新庄町、寄島町、府中町、徳島市、藍住町、高松市、松前町、高知市、北九州市、福岡市、久留米市、中間市、大野城市、太宰府市、宇美町、須恵町、新宮町、柏屋町、芦屋町、北茂安町

整備面積50%未満（954都市）

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、当別町、上磯町、大野町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、静内町、音更町、幕別町、釧路町、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、藤崎町、野辺地町、盛岡市、宮古市、大船渡市、水沢市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、江刺市、二戸市、栗石町、岩手町、滝沢村、玉山村、紫波町、矢巾町、石鳥谷町、金ヶ崎町、前沢町、大槌町、山田町、仙台市、石巻市、古川市、気仙沼市、白石市、角田市、岩沼市、大河原町、柴田町、山元町、松島町、大和町、小牛田町、若柳町、迫町、矢本町、秋田市、能代市、横手市、大館市、本荘市、男

町、真鶴町、湯河原町、愛川町、城山町、相模湖町、新湊市、下村、大島町、野々市町、石和町、竜王町、玉穂町、昭和町、田富町、大垣市、羽島市、瑞穂市、川島町、岐南町、笠松町、柳津町、安八町、墨俣町、清水町、舞阪町、名古屋市、一宮市、半田市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、常滑市、江南市、尾西市、小牧市、稻沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、東郷町、長久手町、西枇杷島町、豊山町、師勝町、西春町、春日町、清洲町、新川町、大口町、扶桑町、木曽川町、祖父江町、平和町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、十四山村、飛島村、弥富町、佐屋町、佐織町、阿久比町、東浦町、武豊町、吉良町、幡豆町、幸田町、三好町、小坂井町、御津町、桑名市、長島町、木曽岬町、楠町、朝日町、川越町、草津市、守山市、中主町、能登川町、向日市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、大阪市、堺市、豊中市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、美原町、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、高砂市、川西市、稻美町、播磨町、揖保川町、太子町、大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、早島町、松茂町、北島町、赤岡町、春日市、志免町、那霸市、豊見城市

整備面積80%以上（31都市）

塩竈市、ひたちなか市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、群馬町、花園町、木更津市、栄町、白子町、あさる野市、藤野町、神戸町、輪之内町、北方町、新居町、春日井市、立田村、一色町、彦根市、近江八幡市、長岡京市、池田市、御津町、當麻町、和歌山市、船穂町、水巻町、宜野湾市、浦添市、南風原町

鹿市、湯沢市、大曲市、鹿角市、鷹巣町、八郎潟町、角館町、十文字町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、高畠町、川西町、余目町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、国見町、保原町、川俣町、本宮町、鏡石町、河東町、会津高田町、矢吹町、石川町、三春町、船引町、日立市、土浦市、石岡市、下館市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、水海道市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、岩井市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、茨城町、小川町、美野里町、内原町、常北町、大洗町、友部町、岩間町、岩瀬町、東海村、那珂町、瓜連町、大宮町、大子町、鉾田町、神栖町、波崎町、麻生町、玉造町、江戸崎町、美浦村、阿見町、新利根町、八郷町、千代田町、新治村、伊奈町、谷和原村、関城町、明野町、真壁町、協和町、八千代町、千代川村、石下町、総和町、猿島町、境町、藤代町、利根町、宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、今市市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、黒磯市、南河内町、河内町、二宮町、茂木町、芳賀町、壬生町、石橋町、国分寺町、野木町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、藤原町、氏家町、烏山町、那須町、西那須野町、田沼町、桐生市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、北橘村、富士見村、宮城村、粕川村、新里村、榛名町、箕郷町、子持村、伊香保町、吉井町、下仁田町、甘楽町、松井田町、中之条町、草津町、白沢村、月夜野町、水上町、境町、尾島町、新田町、敷塚本町、笠懸町、大間々町、板倉町、千代田町、邑楽町、秩父市、飯能市、本庄市、名栗村、都幾川村、横瀬町、長瀬町、小鹿野町、美里町、児玉町、神川町、神泉村、上里町、妻沼町、寄居町、銚子市、館山市、佐原市、八日市場市、旭市、勝浦市、鴨川市、君津市、富津市、下總町、大栄町、小見川町、多古町、東庄町、飯岡町、松尾町、横芝町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、長南町、御宿町、大原町、岬町、鋸南町、白浜町、千

倉町、奥多摩町、山北町、清川村、新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、新津市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、柄尾市、糸魚川市、新井市、五泉市、白根市、豊栄市、上越市、阿賀野市、佐渡市、聖籠町、中条町、横越町、龜田町、岩室村、弥彦村、分水町、吉田町、巻町、西川町、田上町、栄町、小出町、塙沢町、荒川町、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、上市町、八尾町、婦中町、福光町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、松任市、かほく市、根上町、鶴来町、津幡町、内灘町、福井市、敦賀市、武生市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、松岡町、三国町、丸岡町、春江町、坂井町、今立町、甲府市、富士吉田市、塙山市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、春日居町、牧丘町、勝沼町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、中道町、芦川村、三珠町、市川大門町、増穂町、鰍沢町、中富町、身延町、敷島町、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、上野原町、長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、臼田町、軽井沢町、御代田町、丸子町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、高森町、豊丘村、明科町、豊科町、穂高町、梓川村、池田町、小布施町、高山市、多治見市、閔市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、可児市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、海津町、南濃町、養老町、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、池田町、武芸川町、富加町、川辺町、八百津町、笠原町、国府町、静岡市、沼津市、熱海市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、天竜市、浜北市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、東伊豆町、函南町、韮山町、大仁町、長泉町、小山町、富士川町、由比町、岡部町、大井川町、相良町、榛原町、吉田町、金谷町、大須賀町、小笠町、菊川町、大東町、森町、浅羽町、福田町、竜洋町、豊田町、豊岡村、細江町、豊橋

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

市、瀬戸市、新城市、田原市、八開村、南知多町、額田町、藤岡町、足助町、下山村、旭町、音羽町、一宮町、渥美町、津市、伊勢市、松阪市、上野市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、龜山市、鳥羽市、熊野市、久居市、いなべ市、菰野町、安濃町、一志町、嬉野町、三雲町、明和町、玉城町、二見町、小俣町、志摩町、阿児町、大津市、長浜市、八日市市、栗東市、志賀町、石部町、甲西町、水口町、甲南町、蒲生町、日野町、竜王町、湖東町、山東町、米原町、湖北町、高月町、安曇川町、新旭町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、京丹後市、井手町、宇治田原町、山城町、加茂町、笠置町、和束町、南山城村、園部町、八木町、岩滝町、伊根町、河内長野市、和泉市、箕面市、豊能町、能勢町、千早赤阪村、洲本市、相生市、豊岡市、龍野市、赤穂市、西脇市、小野市、三田市、加西市、篠山市、吉川町、社町、滝野町、福崎町、香寺町、上郡町、山崎町、柏原町、氷上町、津名町、東浦町、西淡町、三原町、南淡町、奈良市、天理市、桜井市、五條市、都祁村、大宇陀町、菟田野町、榛原町、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、下津町、野上町、打田町、那賀町、貴志川町、岩出町、かつらぎ町、高野口町、湯浅町、吉備町、美浜町、由良町、白浜町、上富田町、那智勝浦町、鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、淀江町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、平田市、鹿島町、東出雲町、大社町、岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸町、山陽町、日生町、牛窓町、邑久町、長船町、灘崎町、金光町、鴨方町、里庄町、真備町、落合町、広島市、吳市、竹原市、三原市、尾道市、因島市、福山市、府中市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、三次市、海田町、熊野町、坂町、江田島町、音戸町、大野町、能美町、大柿町、黒瀬町、瀬戸戸町、向島町、沼隈町、神辺町、下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、和木町、玖珂町、平生町、秋穂

町、小郡町、山陽町、鳴門市、小松島市、阿南市、石井町、那賀川町、羽ノ浦町、板野町、上板町、鴨島町、脇町、池田町、丸龜市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、内海町、土庄町、三木町、香川町、綾南町、飯山町、多度津町、三野町、豊中町、詫間町、松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、北条市、東予市、四国中央市、大西町、菊間町、重信町、砥部町、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、中村市、宿毛市、土佐清水市、野市町、伊野町、春野町、大牟田市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、山田市、甘木市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、小郡市、筑紫野市、宗像市、前原市、古賀市、那珂川町、福間町、津屋崎町、岡垣町、遠賀町、鞍手町、宮田町、桂川町、稻築町、穂波町、庄内町、三輪町、夜須町、志摩町、大刀洗町、三瀬町、広川町、瀬高町、大和町、三橋町、高田町、糸田町、川崎町、椎田町、吉富町、佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、諸富町、大和町、神埼町、千代田町、小城町、三日月町、塩田町、嬉野町、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、福江市、平戸市、松浦市、壱岐市、三和町、多良見町、長与町、時津町、飯盛町、有明町、国見町、加津佐町、口之津町、西有家町、有家町、生月町、佐々町、熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、本渡市、山鹿市、牛深市、菊池市、宇土市、不知火町、松橋町、小川町、植木町、大津町、合志町、泗水町、西合志町、御船町、益城町、芦北町、五和町、大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、日出町、三重町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、佐土原町、三股町、高鍋町、門川町、鹿児島市、川内市、鹿屋市、枕崎市、串木野市、阿久根市、名瀬市、出水市、大口市、指宿市、加世田市、国分市、西之表市、垂水市、東市来町、宮之城町、加治木町、隼人町、志布志町、石川市、具志川市、平良市、石垣市、名護市、糸満市、沖縄市

収録データベースについて

地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図および20万分の1地勢図を使用しました。(測量法第30条に基づく成果使用承認 平14企指公第2号、平8総使第31号)
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(©2004 財団法人日本デジタル道路地図協会)を使用しました。(測量法44条に基づく成果使用承認90-063)
- この地図の作成に当たっては、小田原市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1国土基本図を使用しました。(承認番号 平成10年小田原市指令第52号)
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1国土基本図を使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成12年度 知都発第170号)
- この地図の作成に当たっては、養老町長の承認を得て、同町所管の2,500分の1都市計画図を使用しました。(平成12年 養建第1902号)
- この地図の作成に当たっては、貴志川町長の承認を得て同町発行の2,500分の1の全図を使用し、調整しました。(承認番号平10. 近公. 第34号)
- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なる場合がありますのでご了承ください。

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。TMT承認番号 04-258
- 本製品に使用している交通規制データは、2003年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- 本製品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をパイオニア(株)が取得しています。本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。©2004.TMT
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは、2004年3月末現在(2004年3月調査時点)のものです。

VICSサービスエリアについて

- 本製品に収録されているVICSエリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道（札幌）（旭川）（函館）（北見）
(釧路)、青森県、秋田県、岩手県、宮城县、福島県、山形県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県、新潟県、富山県、福井県、石川県、愛知県、三重県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、岡山县、広島県、山口県、島根県、鳥取県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、長崎県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICSサービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3（地図表示型）表示はできません。

テレビ局リストのデータについて

- テレビ局リストのデータは2004年1月調査現在のものです。TV放送局の周波数（チャンネル）変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

訪問宅（個人宅）電話番号データについて

- 訪問宅（個人宅）電話番号データは、日本ソフト販売（株）「Bellemax®」（2003年7月現在）のデータを使用しております。訪問宅（個人宅）電話番号検索では、一部検索または正確な位置に表示できない場合があります。（音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています。）

抜け道データについて

- 抜け道データは、株式会社昭文社提供のデータ、2002年5月版（東京23区）、2001年4月版（名古屋）、2002年4月版（大阪）、2002年5月版（関東圏（繁華街・観光地））、2003年4月版（中部圏）のデータを使用しています。

その他情報提供元

- NTT情報開発株式会社（2003年7月現在のタウンページデータ）（音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています。）
- 財団法人交通事故総合分析センター（1999年度統計による危険地帯データ）
- 三井物産株式会社（2003年8月現在の駐車場データ）
- 監修：夜景愛好家 縄手真人（夜景コメント・夜景写真）
- 小黒俊雄（写真撮影、百名山・高原植物）
- 加藤庸二（写真撮影、名滝百選）
- 関係各市区町村観光課・観光協会（写真協力、さくら名所・名水百選）
- 米国特許No.4,558,302および対応外国特許

メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は保障するものではありません。

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

索引

メニュー索引

■ お出かけメニュー



住所	▶ P29
電話番号	▶ P29
ジャンルリスト	▶ P30
ジャンルワード	▶ P31
名称	▶ P32
マップコード (緯度経度)	▶ P33
ルート消去	▶ P51
登録した場所	▶ P34
最近探した場所	▶ P34
自宅	▶ P44

■ ショートカットメニュー（走行画面から）



メニュー	クイックルート探索	▶ P43
	別ルート	▶ P46, P106（自車位置修正）
	ルート編集	
	ここを登録する	▶ P78
	地図スクロール	▶ P15
	サブメニュー	▶ P11
	ルート確認	▶ P45
	ルート変更	▶ P46
	ルート消去	▶ P51
	機能設定	▶ P94

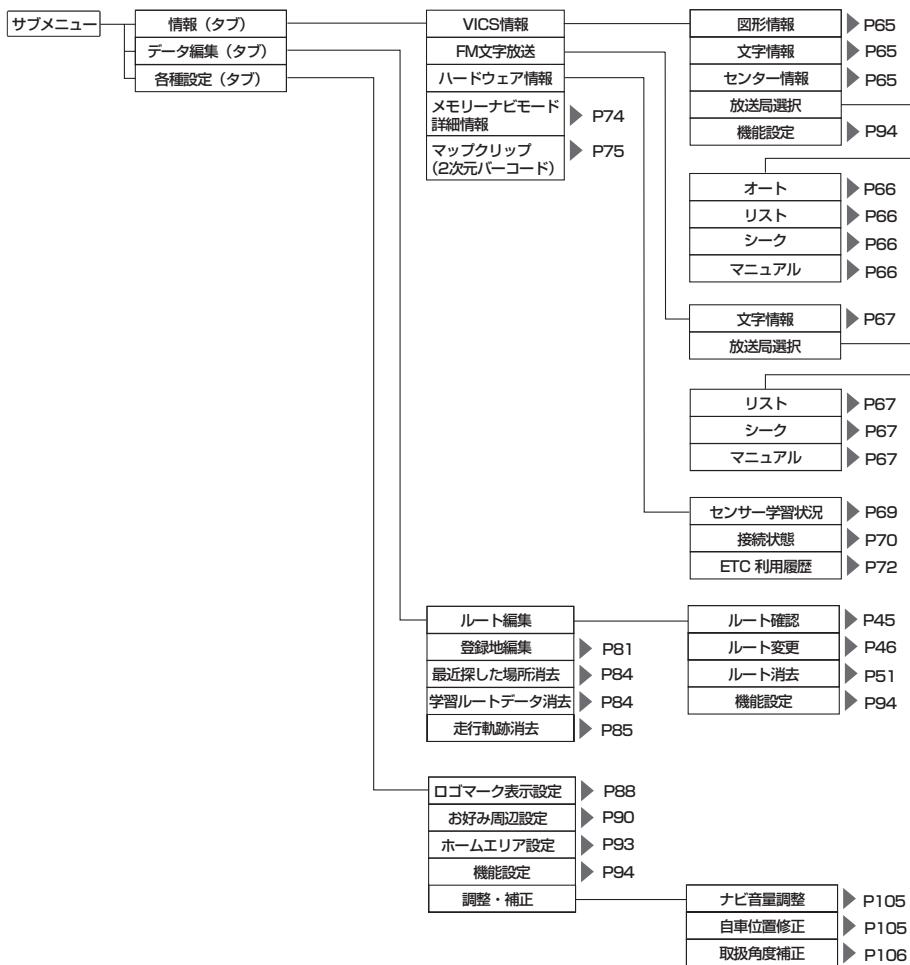
■ ショートカットメニュー（スクロール）



メニュー	ここへ行く	▶ P40
	ここへ立寄る	▶ P48
	詳細情報を見る	▶ P37
	ここを登録する	▶ P78
	地図スクロール	▶ P15
	サブメニュー	▶ P11

- メモ • ショートカットメニューを表示させた状態により、表示されない項目や選択できない項目があります。

■ サブメニュー



はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

用語索引

■ 五十音順

あ行

案内地	53、57、58
行き先	
緯度経度	33
お好み周辺	36
最近探した場所	34
ジャンルリスト	30
ジャンルワード	31
周辺施設	34
住所	29
テーマ	31
電話番号	29
登録した場所	34
マップコード	33
名称	32
ルート探索	40
インターチェンジ	41、49
ウィンドウマップ	22、96
右左折専用レーン案内	16、101
エラーメッセージ	129
オートハイウェイモード	16、96
オートフリーズーム	20
オートリルート	57、98
オービスポイント	102、142
オービスROM	142
お好み周辺検索タッチキー	36
お出かけメニュー	10
お出かけメニューの音声操作	112
最近探した場所	113
ジャンルリスト	112
ジャンルワード	113
住所	112
電話番号	112
登録した場所	113
マップコード	113
名称	113
音声案内	54
音声操作	
お出かけメニューの音声操作	112
音声操作例	109
基本操作	109

検索できるジャンル	
(お出かけメニュー)	114
検索できるジャンル	
(周辺メニュー)	117
周辺メニューの音声操作	116
「発話」ボタンを使った音声操作	118
音量	105

か行

学習状況(センサー)	69、133
学習ルート探索	42、98
記号	126
規制表示	63
軌跡表示	14
機能設定	94
その他	100
地図表示	95
ルート・案内	97
VICS	99
基本操作	10
キャラクター(音声操作)	108
距離/方位/3Dの学習度	69
緊急情報の自動表示	64
クイックルート探索	43
区間旅行時間表示	99
傾斜計	69
現在地画面	14
表示させる	18
現在地情報の表示	96
現在地の地名	14
県境案内	16、100
広域	19
効果音	83
交差点案内表示	53、97
高精度3Dハイブリッドシステム	135
ここへ行く	11、40
ここを登録する	11、79
誤差	136
故障かな?と思ったら	127

さ行

サービスエリア	25
最近探した場所から探す	34
最近探した場所の履歴を消去する	84
サイドマップ表示	17
削除(文字)	125
サブメニュー	11
市街地図	20

自車位置修正	105
自車マーク	14
施設情報(有料道路)	23
自宅に帰る	44
音声操作で探す	114
自宅を登録する	78
シティマップ	20、142
車速パルス	69
車両情報	100
設定する	103
ジャンクションの分岐先	24
ジャンルリストで探す	30
ジャンルワードで探す	31
十字カーソル	15
住所で探す	29
音声操作で探す	112
渋滞オートガイド	58、99
渋滞・規制情報	58、64
渋滞考慮オートルート	57、98
渋滞考慮ルート探索	42、98
渋滞情報表示	58、99
渋滞チェック表示	64、100
渋滞ボタン	10、58
周辺施設を探す	34
周辺ボタン	35、116
周辺メニューの音声操作	116
出発地指定	50
順調表示	99
消去	
最近探した場所	84
走行軌跡	85
登録地	83
ルートの学習内容	84
詳細	19
詳細市街地図収録エリア	142
詳細情報を見る(検索した場所)	37
詳細ルート設定	47
ショートカットメニュー	11
自立航法	135
進行方向案内	54
スカイシティマップ	20
スカイビュー	20、22
スクロール画面	15
スクロール方面表示	95
図形情報(VICS情報)	65
スケール	19
スケール表示タッチキー	14、19

スペース	125
セーフティインフォメーション	16
接続状態	70
設定地点リスト	45
全角	124
前後G/回転速度計	69
センサー学習状況	69
センサーメモリーのリセット	134
センター情報(VICSセンター)	65
全ルート再探索	57
走行軌跡自動消去	95
走行軌跡表示	95
走行軌跡を消去する	85
挿入(文字)	125

た行

立寄地	
削除	49
追加	47
通過済み	48
並べ替え	48
他のルート	41
探索条件	41
地図画面	
表示方法を変える	21
地図色切替	95
地図で探す	28
駐車場情報マーク表示	99
調整・補正	
自車位置修正	105
ナビ音量調整	105
ツインビュー	22
データ編集	12、81
デモ走行	45
電源電圧	71
電話番号で探す	29
到着予想時刻	53
到着予想時刻速度(一般道)	97
到着予想時刻速度(有料道)	97
登録	
自宅	78
場所	79
登録した場所から探す	34
登録地の効果音	83
登録地の名称	81
登録地のよみ	81
登録地を消去する	83

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

ドライバーズビュー	22
取付位置	71
取付角度	106
トリップメーター	69

な行

ナビゲーションのしくみ	135
入力(文字)	124
抜け道考慮オートリルート	57、98
抜け道表示	14、16、95
ノースアップ	96
ノースアップスクロール	21
ノーマルビュー	21
乗降IC	49

は行

パーキングエリア	25
パーキングブレーキ	71
ハードウェア情報	69
ハイウェイモード	22、23
バック信号	71
発話するタイミング	108
「発話」ボタンを使った音声操作	118
ビーコン情報の自動表示	64
ビーコン即時表示	64
ビーコンユニット	64
非表示(ロゴマーク)	89
ヒントポップアップ	13、104
フェリー航路使用条件	98
踏切案内	16、101
分岐先	24
ヘディングアップ	96
変換(文字)	124
変更	
ナビゲーションの機能設定	94
登録地の位置	81

編集	
立寄地	47
登録地	81
ボイスヘルプ	118
放送局(VICS情報)	66
方面案内	55
ホームエリア	93、123

ま行

マーク(登録地)	81
マップクリップ	75
マップマッ칭	136

道のり・到着予想時刻表示	97
無変換(文字)	124
名称で探す	32
音声操作で探す	113
メモリーナビモード	74、122
文字種を切り替える	124
文字情報(VICS情報)	65
文字の入力操作	124
文字を削除する	125
文字を入力する	124

や行

有料道路の施設情報	23
有料道路使用条件	97
有料道路注意地点・県境案内	16
よみ(登録地)	81

ら行

ライト点灯案内	16、101
ランドマーク音声案内	55
ランドマークガイド	53
リスト操作	12
リセット(センサーメモリー)	134
リセットボタン	132
立体ランドマーク	82
リフレッシュ案内	16、101
料金所	54
料金表示	25
ルート案内	52
中止する	51
ルートインフォメーション	53
ルート確認画面	41
ルート確認	40
ルート再探索	46
ルート周辺エリア	123
ルート消去	51
音声操作	114
ルート全体地図	45
ルート探索	
学習ルート探索	42
渋滞考慮ルート探索	42
ルート探索基準	97
ルートプロフィール	45
ルート編集	45
ルートを探索させる	40
レーン案内	16、55、101
ロゴマーク	
非表示	89
表示	88

■ 数字・アルファベット順

数字

2Dマーク	81
2D表示	21
2画面表示	22
2次元バーコード	75
3Dハイブリッドセンサー	135
3D表示	22
3Dマーク	81、82

A

AV操作(音声操作)	
AV共通操作	120
CD	120
DVDビデオ	120
MP3	120
テレビ	120
マルチCD	120
メモリーCD	120
ラジオ	120

E

ETC	55、72
ETCユニット	71
利用料金合算	72
利用履歴	72

F

FM多重チューナーの設定	100
FM文字放送	67

G

GPS	135
GPSアンテナ	70

V

VICSセンター	60
VICSとは	60
VICS情報	25
VICS情報の表示形態	61
VICS情報マーク	63
VICS情報を見る	62
VICS情報提供時刻	14、62
VICS情報表示対象道路	99
VICS用ビーコンユニット	63、71

はじめに

基本操作

検索

ルート

VICS・情報

登録・編集

各種設定

音声操作

付録

地図記号一覧

記号	意味	記号	意味	記号	意味
	(青) 高速道路・有料道路		灯台		城・城跡
	(赤) 一般国道		工場など		神社
	(緑) 主要地方道		警察署		寺
	(橙) 一般都道府県道		消防署		墓地
	(淡灰) 一般道		病院・保健所		タワー
	細街路		公民館・公共図書館		温泉
	鉄道		郵便局		山岳
	県境		N T T		指示点
	海・川・湖沼		小学校		教会
	(水色) 緑地 (ゴルフ場・公園など)		中学校		キャンプ場
	施設		高校・その他教育施設		テニスコート
	駅・駅舎・駅ビル		大学		マンション (シティマップのみ)
	インターチェンジ名 (紺) ランプ名 (紺) 交差点名 (黒)		デパート・スーパー		
	一方通行 (シティマップのみ)		D I Y ショップ		
	ランプ出入口 (紺: 入口 赤: 出口)		ホテル		
	インターチェンジ (2km、5kmスケールのみ)		ホール・劇場・文化会館		
	駐車場		公園		
	料金所		遊園地・テーマパークなど		
	トンネル出入口		動物園		
	空港・飛行場		植物園		
	ヘリポート		水族館		
	フェリー乗り場		美術館・博物館		
			野球場・スタジアム		
			体育館		
			ゴルフ場・ゴルフ練習場		
			スキー場		
			モータースポーツ		
			競技場・その他娯楽施設		
			海水浴場・プール		
			ヨットハーバー		
			自動車学校		
			牧場		

※地図データの整備上、通常の地図とシティマップでは、道路種別色が異なることがあります。

※地図の回転などにより、文字どうし、あるいは文字と記号とが重なる場合があります。

※車の進行方向によって、交差点名が地図上の表記と実際の表記で異なる場合があります。

※地図記号は、実際に地図に表示される記号と若干異なる場合があります。

※記号の色は印刷インクの関係上、実際の色とは異なる場合があります。



この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな?と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名、②ご購入日、③故障症状を具体的にご連絡ください。

- パイオニアホームページ：お客様サポート <http://www.pioneer.co.jp/support/index.html>
(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログの請求・メールマガジン登録のご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などから
はご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付 月曜～金曜 9:30～17:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

- カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口
： ☎ **0070-800-8181-11**
： 【一般電話】 **03-5496-8016**
● ファックス受付
： **03-3490-5718**

部品のご購入についてのご相談窓口

- 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入については、部品受注センターへお問い合わせください。

部品受注センター

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

- 電話 : ☎ **0120-5-81095**
： 【一般電話】 **0538-43-1161**
ファックス : ☎ **0120-5-81096**

修理についてのご相談窓口

- お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターへ（沖縄の方は、沖縄サービスステーションへ）

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付 月曜～金曜 9:30～19:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

- 電話 : ☎ **0120-5-81028**
： 【一般電話】 **03-5496-2023**
ファックス : ☎ **0120-5-81029**

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付 月曜～金曜 9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

- 電話 : 【一般電話】 **098-879-1910**
ファックス : **098-879-1352**

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2004

< KAMZF > < 05A00000 > < IRA1472-A >